夕刊 滿洲日報 三月卅一日

外務回訓案につき今朝來重要協議

各相、首相官邸を訪問

【東京三十一日發電】山梨海軍次官は本日前九時濱口首相を官邸に訪問し三十分にして辭去、それより外務省に堀田歐米局長を訪ひ約一時間會談する處あり同十時半歸廳したが次いで永井外務政務次官は濱口首相を官邸に訪問約一時間會談し續き安達內相、井上藏相等は十時四十分相前後して來邸幣原外相も亦午前十一時何れも濱口首相を訪問目下協議を重ねつゝあるが右は愈々外務省立案の回訓案が首相の許に達しこれにつき重要協議を行つた模様である

回訓決定を前に當局異常に緊張

日曜日にも重要協議

【東京卅一日發電】海軍省では卅日午前、午後に亘つて大臣室に山梨、矢吹兩次官、末次軍令部次長、堀軍務局長、小林艦政本部長等參集回訓案に對する重要協議を爲したが、途中山梨次官は濱口首相を訪問し海軍側の意見を陳述し矢吹政務次官は外務省に堀田歐米局長を訪問外務省で作成の回訓案を速かに海軍側に內示され度き旨を申入るゝ處あつた蓋し海軍側としては後一日に迫れる閣議を控へ速かに外務案を檢討し七割主張を貫徹せんと必死の努力を拂ひつゝあるもので外務、海軍兩當局は今や異常の緊張を示してゐる

海軍首腦部は重大決意か

米國案鵜呑みの場合

【東京三十日發電】海軍では三十日日曜にも拘らず軍縮關係の首腦部は海軍省に登廳して外務省よりの回訓原案を鶴首して待つたが遂に夜に至るも外務省から提示がなかつた、然るに政府の態度は一日の閣議において決定することゝなつてゐるので三十一日には必らず外務省より濱口海相事務管理の手を經て海軍省に示されるものと期待してゐる、海軍では外務案が傳へらるゝ如く米國の最後案を鵜呑みにしたものである場合には軍部從來の大巡七割、潛水艦現有勢力保持の二大原則を包含する補助艦總括七割に全然背馳し國防の重責に任じ得ざる重大結果となるので特に旅行を中止した岡田軍事參議官を中心に加藤軍令部長、末次次長、矢吹、山梨兩次官その他海軍首腦部の重大會議を開き之が對策を協議しその獨自の立場より重大なる決意をなすものと豫想されてゐる

坂本男軍部督勵

【東京三十一日發電】貴族院公正會坂本俊篤男は本日午前十時半海軍省に山梨次官を訪ひ更に海相官邸に岡田參議官、大角橫須賀鎭守府長官、野村中將等と會見軍縮會議に對する貴族院の狀勢を報告し飽くまで七割主張貫徹を期せられ度しと要望するところあり午後零時二十分辭去した

政治協定に反對

イギリス代辯者斷言

【ロンドン三十日發電】イギリス側代辯者は英佛間に折衝中の政治協定交渉に關し今夕左の言明をなし、イギリスとしては既に凡ゆる可能な妥協を認めてゐるのでこれ以上の束縛的條件には應じかねる旨を斷言した

英國はより良き平和達成の手段を得んがためには喜んでその進み得る最大限度まで進み出す熱意を有する、然し更に軍事的行動を約束する如きは絕對不可能の事である、かゝる拘束を約するならば戰爭の因つて來る原因に遡つてその事情を緩和解決する可能性は絕無とされ直に自から軍事的行動に干與せねばならぬやうに拘束さるゝこととなるからである、かゝる拘束は全英國民の感情に違反するものである

英佛交渉は打切か

イギリス側の政治協定反對にフランス側は悲觀す

【ロンドン三十日發電】英佛政治的交渉に關するイギリス側の言明は日曜夕別莊より歸來したマクドナルド氏が自國全權を招き懇議の末發表されたものでマクドナルド氏自身の意見を示したものと解せらる、從つてフランス側が態度を變へぬ限り目下の英、佛交渉は打切りの外はないと見られてゐる、而して本夕の言明は正にアメリカの自國が形勢を左右し得ぬ將來の如何なる事態に關しても豫じめ軍事的行動參加を約することを拒まんとする態度と正にその揆を一にするものである、斯くてイギリスは國際聯盟規約第十六條の解釋につき過去八年間の意見を變更せざるを明かにした譯である、英國側代辯者の例にない强硬明確な言辭は即ちブリアン佛全權が今回の政治協定を國際聯盟規約の下に取入れイギリスを之に參加せしめんとしたことについての失敗を示すものである、今や佛全權は右言明を聞き非常な悲觀氣分に包まれてゐる、尙ブリアン氏は三十一日ヘンダーソン氏と會見意見の相違せる諸件につき協議を試みるはずである

四大臣の重要會議

外相原案を說明

【東京三十一日發電】三十一日朝首相官邸に於ける回訓案に關する四大臣の重要會議にては幣原外相より回訓立案經過及び內容を說明し、井上藏相よりは軍縮協定成立と決裂の場合の我國財政に及ぼす影響及建艦競爭を基礎とする財界及び造船界の將來に關し說明し首相採決前の政府最後の協議をなした、斯くて回訓案は明一日の閣議で正式決定を見ることゝなつた

のであるからなほ愼重考究の上決定する要があらうとなしてゐる

走馬燈

荻川

偶感(其二)

英國ともあらうものが、印度總督の印度人に誓ひたる宣言を、反古にしてはならぬ、而も宣言の淵源は、世界大戰時に於ける英帝國首相の洩らした、印度獨立の暗示から來て居るのであるが、英國は、印度獨立と云ふことで氣を揉みながら、そのこれに對する態度は糊塗的である、彌縫的である、そうして此間ちよつと彈壓にも出るが、それが徹底したものでない、然り斯くあるは、英國として寶庫印度を惜むからじや。

◇

惜むは無理もないこと、二百有餘年も寶庫として之に力を傾けしもの、それからの利得は莫大であつたらうが、それに注ぎし心血とて尠少と云へまい、併し一九一〇年頃と思ふが、チロルによつて書かれた「印度の不安」によつても、英國は遲疑きながら、進んで印度根本的政策を立直すべき筈なりしに、これを爲さず、剩さへ世界大戰に餘儀なくされて、印度人に約束したることをも、有耶無耶に葬り去らんとしては、そこに印度統治の擾れ行く故なしとせざるなり。

◇

最親友邦の一たる英國の惱みに同情を表する、東洋に國士を聯ぬる印度が擾るゝには、之を對岸の火災視し能はぬ、由來印度は啻に英國にとりてのみか、世界の寶庫たり、それで曩にドイツがこれを狙ふて、世界大戰の一因を爲し、露國と英とは、絕えず此印度に軋りて、現在も尙穩かならぬところを貽す、印度を擾してはならぬ、印度を擾さざらんが爲には、英國の條理ある統治策の出現を望む、それには英國として、當今に於ける印度人の心裡を、充分に觀透かさねばなるまい。

◇

忌憚なく云へば、獨り英國に限らぬ、當時列强なるものゝ世界侵略は、頗る殘忍橫暴であつた唯列强の內で米國のみ、これに超然して居つたと云はれるが、それでも機會均等なる文句を以て此侵略に追隨して來る、侵略を受くるものにとつては、それが毫も侵略と異らぬ、然るに世界の大勢に一變化が來て、此侵略なるものが止んだ、侵略が止んだとすれば、反動として被侵略者が、侵略されしものを、恢復せんとするは自然で、支那それ、印度もそれなのである。

鮮農引揚の事情

沿海州當局の新耕作制度 今秋の收穫激減せん

【ハルビン特電三十一日發】勞農共產主義と相容れないとの理由で沿海州に於ける多數の鮮農はロシヤ領から國外に驅逐されつゝあるが、吉林省依蘭道下露支國境に近い饒河、虎林、東寧等の各縣には着の身着のまゝ追放された鮮、支人約五千名に達したといはれてゐる、彼等鮮農の語る處は

沿海州には昨年十二月勞農極東執行委員會では人民局に命じ共同耕作組合なるものが組織され勞農に歸化した者も歸化せぬものも絕對に組合に加入せねばならぬ規程が施行され從來一名に付平均一晌(二千四百坪)の農地貸下げの耕作制度を廢止し私有財產は一切許可せぬ方針を執り組合の條件としては農作物中一名十六布度以外の餘剩收穫物は政府に納入することを制定し、これに反對するものは居住權を認めぬと云ふのでこれまで未墾地を開拓して來たものもこれではいくら働いても結局食ふだけだからつまらぬとの考へから誰一人として組合に加入するものなくいづれも逃げて來た、若し極東人民委員會が飽くまでこの主義により耕作を施行せんとすれば勢ひロシヤの百姓も餘分の耕作をせず自然農產物の減收となり沿黑龍州は疲弊する一方であらう

スターリン氏のこの農村五ケ年計畫が沿海州にも實施されんとしてゐるのであるが、現狀から推すと本年秋の農產物收穫は自然減收の結果となるであらう

公學堂の教科書

根本的刷新方針 滿鐵學務課で協議

滿鐵學務課では卅一日午前十時から昭和六年度より沿線公學堂において使用する教科書編纂の根本方針につき會議を開催、大藏理事、保々地方部長、伊藤視學、岩間囑託等出席の上現行の中國文、修身、地理、歷史等の各教科書內容の刷新に關する大綱上の打合を遂げたが右方針決定と同時に新教科書の編纂に着手する筈で現行教科書は從つて五年限りで廢止されることゝなつた

山東を狙ふ西北軍

數日中に六箇師を鄭州に集結 隴海線より東進作戰

【北平卅一日發電】西北軍は續々鄭州に集中しつゝあり昨日までに旣に集中せるもの步兵、騎兵合して三個師團にて數日中には六個師に及ぶべくその集結を待つて鹿鍾麟總指揮の下に隴海線より東進し徐州を衝く手筈となつてゐる、此處にて西北軍は武漢に向はずして其の傳統的方針たる山東奪取を目的とし青島を勢力下に收めんとすること明かとなつた、這は旣に山西側の諒解を得たもので馮玉祥氏も近く鄭州に來るべしと

奉天派局外中立

張學良氏閻氏に通告

【北平三十日發電】張學良氏は最近閻錫山氏に對し

一、東北四省は對日、對露の外交關係複雜にて南京政府との關係を絕ち難く板挾みの苦境に在り故に外交問題に限り南京政府との連絡を繼續せざるを得ず

二、然し東北四省と山西とは同じく北支治安維持の責任を有するを以て今後時局の進展に應じ出兵援助を除くの外武器彈藥その他の援助を惜しまざるべし

と初めて眞意を告げて局外成立の巳むべからざる事を明かにした

獨新內閣

正式任命

【ベルリン三十日發電】ブリューニング博士のドイツ新內閣は本日正式に任命された、顏觸れは旣報の如くであるが、首相兼攝は一切取止め被占領區域長官には無任所のトレベラーヌス氏、內務長官にはヴイルト氏が入閣した

吉撫鐵道

敷設計畫 吉同線を中止

【ハルビン特電三十一日發】吉林省政府にては吉林から五常を經て依蘭道三姓、樺川、同江に達する吉同鐵道の敷設計畫中であつたが最近調査の結果該線よりは吉林より牡丹江、東寧を經て密山、虎林の各縣を過ぎ撫遠(綏遠)に達する吉撫線が有利且つ必要であるとの意見あり、同方面を先にすべきであると云はれてゐる、然し該線には穆稜炭礦鐵道や密山及び虎林に延長する豫定線があるので若し右豫定案が實現さる時は露支合辦の穆稜鐵道は問題となるのであらう、因に吉、撫沿線には多數の炭礦脈と森林がある由

丁抹兩殿下

あす陸路御來連 即日奉天丸で青島へ

デンマーク皇族アクセル、同妃兩殿下は一日八時着列車で隨行者駐日公使カウフマン氏と共に御來連、同十一時出帆の奉天丸にて青島へ御出發の筈なるが大連驛頭には關東長官代理神田內務局長、日下文書課長、滿鐵からは仙石總裁代理として多分大藏理事が御出迎へ申すことになる模様である、尙滿鐵の埠頭設備については市川鐵道部次長、船舶長が御說明を申上ぐべく警備上については中谷警務局長から既に手配方の命令を發せられた

軍縮による財源三千萬圓に上る

民政黨の新政策主張

【東京卅一日發電】民政黨では軍縮會議も大體日英米三國の妥協に依つて近く一致點に到達するものと確信し又之を期待してゐるが國民多數の意志も亦世界の平和と國民の負擔の輕減の趣旨より軍縮の成功を熱望し居るを以て我國防を脅威せざる程度の妥協案には贊成するものと信じてゐる、從つて會議が纏まつた曉には大體六年度より三千萬圓以上の財源餘裕を生ずることとなるから政府としては之を減稅並に社會政策的の施設に振り向くべきである、卽ち之を年來の主張たる絹織物消費稅、砂糖消費稅の輕減に當て更に營業收益稅の免稅點を千二百圓程度に引上げ更に社會政策的施設としては救護法の實施も必要であるとなしてゐる然しこれ等は恒久財源を要するも

恐ろしい佛力

支那時局が生んだ二つの挿話

居正氏と佛力

◆…反蔣運動の放火犯として南京政府から憎まれてゐる西山派要人は今何れへか姿を匿したが、其巨頭居正氏は同志四名と共に上海警備司令部の一室に鐵枷を箝められ春に背いて監禁の憂身を窶つてゐる

◆…最近上海から歸つた人の話によると、居正氏は道に豪快の人、獄則を遵守する傍々、深く觀音さまを信じ、日に幾百遍となく觀音經を誦して信仰三昧に入つてゐるが、不思議にも氏が聲高らかに念ずると、脚に堅く箝められてゐる鐵枷がパチリと音立てゝ脫れて了ふ、初めは警備司令部の人々も鐵枷の破損ぐらゐに思つてゐたが、再三靈驗が現はれるので今では之等の人々も大いに靈驗に驚いてゐるといふことである

◆…居正氏逮捕されるや東京の犬養、頭山兩翁等は友人として助命の電報を政府に寄せたが、蔣介石氏は一命は保證するが、若し野に放てば如何なる政變を策するやも測られずとして釋放運動には耳を傾けなかつたが此頃石の佛力の話を聞き蔣氏も亦信仰の力の偉大なのに驚嘆してゐる――寫眞は居正氏――

張群氏難を遁る

◆…モウ一つは蔣介石氏の懐刀と稱せられる上海特別市長張群氏の直話――張氏が過般福建で狙擊された日は同地の溫樹莊氏から靜山寺の精進料理に招かれたので一行と共に之に出席した、イザ歸らうとするとフト讀經の聲が耳に入つたので一行に此旨を告げ自分一人佛殿に參詣し靜かに讀經を聽いてゐたところ、先に歸つた一行は歸途兇漢に狙擊され多年艱難を共にした黎秘書は自分の身代りとなつて殺されてゐた

◆…事は偶然のやうであるが若し自分が佛殿に參詣しなかつたならば黎秘書と共に暗殺されてゐたゞらう、今更ながら神佛の加護が恐ろしくなつたと

◆…以上の二つの話は目下南京政府の要人間に專ら話題となつてゐる北方の政府を他所にして=寫眞は張氏=天津特信廿九日發

露支會議の下交渉

本月中に全部了る 莫全權四月中旬赴露

【ハルビン特電三十日發】露支正式會議はモスクワにて開催するに決定してゐるが、莫德惠全權一行は四月十五日までに出發不可能なるも本月中に大體の下交渉を遂げ入露すると、莫全權は側近者に漏らしてゐる、會議は露支各種懸案の全般的交渉を目標に進めるにあり、東鐵其他の部分的に限定して交渉するとの說は支那側の宣傳であると

後藤伯の銅像は五月中旬に完成

滿鐵土木課現地檢分

最近東京朝倉文夫氏のアトリエで原型が漸く出來上つた後藤新平伯の銅像は五月中旬迄には完成し大連に到着することゝなつてゐるが滿鐵土木課では三月中旬より星ケ浦の建設敷地の地均し工事に着手中で四月一杯で半徑五十米突の敷地、周圍の通路等の地均しを終り銅像の到着を待つて高さ廿四尺の臺石其他の基礎工事にとりかゝることゝなつて居るが本工事に關聯して星の家の現在正門入口を擴げると共に門內にも自動車待合所等が新設される筈で滿鐵では卅日午後慶根理事以下地方部土木關係者等が現地檢分を行つた

仙石總裁出社

三十日夜歸任久しぶりに星ケ浦別莊に入つた仙石滿鐵總裁は三十一日午後一時半本社總裁室にて大平副總裁より總裁留守中における社務の報告を聽取し更に各種問題について副總裁と打合すところがあつた模様である

內海氏けふ離連

前電通支局長市會議員內海安吉氏は旣報の如く大連を引揚げ東京に移る事となり卅一日出帆はるびん丸

東鐵公文書

【ハルビン卅一日發電】東支理事會の決議により東鐵の公文書一切は今後全部露支兩文を併用することになり、滿鐵と東支の聯絡貨物引換證券も亦旣に東支から交渉のあつた如く支那文を記入(現在は日、露、英の三國語)することになるのであるが、滿鐵としては近く第八回聯絡會議が開催されるのでその際總ての懸案を決定することに回答したと

吉海、瀋海直通運轉

【吉林卅一日發電】奉天における北寧、瀋海、吉海の三鐵路聯絡會議において吉海と瀋海の兩鐵路は來る四月一日より乘客列車の直通運轉を實施することに協定したと

製鋼所問題で市民大會を開く

けふ準備協議會開催

昭和製鋼所州內設置期成同盟會では上京委員の運動經過報告を兼ね有志の演說を爲し市民の氣勢を揚げるため市民大會を開催すべく三十一日午後三時から市役所議長室で準備協議會を開くと

で新聞通信者關係その他多數官民見送りの中を內地に出發した、最後に十年と六ケ月の間馴染深い土地を離るゝに當り「非常にお世話になつた」旨の挨拶を交はしたが氏の面持には流石に淋し氣な色があつた

寺內中將病む

獨立守備隊司令官寺內中將は去る二十五日奉天へ出張中、狹心症に罹り瀋陽館にて靜養中なりと

人事

▲關屋敏子女史(聲樂家)卅一日出帆はるびん丸にて內地へ

▲岩永勝典氏(第十六師團經理部長)經理部長會議に出席の爲同上

うらる丸 一日午前七時半港外着の豫定

ヤング案

佛議會を通過

【パリー三十日發電】フランス議會は三十日ドイツ賠償金に關するヤング案批准を壓倒的多數を以て可決した、これに依りフランスは延いてヘーグ賠償會議を承認した譯である

大衆黨委員會

【東京卅一日發電】日本大衆黨では三十日午後特別委員會を開き合同問題につき協議した結果先づ三十一日社民黨に對し全合同協議會に參加するやう腹藏なき意見を交換するに決した、而して同黨は勞農提唱の合同協議會參加については回答を保留し先づ社民黨と腹藏なき意見を交換し然る後態度を決定する意嚮であると

大觀小觀

關東廳地方費五年度豫算、前年度より六十八萬餘圓の減少、六百十萬圓也と發表さる。

◇

緊縮節約の昨今、一割減は先づ當然といふところ。但し、銀安といふ材料あり、これを充分に利用せば、一割減を逆に行くこと、必ずしも困難でない筈。

◇

形式上の緊縮を實質上の積極に轉向せしむるには人間の努力を要する。

◇

軍縮會議の回訓案、果して如何になるか、外務省も海軍省も、最善の努力中とある。が併し、その間、感情のもつれの、何の彼のといふが、吾人は、細工は流々、最後の仕上げを靜觀せんとするものである。

◇

何の彼のといつてゐるが、明日から四月に。

天氣豫報

一日(南東の風)晴後曇

	十一時	昨日最低
大連	五、七	零下〇、六
旅順	五、四	同一、三
營口	五、四	同一、五
鞍山	四、六	同二、三
奉天	五、二	同四、五
開原	五、〇	同五、三
長春	五、二	同八、四

西園寺公つひにけさ、重態に陷る
衰弱甚だしく（午前十時卅分發表）

【興津卅一日發至急報】本日午前十時三十分、西園寺公は衰弱甚しく重態に陷つた旨發表さる、

容態は三十一日午前一時頃より惡化の兆候を示したので、三十日午後一時一旦辭去した勝沼博士は急電により午前三時來邸、北村博士と徹宵枕頭に詰め切つて手當に努めてゐる、なほ目下岡博士のほか京都より中西龜太郎博士來興し三博士が看護に努めてゐる

零時半容態

【興津三十一日發至急報】西園寺公は三十一日午前零時頃より容態惡化し體溫三十八度三分より七、八分に上り脈やゝ亂れ極度に衰弱、三十一日午前三時主治醫勝沼博士急電に來邸北村博士と徹宵警戒した、三十一日午前零時半容態左の如し
體溫三十八度二分、脈搏九十六呼吸二十五・容態懸念さる

憂色に包まれた興津の別邸

【興津卅一日發電】西園寺公の病篤つた三十一日朝け零時ごろ靜まり返つた邸内は俄にざわめき熊谷執事および水口屋旅館に居た中川貴族院議員、湯川寛吉、中西醫學博士等慌しく往來する、午前十時十分來興中の伊藤博邦公が見舞に來る中川氏は沈痛な面持で「衰弱甚だしく重態に陷られた」と發表する徹宵看護に努めた熊谷執事は眞赤な眼をうるませながら「私共は一生懸命です」と悲痛な聲、邸内外は全く憂愁に包まれてゐる

勝沼博士ら詰切る

【興津三十一日發電】西園寺公の

罪ない孫から貰つた病氣
直きに癒ると老公の微笑
令孃、高崎園子夫人の姿も痛々し

【興津三十一日發電】駿河灣に面し朝夕の風光を一眸の中に收めてゐる園公の別莊坐漁莊の二階、南向き數寄を凝らした十疊の間に老公は靜かに橫はつてゐる、これに隣る八疊の間には中川氏その他近親の者が詰めかけてゐる、發病以來老公は安眠を得られず言葉は主治醫から固く禁じられてゐる、二十八日愛孃の病氣のため一端川崎に歸つてゐたが二十九日直に引返した令孃高島園子夫人が枕邊で「お父様の風邪は私の坊やが移したので全く私の不注意からです」と涙ぐんで詫ると老公は「罪の無い孫から貰つた病氣だから此の風邪にも罪は無い直きに癒るよ」とニッコリ笑つたといふ、枕頭に詰め切つてゐる園子さんの心勞は側の見る目も痛々しい程である

海賊退治で特別賞與
島田主任以下に

昨秋十月九日貔子窩沖において遼海丸に乘船して海賊船二隻を爆沈し海賊九名を捕縛した水上署島田司法主任以下七名に對し、卅一日附關東廳より警察特別賞與として二百圓を渡さることになつたが關東廳としては破格の賞發であると

重態に陷つた最近の西園寺老公

藝妓を連れて無錢遊興

普蘭店會泡子居住の畫家柳井榮風（四〇）は、卅日市内沙河口黄金町料理店有明抱へ藝妓ぽんたを引連れ午後五時ごろから午前一時まで巴町リリーカフエーで飲み續け、十三圓六十錢を遊興したが、勘定の際金がないため亂暴を働いてゐるのを沙河口署員に取押へられ一夜檢束された

歐洲のお土產話
天才ピアニスト中村愛子孃
婦人ドレス研究の高木女史
歸朝の途哈市で語る

【ハルビン特電三十日發】フランスで音樂を研究した天才ピアニスト中村愛子孃と目白の女子大學から派遣された婦人ドレス研究の高木峰子女史の二人はシベリヤ經由、二十九日ハルビン着、直ちに南下歸朝の途についた

在滿婦人は洋裝がよい
地味になつた純佛婦人
高木峯子女史談

パリは世界的流行の搖籃で其の尖端を行くものだとの定評は依然としてありますが、純フランス婦人は上流の家庭のみならず中流、下層の人々でも大戰後は非常に自覺し服裝の如きも極めて地味であつた、五ケ年間專門にドレス、洋服を研究して來ましたが、一般に日本に比して二、三割乃至五割くらゐは品物が安く、レデーメードのドレスで充分間に合はすなど日常生活の衣類は簡單に着られると云つた工合です、日本婦人の服裝改善は先づ現在の女學校卒業生頃から全般的に注入し、どこまでも實用的であると共に安く出來上る方法を研究せねばならぬでせう、滿洲などは特に日本婦人は洋裝がよいと思ひます

尼僧と生活 精進四年半
愛子孃の談

私はパリに四ケ年半、主としてピアノと佛語の勉強に暮してゐました、ピアノは世界的の音樂家コルト・フイリップさんの二先生について教へを受けたのですが、フイリップ先生は本年六十五歳の高齢でありながら非常に元氣でお弟子には英、米、露その他世界から集まつた人ばかりです、教授の方法は實に

立流な ものです、せめてもう一年半ぐらゐ滯在したかつたのですが……ピアノもヴイオリンのやうにシアンス感情を出すことは勉強さへすれば六ケしいことでないことが判りました、フ先生に習つた日本人は神邊先生だけですが、先生は上達の見込みのないものは一切弟子にお採りにならないのです、然し少しでも將來見込みあるものは月謝を半額にするとか或は免除してゞもお教へ下さるのですの

授業料 は一時間三百法（約邦貨の三十圓）です、滯佛中は尼僧と生活してゐたので日本人の方とは一際交際しませんでした、一度世界的ボーカリストたるシャリヤーピンさんの聲樂を聽きましたが、一ヶ月前から切符を求めねば入場できぬといふ狀態でした然し藤原さんやそのほか日本人の聲樂及び音樂家は既に世界的に認められて來ました、ドイツには泉千代子さんがピアノをご勉強でしたがフイリップ先生の教授法を話したら

ドイツ よりは優れてゐるとのことでした、フイリップ先生も日本へは是非一度行きたいとの希望でした

五品の橫領事件
さらに新事實發覺す
けさ庵谷、山田兩理事出頭

前五品取引所理事長原田耕一氏らに絡る五十餘萬圓の業務橫領事件は目下川畑判官の豫審に附され、收容中の原田、田邊兩氏は連日、豫審廷に引き出され取調べを受けてゐる、而して豫審終結までにはなほ政友會代議士門田新松氏に關する二萬圓支出事件が殘されてをり、殊に白川友一氏が原田氏と氣脈を通じ、五品株の賣買を行ひ可成りの損害を與へてゐる新事實が發覺したもの▲如く、大連地方法院檢察局では三十一日附で白川氏の取引店たる小林、山田兩店に對し昭和三年六月一日から四年九月末までの現株又は定期取引賣買契約並に貸借契約の明細書提出方を命じた、なほ前五品理事庵谷忱、山田三平兩氏は三十一日午前十時大連檢察局に出頭池内檢察官と長時間に亘り面談した

支那富豪を騙つて地代七萬圓を着服
吉村日華土地社長、重役への疑ひいよいよ濃厚となる

日華土地株式會社々長吉村市郎ほか重役數氏に絡まる土地不正事件は、既報の如く大連署高等係中島分室主任の手で鋭意取調中のところ、いよいよ確證を得たもの▲如く、吉村社長の身邊は頗る危險視され兩三日中に檢察局の召喚を見る模樣であるが、これと同時に小田澄道、山内基信ほか二、三重役の

召喚も 免れぬ形勢となつた、即ち日華土地社長吉村市郎氏は大分縣に於て大分日々新聞社長時代木下謙次郎氏と緣故淺からず木下氏が關東長官として來任するや吉村氏も後を追ふて來連、各方面に亘り大小利權に手を擴げ一昨年十月頃、日華土地株式會社と稱する幽靈會社を創立し、自から社長の椅子を占め、重役に小田澄道山内基信外兩三氏を据えた、而して會社新築敷地の名義で秋月町方面の官有土地一萬七千坪の貸下を受け、該土地を小崗子某支那富豪に轉賣、不正の

利得を なさんと小田澄道氏等と種々運動を試み、結局「この土地を轉買した曉はお前の所有になるやう關東長官の許可を取つてやる」といふ條件つきで契約書を取交はせ七萬圓の地代を騙取したものであるらしく、このうち小田澄道氏の手に二萬圓收められてゐると傳へられてゐる、なほ司法當局では吉村氏が買手を欺くため取交した契約書數通も押收してゐるが三十一日午後一時被害者某支那人を召喚取調中である

ますます複雜化
末光氏に絡る土地疑獄

元奉天警察署長末光源藏氏等に絡る土地疑獄事件は、目下司法當局に於て鋭意取調中であるが、同事件裏面のカラクリとして奇怪視されてゐる末光氏らが吉川組主吉川康氏の名義を盗用して貸下を受けたといふ點については末光側は極力否認し、事件は益々複雜性を帯びて來た、よつて卅一日午後五時から末光側と吉川側が新聞記者を招き對決することゝなつたが、この結果は

注目を 惹いてゐる、なほ既報の如く藤井民政署財務課長が吉川氏に對し「出願したものを取消すとは怪しからぬ」と威嚇がましい言辭を弄したと傳へられ藤井氏の身邊に疑惑の眼が掛けられてゐたが、司法當局で取調た結果、藤井氏は寧ろ「出願者が希望してゐない土地なら出願を取消したら如何」と慫慂した位で、藤井氏にかけられた疑雲は一掃されたと云はれてゐる

お惣菜の相談相手

春夏秋冬有合せの材料で出來る美味しいお惣菜料理法四百種を網羅した婦人倶樂部四月號の書籍附錄は頗る評判が良い。各家庭必備！（廣告）

けさ一名收容
黒石礁官有土地拂下で詐欺橫領

大連署千葉警部は三十一日早朝小崗子署に現はれ大内署長と協議の上へ立石刑事を伴ひ市内惠比須町伊藤藤松（五〇）を逮捕、嚴重家宅捜査をなし引揚げたが午後一時强制處分により嶺前屯刑務支所に收容した、右は黒石礁官有土地の拂下の際に市内有力者十數名から約數千圓に上る詐欺橫領を働いたものらしく、引つゞき千葉警部の手で被害者につき取調中である、共犯關係多數ある模樣

葬儀につけ込んで巧みに遺產橫領

市内福星街二九四、黄王氏方居住の霍孫氏は大切な老後の生活費たる娘婿の遺產を、最近市内福星街四七番地居住の范構德夫妻に橫領されたので、孫氏は卅一日關根辯護士を代理人として兩人を相手取り沙河口署に告訴を提起したが、理由は去る二月孫氏の娘が夫の後を追ふて死亡したとき、前記夫妻が、葬儀の混雜の際遺產を所持してゐるのは危險であると言葉巧みに鈔票六千圓、衣類ほか貴金屬數點を持ち歸つたが、その後鈔票三千二百圓を返したのみで後は言を左右にして支拂はないものであると

鳥取師範生歡迎會

鳥取縣師範の鮮滿視察團一行五十名は一日午前七時陸路來連するが在連鳥取縣人會では二日午後六時から泰華樓で一行の歡迎會を開催する、出席希望者は紀伊町金福鐵道社内岡村氏宛申込まれたいと

岡田教師歡迎會

滿鐵劍道部員有志は目下來連中の營口警察署劍道教師岡田正美氏の歡迎會を卅一日午後六時半よりいろはに於て催す由

生徒募集

英語、支那語、獨逸語、ブラジル語譯語の各科一年四十名宛及各級補缺若干名宛募集、卒業年限三ケ年新學期開始四月五日詳細照合の事　青年會語學院

外池校長長男

大連常盤小學校長外池半氏長男洋君（二四）は、旅順重砲兵隊に入營中、腸膜炎に罹り三十日午後二時半旅順衛戍病院にて死去した、ちなみに葬儀は二日午後四時大蓮寺において執行

台所メモ
公設市場物價

品名		單位		
鯛	生	百匁	一、二〇	六〇
鯛	氷	同	二〇	一三
まぐろ		同	八〇	五〇
ほうぼう		同	二五	一五
いか		同	五〇	二〇
たいこ		同	三〇	一五
かながしら		同	一三	八
えび		同	八〇	四〇
ひらめ		同	一三	八
さはら		同	八五	—
めばる		同	二〇	一〇
あぶらめ		同	二〇	一〇
ぼら		同	四〇	二〇
生かれい		同	三六	八
さば		同	二五	一二

キネマ座談會
本社主催

學校の映畫會にも今後は臨官する
取締の意味でなく萬一に備へる
教育映畫に就いて（三）

工藤 警察では學校の上映々畫や會場に對してどう云ふお考をお持ちですか

原田 檢閲は他の映畫同樣に行ひ今後は臨官もさせる考へです、それは會場の取締りと云ふ樣な意味からではなく鐵海、吉林等の樣な非常時に備へるためです、學校の講堂はなるだけ避けて欲しいと思ひますが、今の所經費の關係等より仕方が無いでせう、まあ月一回位ひ兒童の爲に協和會館を無料提供してもらへると非常に結構だと思ひます

能登 それは考へぬでもないのですが、娯樂であると同時に教材である點を考へて講堂の設備さへよければ學校の方が効果的だと思ひます

櫻井 それに授業時間の關係もあるので外へ出ると云ふ事は不可能です。

工藤 中等學校學生デーの影響は如何ですか丸山さん。

丸山 影響と云へば？

工藤 例へば學生デーと學生の常設館出入の關係等……

丸山 これまで學生デーは一學期二回と云ふ事になつて居たのですが、事實の所最近は月一回の割で、娯樂と同時に教育になる物をと云ふ方針です、此の回數は今後益々增へて行くものと考へられるんです。それは常設館の出入を禁じて居る爲、學生デーをエンヂヨーイする事によつてより多く學生デーが催される事を希望する樣になるからです、しかし常設館は實にうまく誘惑しますねエ……私はいつも感心して居ますよ。

工藤 先生方が手分けして看護に行かれる相ですねエ。

丸山 えゝ行きますがね、學生もなかなかうまく逃げますよ。

工藤 映畫教育に對する御感想は

丸山 先づもつとスケールを小さくする事が必要だと考へます。學校で、せいぜい二百人位までを授業時間中に映畫を見せると云ふ風にせねば完全ではないと思ひます。

工藤 教材として小型映畫の計畫はいかゝです。

丸山 毎年關東廳に出願するのですが經費が出ないのです。

工藤 内田さん、小型映畫の檢閲はどうなりますか。

内田 當り前に行ひます。たとへ教育用として上映するフイルムでも檢閲します。しかしあのフイルムには檢印が押ません。

眞殿 どうも中等學校の生徒の好みはもう全く大人と同樣で、市中で噂される樣な映畫を見たがる樣です。

工藤 そうでせうな、とにかく人生の一過渡期にある時代ですから、最近流行のレヴュウ等はなほ見たがるでせうね、レヴュウと云へば、あれはSAのあるもの程よい譯ですが、檢閲を要するとすれば、コスチュームを附けて見てもらうわけですか、内田さん。

内田 むづかしい問題ですな。

工藤 小泉さんの所ではどうされて居るのですか。

小泉 館は臺本を提出しますが……

能登 ボードビルは例として、現在吾々がレヴュウと感じ得る程度のものは檢閲には通らないでせうな。

工藤 僕もそう思ひます。

今井 まあ時代の流れにそふ。

芥川 しかしダンセパリや、モンパリが許されてるんだからな。

内田 映畫と實演は異ひますよ。

能登 結極檢閲官をファンにする事さ。

長谷部 製作者と檢閲官は、丁度檢事と辯護士ですな。

能登 舞臺に於て或る部分は肉體を出してもよいのですか。

内田 或る場合は困りますな。

能登 そんな場合にはなるだけファンになつてもらうんですな

工藤 色々どうも有難ふ御座いました。

時日　廿二日午後六時
場所　滿鐵社員倶樂部
出席者（順序不同）

大連署保安係主任　原田貞一
映畫檢閲官　内田愛吉
消防署長　今井民造
大連二中校長　丸山英一
朝日小學校長　櫻井勘四郎
滿鐵社會課　能登博
滿鐵社會課　花井隆一
滿鐵情報課　芥川光藏
滿鐵社員倶樂部　眞殿星麿
帝國館主　南信二
大日活館主　長次郎吉
常盤座主　小泉友男
演藝館主　小田恭澄
寶館代表者　姫路鉉二郎
滿洲日報記者　青山捨夫
同　長谷部貫一
同　工藤與吉

艶色生膽秘譚 (68)

伊藤松雄作　河原緑鳥太郎畫

三巴（四）

「あッ、御新造さん！」

駕籠屋の一人が胴間聲でよびかけた頃には、もうお仙の足音も消えてゐた。

「おゝ、相棒、旦那は冷くなつてるぢやアねえか」

「さうよ、山下谷の櫻井先生の處へかつぎこめと云つたな」

「それがよ、いくら起死回生の妙術が有名だからと云つて――」

「それに相棒、旦那の名前も俺きいておかなかつたぞ」

「俺だつて知つたことぢやアねえ」

「ままよ、縁邊だと云つたからにやア、櫻井先生の處へかつぎこみやアそれで俺等の役目はすまふと云ふもんだ、酒代はたんまん貰つてあるしよ」

「それッ」

老人の屍骸をのせた駕籠に空駕籠の二丁づれ。流れに沿ふて山下谷へ――

この駕籠、夜更けで品川の海近い、海老料理で名を得た海老金の客送りだつたのである。

古風な屋形門、扉がガッシリと閉つてゐる櫻井良輔の邸前、ピタリと駕籠をおろすや、

「御願でございます、御願ひでございます、急病人で」

破れよとばかり叩きたてる。

「誰方でござる、深夜の開門は許されませぬぞ」

繋がれた聲はよほど老體らしかつたが、どこかにがつしりした威嚴のある聲。

「へい、急病人なんで、しかもこちらの先生の御縁邊の方で」

「誰方でござる」

「へい、それが」

「おい相棒困つたな、名前だ、名前だ」

「さアて」

「誰方でござるよ」

門内ではいらいらしてその答へをうながしてゐる。

「へい！實はそのお名前を伺ひませんでしたが、御老人で、冷くなつてゐらつしやるんで、へイ」

「莫迦を申すな、冷くなつたら寺へまゐられよ」

「あッ、ひでえとを云やアがる」

さう思つたが門内ではカサコソと、門番の老爺が、門側長屋へひつこむ氣配、

「お願でございます、お願でございます」

駕籠屋は慌てぎみに扉を叩いたがもう答へはない。

「いよ、戯談ぢやアねえぜ、あの御新造さんも御新造さんだ、のれんわけの藥屋とかへ合ひ藥をと云つた儘ポイと消えちまふなんて」

四人は顔を並べて駕籠の中をのぞきこんだが、

「あッ！」

冷くなつてゐる老人の唇からは搾られたせいか、眞黒の毒血がタラタラと流れて、首にまいた白羽二重の襟卷を染めてゐる。

「血だ、血を吐いてるぜ」

「いけねえ、こいつアとんだ係り合ひになつちまつたなア」

處へ薩摩屋敷の方角から流れの小橋を渡つて來る人影。

「三藏、なンだ、あの駕籠屋どもは？」

「あ、ありやア漢法で名高い櫻井先生の邸前でさア、重病人でもかつぎこむで來た奴が途中で息をひきとつたかなんかでせうよ」

武士は左近、つれは三藏、ハッ山下から鐵誠庵へ急ぐ途中、行途の火事にはゞまれて、ヒョイと思ひつ、たまゝ、薩摩屋敷へよりみちして、いま正に明けなんとする曉を徒歩でブラブラやつて來た處

「どうした駕籠屋」

何心なくヒョイとのぞきこんだ左近、

「駕籠屋、この老人は何者だ、毒殺され居つたな」

「えッ？」

四人の駕籠屋はギョッとしてたちすくむ。

映畫と演藝

狼の唄

パラマウントのサウンド・ピクチュア（デイスク式）

であるが、シネフオンが未着のため試寫を見たのはサイレントである、但し興行はトーキーとして上映される。

◆物語は約一世紀前の米墨國境における開拓者の生活を題材とした冒險とローマンスの豐な西部劇であるが、從來の所謂西部活劇と大分違つた味を持つてゐるのも注目される。梗概はロッキーから出て來た三人の獵夫のうち若い男のサム・ラッシュ（ゲイリー・クーパー）がメキシコ領のタオル町の舞踏會で圖らずも知つたメキシコ生れのロラ（ルーペ・ヴェレス孃）を連れて逃げて新家庭を作つたが、他の者が山に歸るのを見て妻を振り捨てゝ山を慕ひ妻の幻影に惱まされて歸る途中アメリカ・インデイアンに襲はれ九死に一生を得て遂ひにロラの腕に抱き上げられるハピイエンドとなつてゐる。

◆メガホンをとつたのはヴイクター・フリーミングで如何にもサウンド・ピクチュアらしい手法で山男の唄ふ「狼の唄」をよく生かして發聲による素晴らしい効果が充分に窺はれて、必ずトーキーとして上映される時の良さが期待されてゐる。

◆全篇を貫いて粗野と純情の力強い感觸が溢ふれ太い線で山を慕ひ愛慾に惱む山男の氣持が快く描き出されてゐる。坦々とした平調なうちに熱情を盛つて引きつけて行き別れ際のロラの言葉が伏線となつて突如インデイアンに襲はれる場面は俄然物凄い緊張を以て迫つて來る。

◆主演者のクーパーと相手女優ヴエレスとのコンビネーションもよく「美人國二人行脚」のルイ・ウオルハイムが特異な風貌を以て良き助演者となつてゐる。

◆殊にロラのルーペ・ヴエレスはメキシコ娘を地で行つて「ガウチヨ」の山の娘に劣らない優れた演技を見せてゐる。そしてクーパーとのラヴ・シーンは情熱に燃えて粗野なために却つてエロテイックで息詰るやうな戀をさゝやいてゐる。

◆この一篇は山男の「狼の唄」によつて良きサウンド・ピクチュアとして期待される西部劇であらう【大日活發聲版上映】

團仕改名披露　淨瑠璃大會

豐澤友代は大阪の豐澤團友、小住の許しを得て今回團友と改めたので笑友會主催各淨瑠璃會贊助の下に四月一日から三日間毎夕六時から遊樂館に於て改名披露淨瑠璃會を催すが番組は左の如くである

▲初日　玉三、陣屋、揚屋、百度平、太七、沓掛、酒櫓、合邦、壺坂、萱四、御殿

▲二日目　鈴が森、梅田、太十（前）太十（奥）柳、志渡寺（前）合邦、志渡寺（奥）鳴門、宿屋、四ッ谷

▲三日目　圓覺寺、御所櫻、日吉、蝶八、鮓屋、沼津、合邦、十種香、鳴門、布四（前）布四（奥）

喋話

「狼の唄」の試寫を見ながらタイトル「何故、貴方は私に話をなさらないの？」▲タイトル「貴女は大變美人だから眺める丈けしか出來ません」といふので▲惡くたれ連中「これこれ」と喜べばうつかりそんなヒを言ふと鳥のこぶ巻にされる▲近くシカの家橘と浮世節の元祖橘之助婆さんと山村の踊手圓が打ち揃つて來連し名人大會を開くといふ▲「橘之助があんな歳でも唄へるか」と言へば「あんな若さでもこの間來た松浦智惠子は東明節の名手だ」▲大日活の漫談「友愛結婚の破綻」で大月研司をサクラだと知らずお客、氣を揉んで「白藤愛光はひどい奴だ」▲白藤愛光は「最初の計畫通り女を振袖姿にしたらもつと興行價値があつたのになア」

音樂會と子供（上）

AとBの對話……尖圓閣

A　音樂會に子供を連れて來ることに就ての苦情を此頃よく聞くやうだね。

B　音樂會に限らず、映畫會でも講演會でも、すべての人が眞面目に見たり聞いたりしやうとする場所へ、子供を連れて來る人間の氣が知れない。少くも東京や大阪ではないことだね。

A　それは滿洲には若い夫婦と子供許りの家庭が多くて、子供を預つて留守番してくれる老人が居ないと云ふ特殊の事情もある

B　無論其の點はあるが、自分の趣味慾さへ滿足さすれば、他人はどんなに迷惑しやうと構はぬといふエゴイズムの連中が多いせいだ。現に先日關屋敏子の獨唱會で、演奏中赤ん坊をやかましく言はせたので、村岡氏がステーヂへ出て注意したら、翌日堂々氏名を名乘つて、子供を騒がしたのは俺だが、荀くもお客樣に對して出て吳れとは何だと抗議を申込んだ人があるそうだ

A　ヘエ……世間にはそんな勇敢な手合ひもあるのかなア、そんな人はお客樣といふ言葉は專制君主と同意義語と考へてるんだそしてカフエーで十錢投じても活動で五十錢拂つても、それで直ぐ專制君主になつた積りなんだ。何しろ無邪氣なもんだ。

B　無邪氣かどうか知らないが、社會生活の上からはそんな連中は殺つて了はなくちや駄目だ。僕は音樂會でも赤ん坊を抱つこして入場する婦人を見掛けるとまるで爆彈を持つて入り込まれたやうな不安を感ずる。

A　それは同感だ。會場内に一人赤ん坊が混つてゐると、いつ何時爆發して折角の音樂會を滅茶々々にせられるか分らないのだからね。

B　赤ん坊もだが、七、八歳以下の子供はすべて聽衆に取つて苦手だ。どうせそんな子供には音樂も映畫も講演も面白くはないのだから、退屈紛れに足でコツコツ前の椅子を蹴る。プログラムをガサガサ云はす、體をもぢもぢさす。苦情を云ふ。それをお母さんが小聲でたしなめる。場内ではそれが非常に耳障りになる。會場全體には響かずとも針の落ちた音さへ分る程靜肅な其の近所に坐つてる人々は皆迷惑する、だから僕など如何に入時の賣出しを七時から行つて漸つと手に入れた最上席であらうと、近所に子供を連れた人が居つたら受付に頼んで席を取替へて貰ふことにしてる。それがどんなに隅つこの惡い席であつても、子持ちの近くに居るのよりは未だましだ。

A　ひどく嫌つたもんだナ、君は未だ子供がないからそんなことを云ふが、子持ちになると又考へが少し違つて來るよ。

ラヂオ

大連　JQAK

四月一日午後七時

▲お話（アイヌ人の能祭の傳說）石井君村

▲民謠（アイヌ民謠）（キリヤーク民謠）（沖繩民謠）（朝鮮民謠）石井君村

▲ヴアイオリンソロ（イ）夢（シユマン作（ロ）スラブの子守唄ブルメスター作、滿鐵音樂會新井光藏伴奏限元昂

▲新內（新明烏）彈語り岡本梅吉

▲浪花節（島田春夫）白川小舟

▲料理献立

▲天氣豫報

▲ラヂオ體操　初心者練習

東京　JOAK

四月一日午後六時二十五分

▲講演（交通整理と事故の防止）藤岡長徹

▲浪花節（村正勘次）雲井雷太郎

▲都おどり、都巡り、揚景（一）海邊嚴（二）うねび山の霞（三）高津の梅（四）志賀の新綠（五）園の賑ひ（六）長岡の月（七）福原の霧（八）修學院の紅葉（九）千代田の雪（一〇）隈田堤の櫻「出演者」初太郎、蝶二、小清、外九名、雛子、小蝶鶴川外四名、大鼓菊代外四名、大鼓福壽、小光

滿洲日報

社説

五年後の對米六割二厘比率
政府の善處切望

五國協定か三國協定か、海軍省案か外務省案か、安全保障か政治協定か、とにかくロンドン會議は去る一月廿一日開會以來、一張一弛、最後の解決に到達すべく苦悶また苦悶を續け居るもののやうである。兵は兇器である。われらは平和と、而して國民負擔の輕減を望むや切なるものがある。併しながら、國家の命脈を賭してまでもなほロンドン會議を成立せねばならぬといふ道理はない。場合によつては、決裂もまた已むを得ざるべく、ただ無脅威なる立場をさへ保持し得るならば、あらゆる犧牲をもまた忍ぶといふのが、わが日本の態度であらねばならぬ。

もとくわが日本は、對米七割といふ根本原則に立つてゐるものである。この原則ぐらゐ公明正大なるものはない筈である。すでに七割といふからには、そこには防禦のみあつて、積極的に攻撃に出でぬといふことは明々白々なる道理である。こゝにわが無脅威といふ原則が成立するのである。然るをこの公明正大なる原則に對してなほかつ幾分にても値切らんとするが如きは、これ取りも直さず無脅威の原則を破壞するものと斷ぜざるを得ぬのである。

しかもわが日本の對米總括七割要求なるものは一九三三年以後、三年間に米國が年々一萬トン級一隻づゝを建造し、十五萬トンを一九三六年の十八萬トンとなすことに對し、わが日本は對米わづかに六割二厘に低下せしめんとする提案に外ならぬのである。勿論、問題は五ケ年後の一九三六年以後のことであるけれども、正直律義なる日本としては今日より、この五ケ年後における海軍會議の懸念を一掃し置かんものと苦慮するものなのである。

日英米の三國關係は勿論、日英米佛伊の五國關係にありてもまた會議の經緯は非常なる複雜性を含包してゐることを認める。すなはち一波あがれば二波、三波あるひは四波五波と影響し來るのであるそこに英米、殊に英國全權などの外交的手腕は揮はれつゝあるのを認めざるを得ぬのである。現に英國側の佛伊に對する交渉に行き詰るや、その打開策を大洋組なる日米關係等に求めんとするは、無理からぬところであるにしても、わが日本にとりては迷惑千萬とせねばならぬ。すなはち歐洲組の辻褄を合はせんがために大洋組の利益を犧牲にして顧みざらんとするが如きあるは、會議の性質上、甚だ以て遺憾とせねばならぬところである。

前にも述べた如く、一九三六年以後が問題となるのである。この對米わづかに六割二厘となるときの處置を如何にせんとするか、その保留條項なるものが、恐らくわが外務當局によつて研究考慮されつゝあり閣議にも提出され、わが政府の回訓案として若槻全權に電訓されるところのものであらう。この一九三六年以後の保留を如何にせんとするか、吾人はわが政府當局の最後の努力を望まざるを得ぬのである。

國家分立の今日にありては、國防といふことは絶對であらねばならぬ。如何に平和を要求せねばならぬからとて、國家の命脈を賭することは出來ぬのである。また國民の負擔を輕減せねばならぬからとて、會議の成立を見ざるに早くも社會政策的施設を云々するが如きは、少しく早計なりといはねばならぬ。軍備の縮小制限によつて負擔の輕減を圖らねばならぬといふならば、何も海軍々備のみに限つたことはなく、須らく陸軍々備の緊縮によつて負擔の輕減を期すべきである。この場合、國民負擔の輕減といふことは、すくなくとも國内的には第二義的立論と評せざるを得ぬのである。

また吾人は、外務省側と海軍側とが睨み合ひ、國論が積極、消極の二ツに分れたるかの如く傚すものあるを、むしろ笑止千萬と觀るものである。國家の重大問題を決定せんとする場合、額に青筋を立て、頬を赫くするぐらゐは當然のことゝせねばならぬと思ふ。論ずべきは大に論じ、爭ふべきは大に爭ひ、身命を賭しても國家の重大責任を負擔せんとするところに、わが日本國民の偉大性が存在するのではあるまいか。

もとく日本は英國の招請に應じて遙々、若槻首席全權以下を派遣したのである。わが正々堂々たる意見が通らねば已むなし、よし會議決裂の責任といへども甘んじて受くるの覺悟がなくてはならぬと思ふ。が併し、會議の眼目は今や、一九三六年以後の對米六割二厘の比率に對し、如何なる保留をなさしめんとするかに存するものの如くである。滿場無人の如き米國も、わが條理ある主張に全く盲目たることは得ざるべく、わが政府は、その六割二厘の場合における保留案を研究し、善處せんとしつゝあるものと解せらるゝを以て萬遺憾なきを信じて疑はぬのであるが、とにかく吾人は、わが政府當局の愼重審議、熟慮深憂、最善の回訓を電送せんことを切望し、信頼せんとするものである。

元老の消滅後は御諮詢機關設置か
西園寺公萬一の場合における政界に及ぼす影響

【東京三十一日發電】園公は八十二歳と云ふ高齡であるから今回の病氣は各方面から憂慮されてゐるが、園公は國家最高の重臣であり畏き邊りの御信任最も篤く常に國家の樞機に參じて居り山縣、松方兩公歿後は所謂元老なるものは園公一人となつた譯であるから園公にして萬一の場合はその政界に及ぼす影響は甚大で差當り問題となるは元老の後繼者であるが園公は夙にこの點に留意し元老は自分限りで之を消滅せしめ度いと云ふ事を念じ居り政變に際して加藤伯の護憲内閣以來園公の採り來れる所謂憲政常道の定石は即ち元老消滅の理想に基く豫備行爲だと解されてゐるこの園公の意中は必らず要路方面にしかと漏らしあるべく園公以後の元老を出現させるやうな事はあるまいと見られてゐる、然し元老消滅後の御諮詢機關に關しては内大臣、樞府議長、貴衆兩院議長等に依る何等かの組織を見るには非ずやと言はれてゐる

外、海首腦部會合し回訓案の最後審議
きのふ海相官邸にて

【東京三十一日發電】軍縮回訓案は閣議に上程前一應海軍省當局に内示の必要あるので三十一日午後五時より海軍大臣官邸にて外務海軍兩省首腦部聯合協議會を開催するに決定、外務側より永井政務次官、吉田次官、織田參與官、堀田歐米局長、海軍側より山梨次官、末次軍令部次長、堀軍務局長出席外務側より海軍側に回訓案内示の形式の下に最後的に愼重審議を行ふことゝなつた

けふ我全權に回訓
閣議決定御裁可を仰ぎ

【東京三十一日發電】回訓案は本日朝の協議の結果濱口首相は既定の方針に依りて決裁をなし一日閣議に上程し上奏御裁可を經て若槻主席全權宛に發送さるゝ事となつた

外務省案は卅一日中に作成
首相訪問後　幣原外相語る

【東京卅一日發電】幣原外相は三十一日午前首相訪問後左の如く語る

外務省案の立案經過を説明して來たのであるが、外務省としては未だ成案が出來上つた譯でない、私の方では今晩中に成案を得る見込みであるが、海軍側と外務側との意見の懸隔如何はまだ判らない、海軍側に對し外務側より聯合協議會を開くことなど申込みはして居ない、回訓案を全權に發する前に首相又は外相より上奏御裁可を得るか否かは全く首相の考へ一つで定まるところだ

幣原外相と首相協議
回訓案につき

【東京卅一日發電】幣原外相は海外兩省協議會に先きだち午後五時四十分再び首相官邸に訪ひ二、三字句の修正をなした回訓案を提示しかの海軍側の强硬態度に鑑み海軍側への説明に萬全を期すため種々打合せをなした

松田拓相に外務案説明

【東京卅一日發電】濱口首相は卅一日午後四時松田拓相を招致し回訓外務省案を説明し更に園公重態につき明日の容體如何により松田拓相が首相代理として興津に園公を見舞ふ模樣である

四日の總會延期か
日米、英佛問題のために

【ロンドン三十一日發電】三十一日午前十一時開會の軍縮主席會議は來る四日の總會の議事を極めるためのものである會議大體の方針では日米問題、英佛問題は共に四日の總會までに一般に發表するまでには運ぶものと見當を附けてゐたのであるが、夫れまでに落着せねば現狀のまゝ各々の主張を聲明するか或は總會を延期する事になるかも知れぬ

政治協定に關し英伊首相の懇談
伊は佛案を承認せぬ

【ロンドン特派員三十日發電】マクドナルド主席全權は別莊滯在中三十日イタリー主席全權グランヂ氏を午餐に招き會談したが、マクドナルド氏は目下の英佛間の政治協定交渉は全[illegible]し正式交渉に入れば勿論イタリーも參加を請ふであらうとてフランス側の提案内容を説明したが、グランヂ氏は之れに對し國際聯盟規約第十六條に就いては全くイギリス側と意見を同ふし從つてフランスの提案は承認し得ざる旨言明したと

中國動亂素因の經濟的考察
（一）……野田蘭水

支那革命は何處へ行く？此設問に對する解答は千種萬態で遂に今では偉大なる世界の謎として殘されてゐる、無論變幻極まりなき軍閥爭鬪の局面や、所謂國民革命なるものゝ事相の動きを追ひ廻すならば、其の結局は恐らく「謎」で鳧をつけるより外に道はあるまい併しこれはヨーロッパの人々がロシヤ革命を以て「熊が築いたスフインクス」と云つたと同樣で、餘りに其時代色に眩惑した錯覺に過ぎないと思はれる、

ロシヤ大革命史の著者ミリユコフは之れに就て極めて適切な警句を放つてゐる、曰く、ロシヤ革命を知らんとするにはロシヤ民族の歴史を知らなければならぬ、そしてこの史的傳統を形作くるロシヤ民族のイデイオロギーと更に史的事實の精神となり原因となるべき「哲學」を把握しなければならぬ然らずして、徒らにマルキシズムや、階級鬪爭や、すべて此等に關する標語や宣傳に拘泥するならばロシヤ革命は遂に不可解の「スフインクス」である、併し史的觀點から現在時相を解剖するならばレーニン、トロツキーは西歐羅巴の無政府的シンヂカリズムの代表でなく寧ろ十七八世紀のプガチエフやボニチエフの進化したものであることが會得せられる」……と、

凡そ一切の社會的現象は其民族の如何に論なく原則として其史的觀點を離れて成立し得べきものでないことは必らずしもミリユコフの革命哲學を俟つまでもない、從つて中國革命の謎もまた中國の史的傳統に其必然性を有つものであることも亦事新らしく繰返すまでもない、言ひ換ゆれば、中國革命が支那文化進展の過程に於ける現象である限り、假令、三民主義や青天白日旗に於て、時代模樣が織出されて居るにしても、蔣介石の編遣や、武力統一も將た亦反蔣北方派の分立的割據鬪爭も、其必然的な原因を五十年の傳統を有つ支那現在の社會機構の中に有つてゐるのであつて、支那の此史的傳統を有つ社會機構は二十世紀の現代に於て尚且つ半封建性政權を許容し、從つて三國史的武力鬪爭を行はしめてゐるのである。

國民革命軍の北伐完成によつて一度び統一の形態を見せた中華民國が僅か一年も經たずに、又復中原に兵戈動いて北方政府の樹立等の噂がある、民主革命の常道から見れば甚だしい逆轉であり、矛盾ではある、併しながら之れあるが爲めに支那の民主革命が亡びたのではない、迷ふには及ばぬ、蓋し夫れは支那の社會的傳統は必然的に、蔣や閻、馮の軍閥性政權－從つて其鬪爭性－の存在に應はしい素因を藏して居るからである。

然らば其素因とは何ぞや、夫は言ふ迄もなく、五千年の傳統を有つ中國現代社會機構の基礎を爲す經濟的特質が夫である、吾等は中國革命の謎を解かんが爲には改めて、此檢討を繰返さねばならぬ。

三國協定の成否は政府の訓令如何にある

【ロンドン三十日發電】英佛治的交渉に關しイギリス側代辯者より既報の如く發表あつたに對し我が全權部では左の如く語つた

英佛兩國の話し合ひが若し愈々駄目とすれば會議は當然三國條約締結に向つて進む外あるまい英米兩國の間には既に確たる協定がある事は明かな事實で問題は只日米が一致するや否やに依つて決せられる、從つて日本政府の訓令如何は重大關係ある譯である、飽く迄五國條約を成立させる事が國際聯盟參加の諸海軍國を軍縮に誘致する所以で最も望ましき事であるが、若し夫れが不可能なりとせば三大海軍國間に協定を締結し軍備縮小の機運を作つて置くが必要だと信ずる

佛蘭西側は悲觀氣分
ブ全權歸國か

【ロンドン三十日發電】英佛政治協定交渉決裂を豫告するに等しきイギリス側代辯者の言明に接しフランス全權は悲觀氣分に覆はれてゐるが、ブリアン全權は流石に顏色冴えず左の如く語つた

國際聯盟規約第十六條に關するフランスの要求がイギリスの容れる處とならなければ政治協定は成立せぬ譯である余としてはロンドンに居ても仕方がないからパリーに歸るかも知れぬヘンダーソン外相とは明日會見する筈であるが時間はまだ決つてゐない

海運意見聽取

【東京卅一日發電】小泉遞相は海運による輸出貿易振興の見地から卅一日午前十一時半より遞相官邸に各務郵船、堀商船兩社長を招待井上藏相も臨席海運業の意見を聽取した

大連都市計畫委員會設置
委員三十五名を囑託

關東廳では今回グレート大連市百年の都市計畫を樹立するため新に長官の諮問乃至建議機關として大連都市計畫委員會を設置、關東廳及び滿鐵、軍司令部其他一般市民識者中より左記卅五名を委員に任命乃至囑託した

▲委員長神田純一▲幹事竹内德亥▲幹事淸水本之助（委員）▲關東廳財務部長西山左内▲關東廳事務官中谷政一▲同日下辰太▲同竹内德亥▲同御影池辰雄▲同水谷季雄▲同源田松三▲同有田宗義▲同增田道義▲關東廳技師黒井忠一▲同淸水本之助▲同中村貞輔▲同臼井健三▲同海務局技師岡本誠▲同遞信局長櫻井學▲坂垣征四郎▲加藤伶三▲山本瑛一▲田中千吉▲大藏公望▲藤根壽吉▲宇佐美寬爾▲佐藤俊久▲保々隆矣▲貝瀨謹吾▲根橋禎二▲金井章次▲橫田多喜助▲村井啓太郎▲武居高四郎（同臨時委員）▲中西敏憲▲長谷川貞三（書記）▲關東廳屬島原集一▲大和田鋼一▲同牧島喜一郎▲同山本德明

民政署人事政策根本的に刷新せん

關東廳の人事政策は從來成績優秀なるものを本廳若しくは旅順、大連兩民政署に配し老朽若しくは成績比較的芳ばしからぬ者を民政支署へ配して來た傾向ありその中でも金州民政支署は多少惠まれてゐても普蘭店、貔子窩兩民政支署に至つては最もその傾向甚だしく貔子窩民政支署に轉勤を命ぜられた者は署長始め職員は左遷された者と斷じ或は前途長からずと諦め執務に際し誠意なく事務の澁滯、能率の低下等々種々の支障を來し地方行政上遺憾とする處尠くなかつたので關東廳地方課では今後この弊を改め新進氣鋭の者と雖も拔擢して普蘭店、貔子窩兩支署に配置し大いに事務の刷新、能率の增加を圖るべく方針を變更したと

合法的政府樹立
汪、西山張兩代表協議

【鎭江三十日發電】王法勤氏等汪精衛派代表と鄒魯、謝持兩氏等西山派代表は最秘裡に某所で昨日及び今朝に亘り始めて合法的政府組織に關する協議を開始した、山西派は閻氏の總司令就任と同時に軍政府を組織せんとするに對し斯くては國民黨の存在を危くする惧れありとし第一、第二、第三中央執行委員より成る大委員會を開催しその決議に基き正式政府を樹立し軍事は閻、馮兩氏に、政治は汪精衛氏に一任せんと企圖してゐるが未だ完全なる一致を見るに至つてゐない

側近者を集めて蔣氏が秘密會議
或種の重大事決定か

【上海特電三十一日發】過般來鄉里奉化に滯在中であつた蔣介石氏は三十日杭州に赴き今夜張靜江、戴天仇、邵力子、陳布雷、朱家驊氏等を召集して秘密會議を開き會議後目下南京に在る宋子文、孔祥熙、何應欽三氏に對し召集の電報を發した、蔣氏側近者の言として傳へられる處によれば右會議において財政、軍事に關して討議し蔣氏は尚軍事に對して積極的意嚮を有するも何時南京に歸るかは未定であるが蔣氏が南京を離れた事すらが多くの疑惑を以て見られてゐる折柄杭州において其一族と見らるべき者のみを召集して密議を凝らしてゐる事は更に大なる疑惑を招きつゝある、右會議の内容について當地支那側某方面に達した電報によると戰時及び軍事に對して討論したが結局一身上の重大問題について討議した結果更に宋、孔、何三氏の意嚮をも聞く必要ありとし三氏に招電を發するに至つたもので、三氏の會議に參加するを待つて或種の重大決定を見はせぬかと豫想さる

東亞經濟調査局獨立披露宴

【東京特電三十一日發】昨年七月滿鐵より分離獨立して新に財團法人を組織したる東亞經濟調査局で

力會社の代表者を招待してその披露宴を開いた

國際觀光局愈よ設立
鐵道省で協議

【東京卅一日發電】外客誘致に關する鐵道省該局の設置に關し卅一日午後二時より鐵道省局長會議を開き江木鐵相、青木次官以下列席協議の結果、新局名は國際觀光局と命名、其の官制ならびに分課を決定直ちに法制局に送附同意を求める事となつた

經濟聯盟委員關東廳に陳情
長官、内務局長と會見

滿洲經濟聯盟會の滿鐵社員消費組合改廢請願委員委員長小田斌氏、千田、今中兩副委員長以下大連實業聯盟會代表數名並に奉天、長春、撫順、大石橋、營口、鞍山、遼陽、鐵嶺、開原、公主嶺、本溪湖等滿鐵各沿線都市に於ける商工業代表者二十餘名は卅一日午後三時半大連より八臺の自動車に分乘、大擧して關東廳を訪問太田長官及び神田内務局長と會見の上滿鐵消費組合問題の善後策につき屢々實狀を訴へて陳情する所があつたが關東廳側に於ては明二日經濟調査會も開會されることゝなつてゐるので充分考慮の上場合に依つては何等かの企圖に出づるであらうと

懇親會を開く

滿洲經濟聯盟會全滿代表者一行は卅一日關東廳訪問を終りて午後六時歸連し市内連鎖商店扶桑仙館に新聞社及各關係方面を招き懇親會を開き主客意見の交換をなして午後九時盛會裡に散會した

太田長官上京
三日に出發

太田關東長官は臨時議會出席其他要務の爲め三日出帆のうらる丸にて小林秘書官佐藤理事官帶同上京の豫定である

第一艦隊招待
滿鐵が四日夜

目下青島寄港中の第一艦隊は來る三日愈々大連へその雄姿を見せることゝなつてゐるが、滿鐵では同艦隊乘組將校を四日夜滿洲館に招待歡迎宴を催す筈だと

好成績を擧げた女子訓導を養成
關東廳學務課の計畫

關東州は大連、旅順を始め逐年戸數の激增により小學校、公學堂に就學する兒童數も漸次增加し學級は勿論、小學校、公學堂數も增加の傾向にあるので關東廳學務課では旅順師範學堂に研究科を併置し優秀訓導の養成に努める一方旅順高等女學校に補習科を併置し女訓導を養成し今年始めて十餘名の卒業生を送り出し夫々管内小學校に配置する事になつたが、當局は之れを動機とし豫算關係もあり、又女訓導は兒童の初等教育に頗る好成績を擧げてゐる從來の實例に鑑みて補習科卒業生に重きを置き將來は男訓導にしても成績餘り面白くなかつた者を漸次淘汰し右補習科卒業生を採用して或る程度まで女訓導を男訓導の間に割込ませその緩和を圖る方針に變へた、これで婦人職業に新光明が開けて教育界へドシく進出する事になつたが、一面男訓導には一種の受難時代が襲來する事になつた譯である

新訓導教諭の配置を發表
三名に轉勤の内命

大連民政署では管内小學校訓導、公學堂教諭、教員の第二次異動として二十六日附三名の教諭、教員の轉勤替を行つたが、引續き三十一日附を以て旅順師範學堂研究科卒業生十二名、旅順高等女學校補習科卒業生十四名の新訓導並に新教諭の配置を發表し更に教諭、教員三名に對し轉勤の内命を下した尚その内容人名は左の通りである

關東廳辭令（二十六日附）

沙河口公學堂教諭　長谷川岩吉　西崗子公學堂勤務ヲ命ス

沙河口公學堂教員　李　景昌　土佐町公學堂勤務ヲ命ス

土佐町公學堂教員　宋　萬富　沙河口公學堂勤務ヲ命ス

（三十一日附）

同　訓導　松井　又治　朝日小學校勤務ヲ命ス

同　赤羽根和夫　大廣場小學校勤務ヲ命ズ

同　玉越　文助　松林小學校勤務ヲ命ス

同　有門　昌利　嶺前小學校勤務ヲ命ス

同　丸山　良一　大正小學校勤務ヲ命ス

同　松木　次郎　沙河口小學校勤務ヲ命ス

同　中野　正德　早苗小學校勤務ヲ命ス

同　鷲見　勉　下藤小學校勤務ヲ命ス

同　大沼萬四郎　伏見臺公學堂勤務ヲ命ス

教諭　水口　毅一　西崗子公學堂勤務ヲ命ス

同　山室　潮　土佐町公學堂勤務ヲ命ス

同　吉屋　俊輔　秋月町公學堂勤務ヲ命ス

訓導　植田　千代　伏見臺小學校勤務ヲ命ス

同　柴田　松枝　朝日小學校勤務ヲ命ス

同　齋藤　テル　日本橋小學校勤務ヲ命ス

同　西原　俶　常盤小學校勤務ヲ命ス

同　柳　春江　大廣場小學校勤務ヲ命ス

同　仁田　吉子　春日小學校勤務ヲ命ス

同　石山　ナカ　松林小學校勤務ヲ命ス

同　碓井　幸子　嶺前小學校勤務ヲ命ス

同　紺谷　ひで　沙河口小學校勤務ヲ命ス

同　平原　信子　大正小學校勤務ヲ命ス

同　竹森　愛子　南山麓小學校勤務ヲ命ス

同　野島フミ子　聖德小學校勤務ヲ命ス

同　黒子　信子　下藤小學校勤務ヲ命ス

教諭　鶴殿美津惠　伏見臺公學堂勤務ヲ命ス

なほ轉勤の内命あつたもの左の三名である

西崗子公學堂教諭　白石　寬　秋月町公學堂勤務ヲ命ス

同　徐　讓德　秋月町公學堂勤務ヲ命ス

同　于　桂□　同

關東廳辭令（卅一日）

關東廳遞信書記　坂東　一象
兼補奉天郵便局長心得

任關東廳中學校教諭　岡村　威儀

任關東廳高等女學校教諭
敍高等官七等、敍從七位
七級俸下賜
大連神明高等女學校勤務ヲ命ス
關東廳遞信副事務官　西原　廣周

陞敍高等官六等六級俸下賜
關東廳屬兼關東廳遞信副事務官　西原　廣周

免本官

休職島根縣安濃郡長久村尋常高等小學校訓導　釜田　治郎

成　定五郎

向井　利秋

任關東廳中學校教諭
休職埼玉縣兒玉郡丹莊尋常高等小學校訓導　篠見　五郎

同日置郡西市來同　津崎　肇

同長崎市興善同　田中　鶴作

小山　孝平

南洞アイ子

任關東州小學校訓導（各通）

休職廣島縣安佐郡綠井尋常高等小學校訓導　益田　信夫

同福岡縣小倉市中島同　松尾　繁實

同長崎師範學校訓導　水口　毅一

同長崎市磨屋同　山室　潮

同山口縣阿武郡川上同　吉屋　俊輔

同福岡縣企救郡曾根同　植波不二夫

大沼萬四郎

玉林　泰子

任關東州公學堂教諭（各通）
休職鹿兒島縣川邊郡知覧同　鮫島　宗範

任旅順師範學堂訓導
關東州小學校訓導　黨　銘磨

任關東州公學堂教諭
關東州公學堂教諭　志垣　熊雄

任關東廳中學校教諭
關東廳高等女學校教諭　本土　孝男

任關東州小學校訓導
同中學校同　島原　ツル

休同　田島　猶男

依願免本官（各通）　中原　□

阿片委員奉天視察

【奉天特電三十一日發】國際聯盟阿片委員エクストランド氏一行は昨夜來奉ヤマトホテルに入り今朝十時一行の代表は日本總領事館を訪問敬意を表した、本日午前中は川合奉天警察署長午後は小倉滿鐵地方事務所長稻葉醫大學長などより阿片狀況の説明を聽取し夜は我領事館の招宴に臨む筈

敦化電燈廠設置

【吉林三十一日發電】敦化における電燈廠設立は資金調達難の爲め放任されて居たが最近同地商務會長萬茂森氏は安東縣丹華公司と商議の結果支那側の獨力を以て小規模の電燈廠を設立する事に決定したらしいが、其資金は萬會長外軍民有力者より大洋二萬元を醵出し丹華公司工事請負で解氷後工事に着手すると

米國操觚者來連

米國新聞雜誌代表者アトランチツクマンスリー紙代表エラリー、ゼグウイツク氏同令孃、ほか十二紙の代表者一行は五月十一日上海着天津經由十四日來連の豫定である尚同一行は旅大兩市を視察後北行奉天より朝鮮經由日本に赴くことゝなつてゐる

大阪築港問題説明

滿鐵々道部次長市川數造氏は三十日午後一時自動車で赴旅關東廳を訪問し大阪築港問題について詳細説明をなし即日歸連した

眞榮平檢疫醫上京

海務局檢疫醫眞榮平房雄氏は今回關東廳より選拔され約三ケ月の豫定で東京帝大傳染病研究所において斯道の研究を命ぜられ來る三日出帆のうらる丸にて上京する

安眠箱子

入社採用試驗のため滯京中の木村滿鐵人事課長曰く「仙石總裁を列車中に擁して就職志願した學生のことは新聞で見たが全く驚[illegible]では求職運動の深刻化も無理はない▲私など無論これに悩まされる一方で手を變へ品を變へ所謂運動を廻つてる者ひきもきらず餘程注意せぬと失敗する▲滿洲でも三日にあげず手紙を出したりその他いろくの方法を講じて來るが一々その事情を聞けばいづれも身につまされるものばかり▲求職志望者について各種各樣の家庭事情を聞けば皆が皆採用してやり度いやうなことになるので私は成るべく耳を掩ふて體格本位、人物本位で公正に決定し度いと思つて居る▲勿論採用も見やうに依つては必らずしも惡いことではない、然し見え透いた運動や情實に絡んで採用されると思つたら大間違ひだ▲多くの志望者の中には無論學生らしい純眞な熱情を以て志願してる者が澤山あるがその反面には隨分如何はしい感心の出來ぬ行動を採る者も相當多い、その判別が却々難しい次第だ▲何れにしてもこの頃のやうな就職難に遭遇すると「學校さへ卒業すれば……」といふ從來の觀念は斷然改むべきで子弟教育の責任ある世の父兄は餘程愼重に考慮せねばならぬ」と

本日廳報を添ふ

特産

定期後場（銀建）

▲大豆（堅調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	六九二〇	七〇二〇	六九二〇	七〇二〇
五月末	七〇八〇	七一一〇	七〇八〇	七一一〇
六月末	七一三〇	七二四〇	七一〇〇	七二一〇
七月末	七二三〇	七二八〇	七二三〇	七二四〇
八月末	七二八〇	七二八〇	七二八〇	七二八〇
出來高	百二十三車			

▲普通大豆　出來不申

▲豆粕（軟り）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月限	三三一〇	三三一〇	三三一〇	三三一〇
五月限	三三一〇	三三一〇	三三一〇	三三一〇
六月限	三三一〇	三三一〇	三三一〇	三三一〇
七月限	三三一〇	三三一〇	三三一〇	三三一〇
出來高	一萬七千枚			

▲豆油（保合）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
四月限	一九八〇	一九八〇	一九五五	一九五五
五月限	一九八〇	一九八〇	一九五五	一九五五
六月限	一九五五	一九五五	一九五五	一九五五
出來高	三千五百箱			

▲高粱（强調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	四四〇〇	四五〇〇	四四〇〇	四五〇〇
六月末	四五〇〇	四五七〇	四五〇〇	四五〇〇
七月末	四四八〇	四五一〇	四四八〇	四五一〇
出來高	四十五車			

▲包米　出來不申

現物後場（銀建）

	寄付	大引
混保大豆（袋込）	六九五〇	六九八〇
出來高	三十車	
普通大豆（袋物）	六七九〇	六七九〇
出來高	一車	
豆粕	一三〇五	一三一〇
出來高	一萬枚	
豆油	出來不申	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

錢鈔

定期後場（單位錢）

期	寄付	高値	安値	大引
期近	六九三	六九三	六九〇	六九三
出來高期近	七十五萬圓			

現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	六九三	一二九三	一七九三
二時半	六九三	一二九三	一七九三
三時半	六九三	一二九〇	一七九三
出來高	銀對金 一萬一千圓	銀對洋 一萬一千圓	

商品

後場

商品後場受渡に付き休會

滿日地方版

奉天

料理代の統一 認可される模樣
奧地へ行く程高い

既報奉天署では市内飲食店組合より提出せる料金統一の認可願に對して沿線各地よりの料金を蒐集し參酌して認可すべく目下考究中であるが、統計の示す處によれば各地とも大差はないが安東、大連、旅順等から北方奧地に行く程少しづゝ値段が上つてゐる傾向あり、その主なるものを示すと左の如し

(單位は錢)

品目	旅順	大連	安東	奉天
一品料理	三〇	四〇—五〇	三〇	二〇—六〇
一人前	五〇	五〇	三〇	六〇
茶碗むし	三五	四五—五〇	四五	三〇—五〇
すし	三〇—五〇	四〇	—	五〇
かけ	〇九	一〇—〇九	〇九	一〇
もり	一〇—一五	一〇—一二	一二	一三
玉子とじ	二〇	二〇—二五	二〇	二五
鴨なんばん	三〇	三〇—三五	三〇	三〇
天ぷらそば	三〇	—	三五	三五
親子丼	四〇	四〇	四〇—五〇	四五
天丼	四〇	—	五〇	五〇
酒一本	二五	二五—三〇	三〇	三〇
ビール一本	四五	四五—五〇	五五	六〇

尚組合より提出せる料金表に左の事項を附加し認可する模樣である
▲日本料理店の部　吸物、きつね ずし、すきやき、よせなべ、ちりなべ
▲支那料理店の部　その他一品料理、一テーブル
▲西洋料理の部　その他一品洋食
▲酒類その他の部　支那酒、洋酒一カップ

醫大遠征團 報告書
各方面に送付

滿洲醫大スケート部では歐洲遠征團の經路、成績、經費等詳細に亘る印刷物報告を各方面に送附し諒解を求める處あつたが大體左の通りである
一行十名、日數七十一日、經路朝鮮經由、京都、敦賀、浦鹽斯德、モスクワ、ワルソウ、ベルリン、ミユンヘン、ダボス、チユウリヒ、ジユネーブ、シヤモニー、パリー、ロンドン、ウキン、メドリング、ベルリン、モスクワ、滿洲里、哈爾賓、成績は一月十五日對全獨逸十五對四(負)十六日對全ベルリン十二對二(負)十九日對全ミユンヘン一對零(負)廿日同五對一(負)廿三日對全チエツコスロバキア十二對二(負)廿四日對全スウス八對零(負)卅一日對全ポーランド五對零(負)二月七日對全英國七對一(負)八日對劍橋大學五對四(負)十三日對全オースタル一七對四(負)十四日全ウイン五對一(負)十五日對全メードリング零對一(勝)經費は收入合計一萬三千五百卅八圓四十五錢、支出合計一萬三千七百三十八圓十三錢(收入に對する不足額は參加者十名が支出)

國際阿片調査 委員一行

國際聯盟極東阿片事情視察員エストランド氏一行四名は卅日午前十一時半着列車にて來奉大和ホテルに入り、晝食後直に撫順視察に赴き同夜歸奉したが、卅一日は北陵城内等を視察し四月一日安奉線急行にて京城に向ふ豫定である

聯合避難民會
在奉露人が組織 近く創立大會を

奉天實業學校長でブロンスキー氏を會長とする駐奉露僑同鄕會はブ氏の方針が本來目的たる會員相互の幸福利益を閑却すると多大の不評を買つてゐたが、今回某氏の主唱で奉天在留の全露人を會員とする聯合避難民會を組織することにし四月上旬創立大會を開き會長以下の役員を選定し會則の審議をなすべく目下準備中であると

町の便り

奉天製麻支配人中山東一郎氏は廿九日各方面を歷訪離別の挨拶をなし卅日安奉線にて歸鄕の途についた

◇

各地で好評を博してゐる松旭齋天佐一行は四月六日來奉同日から三日間當地で花々しく開演する由

◇

滿洲教專の初任給七十圓を本年は六十六圓に引下げ更に明年は六十圓に引下げる案を人事課で立ててゐるが一方學務課では七十圓を本年六十八圓明年六十三圓に引下げ案を立てゝゐる結局人事課の案によつて實施するらしい

人事

▲三宅關東軍參謀長　三十日朝來奉瀋陽館
▲武田少將(豐橋教導學校長)　廿九日長春より來奉
▲棟居(拓務省殖産局第二課長)　卅日朝來奉
▲芦田外務省參事　廿九日安東へ
▲水谷光太郎氏(總裁顧問)　二十九日安東より過奉大連へ
▲古仁所滿鐵奉天公所長　二十九日夜安東へ(三十日歸奉同日赴連)
▲北原白秋氏　廿九日安東より過奉湯崗子へ
▲森下奉天驛長　三十日大連より歸奉
▲吳鐵城氏(南京政府代表)　三十日夜赴連
▲九州帝大生一行十六名　七日長春より過奉遼陽へ
▲佐賀縣立師範生徒一行卅名四月十日夜平壤より來奉大星ホテル投宿同日撫順へ十二日周水子へ

瀋滴

廿八日未明起つた奉天局の竊盜放火事件は近頃珍しい巧妙なやり方なので、奉天署の刑事隊も極秘にして是非犯人を檢擧して見せると意氣込み各方面に大活動を續けてゐる▲侵入せる窓の内側の錠が掛けてなかつたこと、犯罪を湮滅するため放火して逃走したこと等から察して局の内情を知るものゝ犯行と睨んでゐるが▲その犯行の證據となるべきものが得られないので全く五里霧中の狀態に陷つてゐる▲それから局長に對する犯行の噂が色々傳へられてゐるが、局長に反感を持つてゐるものゝ復讐行爲だと云ふのも餘りに幼稚な考へ方▲犯人は確に竊盜が目的で侵入してゐる、その犯行が巧妙で計畫的遣り方だから局内に關係あるのではないかと睨られてゐるのであるが▲案外犯人は別の方面から現はれぬとも限らぬ、奉天署の活動によつて遲かれ早かれ犯人逮捕の時期が來るだらう

四平街

行方不明の川野の生命
は結局無いらし

原籍鹿兒島縣日置郡伊作村八七四現在四平街驛々夫勤務川野末俊(二〇)(昨紙河野末は誤聞)が獵銃携へ四洮沿線三江口地方に鴨狩に行きしまゝ行方不明となつた事は既報の如きであるが、三十日も驛員鹿兒島縣人會の人々が更に大搜査を行ひたるも空しく引揚げた、最早同人の生還は望みなく多分遼河か或ひは底深き泥沼に溺死せるかそれとも銃器欲しさに土民が射殺して巧に其の死體を隱匿せるかと想像されてゐる、尚同人は豫備步兵一等卒で大正八年當驛々夫に採用され家庭には姙娠五ケ月の妻女とり(二三)と長女はつゑ(四つ)がある

撫順

東洋一の製油工場 愈今月末に完成
とても素晴しい成績 下旬に創業式を擧行

東洋一の撫順製油工場全部操業の日が遂に來た、未完成の破碎工場、粗油蒸溜工場等今や完く成りその他設備は全部三月末を以て完成した、主副産物何れも始めの豫定量を超え氣味の悪い程成績がいゝ、四月一日現在油が出てゐるのは乾餾爐四十基で一日粗油百二十噸乃至百三十噸であるこの調子では四十基で百四十噸は大丈夫らしい、殘りの四十基も火入は全部濟み目下乾燥中で本月の二十日頃から八十基全部から貴重な油が出る筈だ現在貯へてある粗油既に三千五百噸、本月末か五月初旬は大連へ重油が送られ待ちきつた海軍が軍艦で大連へ油を取りにくるのも愈々迫つた譯だ、主要副産物たる硫安も目下連日二十五噸、乃至三十噸出て既に五百五十噸たまつてゐる前記の如く全部操業の期に入つたので炭礦では本月末頃盛大なる創業式を擧行一般有志を招待油の出る狀況を參觀せしむる由である

炭礦の請負工事
檢收を嚴重にする

撫順炭礦の直營外の請負に出す諸工事年々二百萬圓以外、五年度の如き非常に少い年でも百二十萬圓でその出來ばえは直に炭礦の財産に重大な關係あり、從つて工事檢收の如何は頗る重要性を帶びてゐる、處が從來の同法は幾多の缺陷あり郡工務所長の手で新法立案中の處愈々成り今四月一日から實施する事となつた、炭礦では競爭入札の惡弊を避け「單獨入札」を採用してゐるが、檢收成績はよりよき工事完了を欲する爲と指定請負人經衛上重要なので次の如き「採點法」を實施する事となつた工事檢收成績點は檢査員採點と檢收員採點との平均を以てし、檢査員採點は從事職工の技倆、請負現場責任者の技倆、請負人の會社に對する親切さの三項を基礎とし、檢收員採點は各種工事の出來榮、寸法の正否、(嚴密なる測量に依る)後片付の良否を以て決定、何れも最高を百點、最低を零點とし總評點は各部分檢收點の總平均を實力本位に選定する

瓦房店

傳染病の豫防
これからが注意時季

例年春期より夏期にかけ傳染病の發生勘からず當局者に於ても之が防疫に苦慮してゐるが傳染病の媒介は主として蠅の類が多いので之が發生防止の爲め地方事務所と警察署が協議し四月一日より臨時衛生從事員を増員しヘルミン石油乳劑等の撒布を開始する事となつた尚各居住者も注意し協力一致防疫に努むる樣にせられたいものだと當局者は語つて居つた

教育界の異動

各校の教員異動は大體左記の通りである
瓦房店小學校長　杵淵彌太郎
任遼陽小學校長　海城小學校長　中條幸七
任瓦房店小學校長　鐵嶺小學校訓導　鈴木實然
本溪湖小學校同　池畑キクノ
任瓦房店小學校訓導　公主嶺幼稚園保姆　眞玉ハナ
命瓦房店幼稚園保姆　瓦房店幼稚園保姆　木村澄江
命學務課遼陽在勤　瓦房店公學堂教諭　大森藤一
免依願保姆　鞍山小學校訓導　古賀清
命學務課奉天在勤　瓦房店公學堂教諭　三枝宗三郎
命奉天公學堂教諭　松樹公學堂教諭　前田好久
撫順公學堂教諭　三木三男八
命松樹公學堂教諭

納稅成績良好

瓦房店地方事務所に於ては四年度決算期も目睫の間に迫りたるを以て公費戶數割、雜種割、其他土地水道料金の徵收督促に總動員にて當らしめて居つたが瓦房店のみならず熊岳城松樹の二個所も三十日迄に公費戶數割等は全部完納となつた、土地水道料も幾分滯納者を見たが二三日中に完納するに至るらしい

哈爾賓

哈市邦商の發展は まだく有望
貿易館の見本市は開催しない
◇小林府立貿易館主事補談◇

大阪府立貿易館主事補小林和一郎氏は廿九日用件を了へ歸阪したが語る
ハルビンも全般的に商取引は不活潑の模樣である、然し支那側は續々デパートを設け不景氣のうちに勢ひのよい處を見せてゐるのには多少愕いた、キタイスカヤ街一帶の外商は内面は殆ど行詰つてゐると云はれるが、ハルビンは北滿における唯一の都市だけにまだまだ本邦商品の販路開拓の餘地あると思つた、大阪貿易館としては別に當市に本年は見本市を開催する考へは今のところない、新しい試みとしては今夏西歐羅巴佛蘭西を中心として本邦商品の照會のため見本市を開催する計畫で、果して成功するかどうか何分最初の企だから一つの研究だ哈爾賓の外人間の嗜好を調査し得る處があつた

◇

大連で開催される全滿見本市に哈爾賓の各商人數十名が招待されることゝなり入選其他は商議、滿鐵勸業係と協議の上決定するが、大連ハルビン間の乘車切符は主催者側で負擔支給する由

全滿見本市招待
七月上旬大連で開催される全滿見本市にハルビン輸入組合の手を經て日支露の各商人數十名が招待されることゝなり

◇

習學校の夜學教師に就職し、更に希望語學研究に精進せんとする熱心家もあり、先輩水谷教授、森豐氏等の斡旋に校長の奔走で全部就職の見込がついたと喜ばれてゐる

して行けるから」と三十五圓で補

濱江雜俎

司法事務に關する一切の供託金は四月一日から正金銀行ハルビン支店で取扱ふことに司法領事から公示した

◇

滿鐵事務所の執務時間は四月一日から午前八時より午後四時と改正

◇

關東廳經濟調査會の主催に係る本年第一回委員會は四月二日開催されるのでハルビンから加藤明委員が出席するに決定した

◇

チチハル、黑河間の自動車は廿八日限り解氷期となるので本年はこれをもつて最終とした

民會評議員の改選違法
一部に論議さる 早晚選擧法改正

民會評議員會の改選に無資格(廿五歲未滿者は無效)二名が選擧人名簿に載つてゐた爲め投票し一部に問題視されてゐる、該選擧規程は大正六年十月廿三日施行、昭和二年九月廿二日に一部改正されたもので、既に普選法實施の今日時世遲れの市町村制である、鈴木理事も早くから改正の必要を力說し重松副領事の手で目下改正規程を研究中で、今回の違法事件がよい刺戟となつて評議員會でも十二分に研究されるであらう、大正六年施行當時の評議員は十六名、昭和二年の改正には十二名に減少されたが居住邦人が倍加してゐる今日評議員の數も赤考慮を要すると云はれてゐる

日協卒業生
就職略々決定

日露協會を本年巢立つた廿八名は滿鐵、鮮銀、小野田セメント、商船、ブラゴエ領事館、ビユロー其他各會社に就職し三名を殘すのみの好成績であるが、中には昨今の時節だ、朝夕はパン食で晝は滿鐵食堂で三十五錢の丼一杯でも生活

遼陽

救濟金五十萬圓を
更生會の最後案決定

遼陽更生會では卅日午後二時から公會堂に於て第三回總會を開催、松田委員長座長席に着き開會を宣し森岡委員の動議に依り約百名の會員全部停車場に到りホームに整列して通過の仙石總裁に敬意を表し、午後三時から更めて開會、出連經過報告、救濟方法の件、地方委員と協調の件、地方事務所長へ報告及び懇願の件を議し、救濟方法は出連委員から大藏理事に五十三萬餘圓の救濟(內廿萬圓更生賑興資金)方を要請しあるが大藏理事の注意を參酌し最後案として委員は五十萬圓の救濟資金を仰ぐことに今後努力することに決定、今後は地方委員と協調し、地方事務所長に懇願して目的の進捗を圖ることを申合せ午後五時散會した

消組大會出席

全滿消防組合代表會議が卅一日大連に於て開催に付遼陽から早瀨輪入組合理事外一名卅日夜行で赴連した

聯隊長招宴

遼陽步兵第卅聯隊長堀田大佐は二日午後五時半から同聯隊將校集會所に官民の主なる者數十名を招待新任披露宴を催すと

人事

▲瀬川小學校長　卅日撫順より歸遼
▲見坊地方事務所長　卅日夜赴連

春待つプリスタン公園のお化粧……(ハルビンスケッチの二)

海城

新設の泥浴場
醫療室から醫師まで專屬
近く湯崗子溫泉に

世界に誇る——

一昨年高松宮殿下御來湯の砌「今少し設備を完全にしたら」との御言葉を賜はつた湯崗子溫泉の泥浴場は世界的設備を完成すべく、鞍山滿鐵醫院長醫學博士塚本良禎、林鞍山地方事務所長の兩氏の努力で七萬圓の巨費を投じ昨年六月新築工事に着手し、來る五月廿日頃竣成の豫定であるが、同浴場は玉泉館西方の池畔に面し二層樓の頗る廣壯なもので既に七、八分通りまで

工事は進捗

して居る、階下は事務室機關室と五ケの泥浴室、階上は諸病の療養室で

▲電氣治療室　はデテルミー、按摩器、軀幹電熱器等の諸種電氣治療法器具
▲運動治療室　は全身水治療法、上、下肢浴、座浴、腕廻運動器、前膊屈伸運動器、指屈伸運動器、膝關節屈伸運動器、脚部屈伸運動器、座浴肛門治療器

等の諸器具を取付中である、外に人工高山大陽燈室、日光浴室、談話室等の設備もある、總て滿鐵本社衛生課長金井章次博士が研究の結果購入したものである

專屬醫師は

外人は奉天に開業してゐる醫學士トカチエンコ氏招聘に決定して居るらしく、日本人側の專屬醫師は滿鐵衛生課と交渉中であると、因に湯崗子溫泉會社創立當時より勤續し溫泉の主と言はれる梅原次席は混浴の沿革に就き大要左の如く語つた

大正十年私が湯崗子に來た當時の專務兒玉翠靜氏の話に「露西亞人は池の泥を樽や桶に取つて身體に塗り付けてゐる、泥浴と言つてリウマチス、神經痛、婦人病等に特效があるさうだから大に宣傳しろ」との事で、翌年先づ

簡單な

ひの內で泥浴の出來る設備をしたが、歐露、獨逸、チエツコ、スロバキヤ等では泥湯の設備完成し且つ利用者も非常に多く、某々露人等からは「湯崗子の熱泥は實に黃金の價値がある、日本人は何故これを人類福祉のために利用しないか」と屢々聞かされました、當溫泉の泥は歐洲溫泉地の泥に比し含有藥物も天然の高溫度(攝氏五〇—七〇度)を保有して居る事も確實となつたので最初のアンペラ小屋が板小屋に、板小屋が煉瓦建の獨泥浴場となつたのであります(寫眞は新築中の泥浴場)

鐵嶺

空前の大異動
白髮校長外五名更迭

滿鐵學務課の沿線學校職員大異動は玆二三日中に發表されるものと見られてゐるが鐵嶺小學校で空前の大異動で五人の更迭が確定した即ち白髮校長はハルビンに、首席志田訓導は撫順、鈴木訓導は瓦房店、磯西訓導は四平街、小野寺女教員は大石橋に轉じ、後任はハルビンより校長、開城、撫順、開原等より各一名宛來任し、教專出身の宮永訓導は三十日特急で發表を待たずに着任し、白髮校長は三十日特急でハルビンへ事務引繼に赴き一度歸鐵五日正式赴任の筈

『映畫觀賞の夕』
あす午後六時から公會堂で開催

鐵嶺青年團では本年度事業の財源檢出方法に就て幹部協議の結果各方面の援助を仰ぎ公會堂に高級映畫觀賞の夕を開催する事とし交渉の結果松竹映畫最近の傑作時代劇「斬人斬馬劍」(月形龍之助主演)現代劇「山の凱歌」(鈴木傳明、田中絹代主演)外教育映畫を加へ青年團主催の映畫會としてふさわしいフイルムを嚴選して上映と決定、明二日晚公會堂で公開する事となつた、入場料は青年團員學生三十錢、團發行前賣券六十錢、普通八十錢で前賣券は各幹事の手で賣捌くと

執務時間變更

官廳の執務時間は今一日より午前八時出務午後四時退廳に變更されるが郵便局の現金取扱時間は午前八時より午後四時まで土曜日は午後三時まで

實業補習校の入學希望受附

鐵嶺實業補習學校では來る十四日晚修了式及始業式を擧行する、新學期入學希望者は鐵校に申込まれたしと

吉田奈良丸改大和之丞 讀者慰安浪曲大會

沿線日程　四月一日(遼陽)二日(大石橋)三日(瓦房店)

會費　一般　特等二圓五十錢、一等二圓、二等一圓二十錢、
讀者　特等二圓、一等一圓六十錢、二等一圓、

主催　滿洲日報販賣部
後援　滿鐵社會課

鞍山

種痘日割
七日より九日迄

鞍山警察署管內の本年度定期春季種痘は四月七日より九日まで左の如く實施、保護者及び義務者附添にて出頭されたしと
▲七日午後一時より同三時まで鞍山醫院にて▲區域は鞍山、千山湯崗子
▲八日午後一時より同三時まで鐵西公學堂にて▲區域鞍山、大孤山
▲九日午前十時より午後三時まで

度量衡視察

關東廳度量衡所主任高橋文夫氏は度量衡器使用狀況視察の爲め明二日來鞍すると

鞍千間自動車 道路新設計畫

千山の東北汽車公司では目下自動車客車二臺及び貨物自動車二臺で千山、トンロツプ、海城、新臺子等を三角コースに運轉中であるが四月の解氷を待つて自動車道路を修覆し鞍山より鐵道沿路を千山までの自動車道路を造るべく計畫中である

檢痘日場所

▲十七日午後一時より三時まで鞍山醫院
▲十八日同上鐵西公學堂
▲櫻桃園、立山にて　區域櫻桃園立山

大和之丞浪曲大會
讀者優待割引券
特等二圓　一等一圓六十錢
二等一圓
各地とも共通
滿洲日報販賣部

新義州

修養團聯合會 新義州で講演會

修養團朝鮮聯合會本部にては大々的宣傳の爲め各地を巡講する豫定であるが新義州にては左記行事に依り行ふ事となつた
▲四月九日(晝間)中等學校講演(夜間)一般講演
▲四月十日(晝間)道廳其他で講演(夜間)男子講習
▲四月十一日(晝間)婦人講習及

新義州米穀 不況

新義州米穀市場は開設以來一弛一張の商狀を續けて居るが當初の豫想に反し概して不振を辿り、去月以來後場立會を開始したが是又豫想を裏切り本月は後場は休會勝である、殊に最近は現物出廻り薄に對し大手筋の買捌で相場は仁川方面に比し割高を示し景氣は一向引立つ模樣がない、唯去月中旬以來ザリ安が二三十錢方持直した、兩三日間は出來高も五六百石に上つたが昨今相場が赤も後戾りした爲め氣配は三度下押し鮮米の割高と共に當分は現狀維持の外なきものと見られる、當地は立會不馴れの爲め先物よりも現物取引が歡迎されるので解氷後道路の復舊につれ田舍筋の見返り在庫品が殺濟すれば一縷の光明を繋がれて居ると

保稅品手續 代理取扱廢止

從來安東より朝鮮へ輸入の稅關手續は保稅品に限り運送貨物と同一に安東驛が荷主代理で取扱つてゐたが、來る四月一日より一切代理を廢し荷主自身が手續を爲す事となり驛長より安東商議へ通知を發した

人事

▲木谷鶴次郎氏(鄭家屯電燈公司支配人)事務打合の爲出連勞々二十八日來金卅日歸還
▲加世田市民會長　製鋼所運動方法打合の爲二十八日出連
▲石本鏆太郎氏　仙石滿鐵總裁出迎の爲三十日金州往復

金州

製鋼所運動は 飽迄繼續

清水關東廳技師の水問題に對する發表により氣勢を殺えられた金州側は引續き猛運動を行ふべく意氣込んで居る尚滿鐵總裁出迎への爲め加世田市民會長は出發した

大連灣會移轉 は當分現狀維持

早くから報道された大連灣會(領事館也)の金州民政支署に移管問題は當分現狀の儘と決定し模樣である

仙石總裁通過

仙石滿鐵總裁は三十日午後七時五十分金州驛通過の急行列車にて南下したが驛頭加世田市民會長を始め多數有志の迎送に對し展望車に現はれ挨拶を交した

紅巷

天狹にとかかなが……らとか多分の異名を持つて居るだけ非常な人氣を呼んで居た文酒家の小政朋輩との喧嘩を辭ひにつひ近頃飛び出した▲その喧嘩がどんな喧嘩であつたかは皆さんの御想像に▲某樓の某君―可愛い種を宿して姙娠五ケ月とか那なお主は果して誰か、血液檢査でもして探しませうか▲二十後家はたつが三十後家は何とか陽氣の加減も手傳つたか而も五十からみの婆アさん浮いた話しが二つ三つ……近頃の話

安東

綿絲布界賑ふ
奉天問屋筋の倒産で

綿絲布滿洲中心市場として多年地盤を有して居た奉天は最近の銀價崩落財界不況の爲め問屋筋の倒產續出、頗る不安狀態に陷つたるに反し、安東問屋筋は商況に堅實なる步みを續け最近は奧地配給も激増し從來の奉天入註は安東に轉じ安東の問屋筋は連日五百梱乃至千梱程度の註文あり、頗る前途を期待されて居る

講演(夜間)活動寫眞公開(世界館)
尚講師は聯合會幹事總本茂雄氏同會講師中山白雄氏其他である

吉林

大豆混合保管 三月限りで中止

客年十一月五日より吉長線下九臺、樺皮廠、吉林の三驛で取扱つてゐた大豆混合保管は出廻り一段落と共に三月末限り中止される、但し荷主の希望に依り到着地の混合保管に委託取扱は從來と變りはないと

電影園事件の 關係者更迭

永吉電影園失火の際燒死した吉林省會公安局督察長尹保榮氏の後任に同局衛生科主任科員劉耀彬氏を同氏の後任に行政科額外科員劉勳升が任命された、尚公安局長吳懿驤氏は豫て辭表を提出中であつたが愈々聽許され、其後任に劉國銓氏(現副司令部劉衛士長の父奉天錦州人)が內定し一兩日に發表さるゝ筈であると

産業合理化と其の實施過程
整然として一糸紊れぬ 獨逸の實例

昨今日本の經濟界を席捲してゐるものに産業合理化がある、延いて合理化の聲は各方面に擧げられてゐる、結構至極である、左に先尖的の解剖と組織に明快透徹な頭腦を附與された合理化の本家本元ドイツの産業合理化運動を一瞥して他山の石としよう

ドイツに於ける産業合理化運動は聯邦經濟管理局の下に在る二十八の專門委員會の手で行はれてゐる、これ等の委員會部の大部分は合理化運動の爲めの新設ではなく以前から民間に存在してゐたものである、

立案は民間で

合理化運動の實行は、政府から民間へでなく、反對に下から上へと持ち上げるのである、即ち利害を同じくする民間團體が小委員會を組織し、そこで合理化の計畫を立てる、かゝる小委員會が二百もあるといふ、小委員會の作つた計畫は更に上級の專門委員會に、承認案は更に經濟管理局に提出され實行資金を請求する、經濟管理局では計畫の內容、經費を審査し承認したものには管理局の資金を出して實行に移るのである、次に職邦經濟管理局に直屬してゐる重要な委員會に就いて略說しよう、

操作委員會

經濟的操作委員會は一九一八年（大正七年）經濟省の提議に基づき、工業上の生產を經濟的ならめる方法研究の目的で設立された、生產過程の無駄を省き、良い品を安く作る方法を研究するのである此の委員會は國內の操作合理化運動の中心で、委員長は昨年日本へ來たケットゲン博士である、この委員會の下に機械工業委員會、手工業委員會、流動作業委員會、動力誘導委員會の如きもの十六あり、實業家、學者、官吏等からなる理事會が仕事を進めてゐる、昨年度（一九二八年四月—二九年三月）經濟管理局から支給された補助費は二十七萬一千マルクであつた、唯この委員會は操作合理化の方法を研究公表するのみで、その方法を採用實行するのは個々の會社や工場である、

引渡條件委員會

この奇妙な名稱の委員會は一九二五年（大正十四年）四月二十三日に設立され、多數の小委員會がある、動物製品（油脂、皮革、膠）植物製品（澱粉、ゴム）紡織品、木材、染料、塗料、食料品、事務用品、包裝材料等、主として商品別による、昨年度（一九二八年四月—二九年三月）の補助費は九萬六千マルクであつた、此の委員會の仕事は生產方面の團體や、消費者、學者、官廳等と協力して商品の引渡條件、檢査方法商標その他を合理化するに在る、研究の結果は講演開催、雜誌發行で普及する他、外國の實例や國內の材料を蒐め、これを頒布して當業者の參考に資してゐる

管理委員會

操作と管理とは違ふのである詳しく云へば經濟的管理委員會である最初は經濟的操作委員會の內に次の如き小委員會があつた。

一、原價計算小委員會
二、事務所組織委員會

それが一九二五年（大正十四年）の末頃に經營科學の諸問題を研究する爲め、新に獨立して經濟的管理委員會が生れたのである、此の委員會は現在左の如き小委員會を持つてゐる、

一。事務所委員二。執務技術委員三、計算委員四、營業委員五購入及貯藏委員六、銀行委員七販賣委員八、術語委員九、產業豫算制度委員十、出版委員

此の經濟的管理委員會の目的は其の名稱の示す通り、經營の合理化をはかるに在る此の委員會は經濟的操作委員會と協力して企業の統制に關する問題の研究、郵便物處理方法、印刷物整理、謄寫方法記錄カード、登錄機等の改善方法を示したりしてゐる。銀行事務の小切手、手形の統一を企てゝ成功もした

標準化委員會

經濟管理局に直屬する以上三委員會の外、ドイツの合理化運動に最も早くから寄與してゐるものにドイツ標準化委員會がある、最も重要な機關である、この委員會は戰時中、軍需品標準化の爲めに設立された士立製造局に初まる。製品の標準化實行には機械の標準化を必要とし、一九一七年（大正六年）五月機械製作標準化委員が設立された、之れが同年十二月には、ドイツ工業規格委員會に變り、更に、標準化の必要は單に工業品の規格統一といふ狹い範圍に限定すべきでないとし、一九二六年（昭和元年）の末頃ドイツ標準化委員會に改稱され、一切の標準化運動を指導すること丶なつた、

此の委員會は標準化委員會の中央本部で約三十五の小委員會より成る、例へば紡織工業、農業器具機械、家庭器具、高層建築等これである、昨年度（一九二八年四月—二九年三月）の國庫補助は二十九萬マークの多額に上つてゐる、標準化運動とは生產品の種類を減じ規格、名稱、製法等を統一する事で、ドイツでは民間諸團體が作つた標準規格を標準化委員會で審査し、標準化された型は標準雜誌に發表せられD、I、N、の符號を附せられる、この附號のついた標準型を全國に示して、其の採用を宣傳するのが此の委員會の仕事である。

農業技術管理局

終りに聯邦經濟管理局の補助機關たる農業技術管理局について說明しよう、

此の管理局は最初は農務省內にあつて農務技術の改善を目的としてゐたが、一九二七年（昭和二年）に至り獨立し、別に國庫から補助をうけるやうになつた、其後昨年秋に至り農業勞働技術會を合併してその活動範圍を廣くし、將來ドイツ國民の食糧獨立を圖らんとしてゐる。

滿洲開發の鍵鑰
昭和製鋼所に關する私見

（八）　難波生

而して其主因はアブノーマルな現象を、ノーマル狀態だと信じた錯覺であつて、この錯覺の比較的永續したのは一般住民よりも滿鐵側であります、世間が狹くに不景氣風にもまれて居る間に、滿鐵事業のみが榮た處に鑑戒點があつたのですが、それは却つて滿鐵の事と人とを貴族化させ、この貴族化した團體を

對象 として、引摺られ行く民間生活を寄生樹的の者とならしめたのであります、溫室育ちと批評される事は、さういはれる團體の生活者の淺い誇りであつても、環境の惨めさを一瞥すると何となく氣の毒であり、且つ自身にも或る不安を感ぜずには居られない、何とかして其繁榮を周圍にも均霑させたいといつた意識の芽生えが、官憲や滿鐵當事者をして各種の保護助長策を採るに至らしめたのであります、彼等は他に對して何故ドシ〱積極的に前進せぬかと

豪語 しつゝも、自からの境遇を顧みて他の立場と比較する時無理のない事だと思はざるを得ないのであります、高粱飯を食つて働けと激勵する自分の、生活樣式と、それを保證する背景とを靜視すれば、彼等の爲に率先して範を示し得るとの自信を有しては居ないのであります、隨つて今までに採られた保護政策の多くは、さうした自他境遇の相違に本づく良心的矛盾を、彌縫せんとして漫然案出されたに過ぎぬといへます、之はそれ自體がアブノーマルな不徹底なものであります、それでも滿鐵事業の

繁昌 する限りは何とか誤魔化して行けませうが、今や根本的に反省せねばならぬ新現象が發生して來ました、何時までも柳の下に鰌は居りません、鐵道事業の隆盛を贏ち得た原因中には、自然的のものが澤山ありますが、一時的のものも中々少なくない、若し歐洲大戰のみの影響に支配されて居たら、平和克復と共に一般居住民の遭遇したと同じ變遷が、直ちに滿鐵事業にも波及した筈です、然るに露國の革命や、北支那の動亂といつた特殊事情は、滿鐵の事業のみに好刺戟を與へました、唯其だけ此地方現象が改善された曉の局面は

一變 せざるを得ない、從來のやうに各方面からの利益が、無限に流れて來る者とは思へないのであります、その見えない影響が今や南滿線の經營を襲ひ、それを杖とも柱ともして居る在住者の足元に立塞がつて居るので、官民勞資の各方面に亘つて自力的內省的產業方針が樹立され、一般保護政策もまた合理的に引直されねばならなくなつたと思ひます。

紅い夕陽

春に相應しい審判が先日ハルビンの支那法院で開かれた事件の筋は斯うである▲呂玉珍と稱する本年卅歲の北平生の濃艶な女を圍繞て演ぜられた一幕の悲劇であるが、呂は十八歲の時東北軍の某旅團長に嫁した處、旅長には寵を一身にあつめた愛妾があつたので、本妻の呂が嫉妬し遂に數千元の涙金を貰つて卅歲の時離別し緣故もないハルピンに來り哈爾賓旅館に投宿した▲其の時山東生周子亭（三〇）といふボーイが呂に想ひをかけ親切ごかしに「旅館では生活費も高いから」と持ちかけ遂に意氣投合して別に愛の巢を作ることになつたが、呂の貯への金も減る一方、周は毎日旅館に出勤といふので困つてゐた處へ▲埠頭區水昌街興若隆の執事林公臣が毎月五十元を生活費支給の約束で晝は林と同棲し夜は周と云ふ條件が成立した▲處が去る二十五日、林は午後八時になつても去らない、一方、周は旅館から歸つたが家の門は開かず中では男女が喋々喃々の聲に今更ながら嚇ッとなつて矢庭に硝子戸を破つて屋內に入ると二人は素裸といふ醜態に益々憤慨したもの丶其夜は事なく納まつたそれはいゝが翌日の晩方周が縊死してしまつたのだが其の死因に疑問の點があり、呂が召喚された譯なので、林は既に逃亡して行方は判らない

◇…新刊批評…◇

『快談逸話』　＝伊藤痴遊著＝

痴遊全集第十三卷である、何しろ得意の快辯宏辭がそのまゝ文章になるのだから、暢達無碍はいふまでもなく、いつも微笑を泛べたあの童顏の想起ひ出さずにはゐられない潤が溢れてゐる、著者の史論に對しては相當各方面の專門家から異議も出るやうだが、此の集のものは「昔の新聞と人」「演說の始まり」「言論壓迫の時代」「書生芝居の町關」「呑象と鬼權の死」「岩崎の惚れた女」等々二十一篇いづれも著者が親しく聞睹した事實のみであるから、興味津々、內容と相俟つて讀者を魅了する「歐洲土產見聞の儘」の一篇は文明批評家的な著者の一面を語る有益な文字、かいなでの旅行記とは選を異にしてゐる

「陰謀騷擾實話」　＝白柳秀湖著＝

明治大正實話全集の第十卷である著者は序文で「明治大正年間に於ける暗殺事件、騷擾事件、陰謀事件は別箇の年表に列示しただけでも約八十件に上るが、此の小册子に網羅する事は不可能だし、出來たとしても此著者の著作良心が許さぬ」と前提して「多くの事件を粗略に收載するより、寧ろ一つの事件を忠實に取扱つた」と語つてゐる、文章はお手のものだし、史實は博引旁證、加ふるに秀湖氏固有の思想が、平明な文學に溌剌味を加へて一種の躍動を感ぜしめるものがある、本全集中でも出色のものであらう、內容は「森文部大臣の暗殺」「日比谷騷擾事件の顛末」「日本社會黨電車値上反對騷擾事件」「伊藤博文暗殺事件」等十篇

▲金子洋文集（新進傑作小說全集第七卷）

短篇に戲曲に、縱橫に才筆を揮灑して頭角を拔いてゐるのは金子洋文氏であり、新進の名が不調和に感ぜられる程躍かしい文壇の存在となつてゐる、本集には「紅い潮」「地獄」等の敍情的作品から「鬪爭する二十三人」等の最近の尖銳化した作品に至るまで長短十三篇を蒐集してゐる、著者の藝術を窺ふには極めて恰好のものとして推奨したい（以上東京市麴町區下六番町平凡社豫約出版）

家庭とコドモ

新學年の
此の意氣込みを續けさせたい
某教育者談

いよいよ昭和五年も四月になつて各學校は希望に滿ちみちた新學年への力強ひスタートを切ることになりました、子供達に取つて此の四月は最も嬉しい時です、進級―新らしい教科書―新らしい教室……そして

運動場には 和やかな春の日の輝き、子供達の心はもう喜びで一ぱいです、この時こそ學校、家庭に於ては子供を善導する絶好のチャンスで現在の意氣込みを失はしめないやうに細心の留意をしたいものです、世の父兄の中には子供の喜びに對して案外冷淡な人もありますが、子供の喜ぶ時には子供の氣持ちになつて一緒に喜んでやり、それと同時に子供を勵ますやうにしければならない、それから新學年に當つて父兄の方に申上げたいことは學用品の取扱ひに對する心得です、子供は一般に新らしいものを

極端に喜ぶ 傾向があつて、教科書や其の他學用品なども新たに買つて貰つた當時は大切にするものですがだんだん日を經るにしたがつて大切にしなくなりますから最初の氣持ちを失はしめないやう適當の指導をしなければなりません、學用品を粗末にする子供は一般に成績がよくないやうですが、之を逆にして學用品を大切に取扱ふやうな習慣をつけさせれば自然成績もよくなるといふやうに考へることが出來ると思ひます、それから、新學年と同時に先づ留意しなければならないことは

子供の健康 です、最近滿洲育ちの青年のうち中學や高等學校或は大學等の學半にして肺患其の他の病氣の爲めにたふれる事實を度々耳にしますが子供の時代から身體の健康に留意すればさうした不幸も或程度までは避けることが出來ると思ひます。

◇彌生高女母國見學團通信……（五）

京都の一日
名所舊蹟を訪ねて そゞろに古をしのぶ
米田照子

京都における最初の朝はあけた七時起床、朝の寒氣が身にしみる。

九時宿を出た三條大橋をわたり本能寺に織田信長と森蘭丸の墓にもうで、次に京都御所へと歩みをはこんだ。此所に來てつくづく京都に來たと云ふ感じがした。今までは繪だけで見てゐた立派な木立、芝生、その美しい玉じやりをふんで、御門の前に額づいた時には實に嚴肅な感じにうたれた。

蛤御門を出て電車で北野へ、北野から金閣寺へ向ふ。今より三百五十年の昔足利義滿が豪奢を極めたところ。お庭へ一歩を入れるや否や、私共の口からは思はず「あら！素的」「素的」と感歎の聲がもれる。

池に映つた金閣寺！

池には形のよい島があり、岩があり、松があり、水はすんでさゞ波が立ち、池の中には、ひ鯉やふなまでが泳いでゐた。

金閣寺における一石一木すべてのものには歴史がこもつてゐる。義滿のお茶の水、お手洗の水等今も昔の樣に池の底からこんこんと水がわき出てゐるのも面白かつた。

ひき返して天滿宮にもうでる。皆お勉强が良く出來る樣にとお祈りしてゐた。咲きのこりの梅も華やかだつた。

北野ステーションから電車で嵐山へ。渡月橋を渡り中島で晝食。晝食をしてゐると、茶店から一人の士が出て來た、それに續いて高島田のお姫樣がシヤナリシヤナリと出て來たのに皆びつくり、それは活動寫眞のロケーションであることがすぐ知れた、晝食後川を背景にして記念寫眞を撮る。川にそつてのぼり、大悲閣の下から舟にのる。嵐山おろしの冷水はさゞ波を立てつゝとうとうと流れ、舟はその上をすべつて行く。

かたわらの山には何年經つたかしれない松や杉がおひしげつて、その間に櫻楓が煙のやうに芽をふかうとしてゐる。すべてが美しい繪である。

舟を降りて小督局の墓に詣でた。薄命の美姫がこゝに永久に眠つてゐると思ふと何かしら胸が痛くなつた。

三時嵐山を出て歸る。愛宕山、太秦、双ケ岡など、再び車窓に眺められる。四時祇園の石段を上つて八坂神社に參拜し、丸山公園に芽のふくらんだ夜櫻を見、靜かな椿などの咲いてゐる谷を歩いて清水寺に上る。

繪馬を見御佛をおがんで、高い高い舞臺から京都市中を見下し、今まで見學して來た所を再び新たに思ひおこして見た。

東寺の塔、本願寺の屋根、目の下の家並。遠く夕もやにかすんで夢のやうだ。

清水燒きの行列する故、あれもほしいこれも買ひたい。

六時夕食がすむと、誰も誰も町へととび出す。京の灯にすいつけられた樣に。（三月二十日夜）

支那看板 種々相（10）
汚染抜きや繕ひもする 染物屋さん

これは染物屋さん、染坊と書いてある、洗張もやる、店頭にぶら下げた着物は看板ではない、しみぬきと洗ひ直しをやつたものを乾して居るのである。白い膏の樣なものをべたべたつけて居るのは支那一流のしみぬき法である、よい着物はかうして油やしみだけをぬきとるだけですますらしい、そんな意味でか洗濯屋さんは非常に少い、下の方に「專門織補」といふ看板が出て居るがこれは破れつくろひ致しますの意味である。

童話 雷のお家（七）
柄木田照茂

「ピカピカ　ごろごろ　ざあざあざあ」

「ピカピカ　ごろごろ　ざあざあざあ」

やるわ、やるわ、僕は目が廻りさうです。いつか僕の雲の下にお母さんがベランダから干物を入れてゐる姿が目に入りました。

「あつ！お母さん」

僕は思はず大聲を出した拍子に足を辷らして雲の上から眞逆樣に地上に落ちて來ました。丁度大地が非常な勢で自分に近づいてくるやうです。僕はあつと思ふと眞黑い煙突の中へすつと吸ひ込まれてしまひました。

そして頭がペチカの焚口へ「ニユー」と出ました。

「お母さん」僕はもう一度お母さんを呼ました。

×　×　×

お母さんは僕の額に手を當てゝ見てゐました。丁度僕が熱のある時よくするやうに――。

「あつ！お母さんだ。よかつた。あの僕の太鼓と鏡と如雨露は？雷さんに返すんだよ」

「なんだねこの子は。いつまでも寢言などして。早く起きてベランダの干物を入れて頂戴！夕立が來さうだから――」（をはり）

大チヤンノモウジウガリ（67）
ハルミチ作　ジラウ畫

大チヤンタチヲ ノセタ ジドウシヤ ハ イキホイヨク ハシリツヅケマシタ「ヲヂサン ハヤク ブル ヤ チンパンヂー ヲ タスケニ イキマセウ ヨ」大チヤン ハ ソレバカリヲ キニシテヰマス

「イソイデハ ダメダ ヒ ノ クレルノヲ マツテ タスケニ ユクコトニ シヤウ」ヲヂサン ハ ナカナカ オチツイテヰマス ヤガテ ジドウシヤ ハ ヤシ ノ キ ガ 一メンニ シゲツタ トコロニ ツキマシタ

春の部屋にふさはしい 籐椅子の話 どんなのがよいか

春の室内を一新する爲めに如何な家具が宜しいかといふことになると、最も簡單で手輕に揃ひ、和室にも洋室にも調和する籐椅子のお話を少し致しませう。

籐椅子の普通のものは籐の皮を剝いだ芯で作り、色をつけて加工をしたもので之に次いでは稍品が落ちますが籐の皮をまいて作つたもので色付けをせぬ無色のものがあります、この二つが一般の籐椅子でこの芯となるものは丸籐か竹が用ひられ、丸籐ならば丈夫であつてよいが、値が高く竹は伐採の時期がよくないと虫につかれる懼れがあり、籐が床落ちると云ふ不愉快な缺點がないとも限りません、最近では

丸籐と竹との 中間を行つて雜木を用ひ、それに籐を卷いて、塗り方に趣向を變へたものが出て來て居ります、それは竹や籐と違つてある程度以上曲線の面白味を見せることが出來ず、總て角型であると云ふ嫌ひがありますが落付いた感じがあるとも見ることが出來ます、この他少し變つたものでは紙で以て普通の椅子を作つたもの、紙を卷いて作つたものなど、夫々特徴を持つてゐるものがあります、籐椅子の良否と云ふものは外見からでは少し見分け難く、根本は籐に

ムラがなく白く 何處までも上つてゐるものがよく、白いと云ふのは籐を晒す爲で、晒すと茶系統を帶た白色になります、餘り白く晒しすぎたものは、元來籐の持つてゐる成分がなくなつて、幾分持ちが惡くなります、外側から見得る點としては、籐の卷方が丁寧であるかないかと云ふこと、これは籐の繼ぎ目の所で丁寧な仕事かどうかゞ判るものです、又籐が竹である場合は矢張警戒した方が安全でせう、使用に際しての注意は別段これと云つてありませんが、連續的に卷いてある卷が磨り切れぬやうに注意すること、一年程使用したら

ラック位をかけて 置くことは必要でせう、それから餘り日向にばかり出して置きますと乾燥しすぎて割れることがありますから注意すべきでに、以上のやうな極めて些細な注意を拂つて居りさへすれば、十年や十五年位充分持つものです卷きが擦り切れたときには局部的に卷換もきゝます

各學校の新學年
本日より始まる

本日より各學校の新學年が始まる市內兩中學及商業學校は本日午後始業式並びに入學式を擧行、兩女學校は少しく遲れて六日九時から入學式小學校は本日より一齊に始業し、新一年の入學式は夫々四日に擧行される筈である

テレビジヨン

▽日本放送局九州支部福岡演奏所では四月一日から求職求人を全國に放送し職業の紹介をするさうだ。

▽津市立病院長洲崎隆一博士の研究によると流早産は菜食のものに多いさうだ

探偵小説 女妖（52）

江戸川亂歩 作
横溝正史
伊藤幾久造 畫

富豪の秘密（十）

「さうです。春巣街事件の被害者今パリーを騒がせてゐる疑問の死美人こそ、貴方の昔の奥様だつたのです」

白根辨造は繰返してさう囁いた。

龍三氏は、今や悪夢の中を彷徨してゐるやうな無氣味さと混惑を感じた。春巣街の被害者が、自分の昔の妻で、そして、それを殺したといふ嫌疑のもとに、目下姿を晦ましてゐるのが自分の娘の婿ともなるべき男なのだ。

故意か偶然か――あゝ、何といふ奇しき因縁だらう。若し、この事を知つたら、檢事の蛭田紫影はどんなに喜ぶ事だらう。今迄は、何と言つても薄弱を逸れなかつた子爵の殺害の動機が、これで全く明瞭になつたではないか。

戀人と、戀人の父の名譽を救ふために、彼はこの恐ろしい犯罪を敢てしたのだ。いや、檢事ばかりではない。春日龍三氏さへ、今や朧氣ながら、この事を自覺し始めた。今迄は、何かの間違ひだらうと固く信じて、殆ど取上げもしなかつた子爵に對する疑ひが急に根強く龍三氏の胸の中に湧起して來るのだつた。

何かのはづみに子爵はこの秘密を知つたのかも知れない。そして自分を救ふためにあの恐ろしい犯罪を行つたのかもしれない。――

「貴方にとつては實に御不幸な事です」

白根辨造の悪魔のやうな囁きはまだ〱續いた。

「貴方は彼の女が濠洲で亡くなつた事とばかり信じて、又他の夫人と結婚された。そして、その中にお出來になつたのがあの花子孃です。ところが亡くなつた筈の先の女はそれから後、二十年近くも生きてゐたのです。貴方は、老夫人の死亡屆けを受附けられただけで未だに離婚の手續きはとつてゐられない。ですから、先夫人が生きてゐた以上、當然、二度目の結婚は法律上、何等の效果も持たない事になります。貴方はつまり、この國の所謂、二重結婚の罪を犯してゐられるのです。そればかりではありません。お氣の毒ですが、花子孃も法律上貴方とは全然親子ではなくなるのです。つまり、花子孃は、二度目の奥様の私生兒――し、そして、先夫人と貴方との間にも、たしか一人の女のお子さんがおありだつたと承つてゐますが、その女が出て來たら、彼女こそ、貴方の正統の後繼者といふ事になるのです」

あゝ、それが悪魔の囁き以外の何者であらうか。白根辨造はまるで、暗黒な、悪魔の世界の使はしめでもあるかのやうに、一句一句、無氣味な粘りを以つて、この恐ろしい事實を、龍三氏の耳に吹き込むのであつた。

花子が私生兒――あの可憐な、優しい花子が、人も忌む私生兒、――あゝ、何といふ事だらう。

「然し、春日さん、何もそんなに御心配なさらなくてもいゝのですよ。この事は私一人より、今のところ知つてゐる者はゐないのです。いや、或は子爵が少しは知つてゐられるかもしれません。けれど、それは何の證據もない話です、ねお分りですか、總てはこの書類にかゝつてゐる事です」

白根辨造は突然、改まつた口調でさう言つた。

「然し、この書類とて、燒いて了へば後には何にも殘らない事になります。そして、かく言ふ私と雖も貴方が默つてゐろと言へば、永久に沈默を守つて行くつもりですね。これは一つ眞面目に御相談しようじやありませんか」

龍三氏はそれに對して何か答へようとした。

その時である。突如、不思議な事が起つた。

今迄、煌々と輝いてゐた電燈が一時にパッと消えたのである。

後は眞の闇――

人々が口々に騒ぐ聲と、右往左往する亂れた跫音が、廣間の中を極度に掻き亂した。龍三氏も思はず立上らうとした。その時である。

突然、彼の背後に當つて、一聲高く、それは確に死の聲であつた。四邊の闇と喧噪の中に高く響き渡つた。と、思ふと、何人かゞ摺違ひざま龍三氏の手に何か握らせた。何か固い細長いもの――龍三氏は夢中でそれを握りしめた。

試驗中のボイラー 爆發し八名死傷
きのふ奉天驛の椿事

【奉天特電卅一日發】卅一日午後一時五十五分、奉天驛機關區の煖房機關室の一トン半の煖房ボイラーの試驗中、轟然たる大音響と共に爆發し天井を突き拔けて三百尺の上空に突き上げ、現場にゐた久保八十太郎（五五）酒井一馬（二九）王春昌の三名即死、深澤清一（二四）重傷、横山技術主任、岡田貫一ほか二名輕傷、重傷者深澤は生命覺束なし

重傷の深澤も 遂ひに絶命
家族等が駈けつけて 目も當てられぬ慘状

【奉天特電三十一日發】右突發と同時に遭難者四名は直に醫大醫院に擔ぎ込み治療を加へたが、重傷者の深澤も死亡しこれを聞いて駈つけた家族等の驚き泣き叫ぶ樣は目も當てられぬ慘状を極めたが四名の死體は丁寧に繃帶され三十一日夜は機關區に送り安置さる

二間離れて 命拾ひ
危く避難した 岡田貫一氏談

現場から危ふく難をのがれた岡田貫一氏は語る

三月一杯で大きなボイラーは使用しないことゝなつてゐるので取り付けたばかりの新ボイラーを試驗中煉炭を焚いて久保、深澤、酒井、王の四人はプレッシヤーゲームが六キロまで上るのを待つてゐた、丁度五キロまで上つたと思はれるころ深澤君に「今年は氣をつけてやらうや」と言ふと「よし」と

返事を する間も無く耳をつんざくやうな音がすると共に他の者は皆倒れ眞暗になつて了つた、自分はその場所から二間のところに離れてゐたゝめその難は免れたやうであるが、何が何やら判らず地下室を何回も廻り漸く窓口に出て他の人から救ひ出されたやうな譯です、醫大醫院に一緒にかつぎ込まれたが幸ひ腰を打つた位ですみましたが未だ頭が痛く呆やりしてゐます

鄭重に弔慰
鈴木所長語る

又鈴木鐵道事務所長は右につき語る

皆樣にいろ／＼心配かけてすみません、原因は未だ調査中で判らないぎ遭難者に對し氣の毒でならぬ、鐵道事務所としても出來るだけ鄭重に取扱ひたいと思つてゐる、こんな慘事は奉天としては稀有のことで四月一日から使用せんとした新らしいボイラーの試驗中のことで仕事には何等さしつかへない

アクセル殿下 けさ御着
奉天丸で青島へ

奉天經由北平方面御視察中のデンマーク皇族アクセル殿下は一日大連經由青島御視察の御豫定であるが、大連驛御到着の際は滿鐵から仙石總裁、藤根理事、藤井秘書の三氏が御出迎へすることに決定、殿下は驛から直ちに埠頭に向はせられるが、藤根理事、藤井秘書が隨行藤根理事より埠頭設備の御說明を申上げる筈になつてゐる、埠頭御視察後奉天丸の十一時出帆までの殿下の御豫定は決定を見ざるも或は星ケ浦方面へドライヴ遊ばされるやも圖られさる模樣である尚滿鐵では殿下に滿洲產林檎一籠を獻上する

旅順工大の 第二回卒業式
四十二名に證書授與

旅順工科大學第二回卒業式並に同科及び豫備科修了式は三十一日午前十時五十分より本館三階圖書閲覽室に於て擧行、學生々徒、教職員入場の上井上學長より夫々卒業證書、修了證書及び優等生に對する賞品を授與、學長の告辭に次いで卒業生總代佃俊雄並に在校修了生總代橋本邦二郎兩君答辭を述べ引續き褒賞、特待生證書の授與ありて閉式、一同は別室に於て茶話會をしたが今期卒業生は機械二十三名、電氣十六名、冶金二名、採鑛一名、計四十二名、豫科修了者は五十二名、豫備科は七名であつた

井上賞受賞者
▲卒業生佃俊雄、同後藤有一
▲豫科修了生伊藤猛
特待生證授與者
▲豫科二年今村茂、同邊見清介

五種競技を 追加
極東大會滿洲 一次豫選に

五月四日午前九時より大連運動場に於て擧行される滿洲體育協會主催の極東選手權大會滿洲第一次豫選會は一ケ月後に迫り各選手等も異常なる緊張裡に練習を續けられてゐるが、短距離の岡、中距離の松重、大藪、長距離の永谷、ハードルの鶴岡、柏木等有望視されてゐる、なほ既報種目に五種競技を追加することになり出場希望者は四月二十日までに滿鐵本社社會課氣付滿洲體育協會あて申込まれたしと

伊東の地震 尚熄まず
日毎に寂ぶ

【伊豆伊東三十一日發電】地震の恐怖に襲はれてゐる伊東町は人の往來も無しくヒツソリとしてゐる中央氣象臺より石川技師が來東して町民の相談相手となつてゐるが流言蜚語絶えず、斷續的に起つて來る地震の度每に戸外に飛び出して避難する有樣である、今までのところは壁に龜裂を生じた位で大した被害はないが町民の不安は去らず、伊東警察署では人心の動搖を防ぐため東大地震學研究所の發表、中央氣象臺の發表を印刷に附して鎭靜に努めてゐる、例年ならば三、四月は書き入れ時で千人以上の入湯客あり日に一萬圓位の金を落してゐたのであるが、昨今では六十軒の旅館に百名內外の客しかなく每日八、九千圓の損をしてゐる勘定で、この狀態が今一ケ月も續けば町は全く財政不振のドン底に陥るであらう、藝妓も三十五名中十五名は休業屆を出し遊場も不振を極めて同情に堪へぬ有樣である

病重き西園寺公
櫻花滿開の春をよそにして……
暗影に覆はる興津町

【興津特電三十一日發】園公は坐漁莊の淸見潟を一眸のもとに見晴らす階下十疊敷の日本間には公および勝沼、北村、中西三博士、看護婦二名に附添はれ至れりつくせりの看護を受けてゐる、三十一日重態に陥るまでは從前の四十度位に相當する高熱に冒されてゐるに拘らず

意識は 驚くほど明瞭で三十日夜などは東京から取り寄せたスープを攝つて「結構、これは美味い」と百グラム入りの器を三度も替へたほどである、老公が興津に別莊を造つたのは大正九年で坐漁莊と名づけそれ以來冬は每年南向の煖かな日本間に好きな漢籍を耽讀し、飽きるとほど遠からぬ西園寺農園から海岸傳ひに散步してゐた老公はトランプの獨り占ひが趣味で靜かにこれを樂しむのが殆ど

日課で あつた、病重しと傳へられる昨今、興津の町は櫻花滿開といふのになにかなしに暗い影に覆はれてゐる

果物、生花を 老公へ下賜

【東京三十一日發電】西園寺公重態の趣き聞召され天皇、皇后兩陛下には病氣お尋ねとして三十一日午後一時果物及び生花一籠を賜る旨御沙汰あり侍從職員興津に向つた

肺炎好轉し 疲勞增加
昨夕の容體

【興津卅一日發電】午後四時半の西園寺公容體左の如く發表された

體溫 三十七度八
脈搏 九十五
呼吸 二十五
△朝食、オートミル百五十瓦、果汁小量、メロン八分の一
△晝食、牛乳二百瓦、メロン小量ブドウ酒二十瓦

肺炎の病狀は漸々良好に向ひつゝあるが、身體の疲勞は之れと反對に增加の模樣である

第一艦隊 軍樂隊大演奏會
來る五、六兩日午後七時より 滿鐵協和會館において開催

入場希望者は來る二日までに官製往復はがき（一人一葉）にて滿洲日報社事業部あて申込みのこと、先着順により承諾返信します、往復はがきには必ず返信の分にも自己の宛名を明記して下さい

主催　海軍協會支部　大連海務協會　滿鐵社會課　滿洲日報社

憂慮さる衰弱
中川小十郎氏談

【興津三十一日發電】園公の病氣に就き中川小十郎氏は語る

今朝に至り氣遣はれてゐた肺炎の徵候極めて顯著となつたので非常に憂慮してゐる、午前十時二十分には朝食としてオートミル、ミルク、林檎汁を攝つたが老體の上に高熱が續いてゐるため衰弱の色濃厚で肺炎より寧ろこの方面を安ぜられてゐる

癩病と貧苦に 親子心中
長野縣での慘劇

【松本三十一日發電】長野縣東筑摩郡笹賀村岩谷秀一（三二）は三十日夜母デン（七四）長女ヨシ（五）次女ミヨシ（三）の三人を斬り殺し、自分は梁へ細紐をかけて縊死を遂げたのを三十一日朝發見、松本署より係官出張取調中、原因は秀一は癩病で昨年妻がそれを卸つて實家に歸つたのと自分の病氣を苦にして居るのに加へて、生活難に襲はれこの世を悲觀し遂に親子心中を遂げたものである

神宮競技に 選手派遣
市民射擊會 本年度事業

本社後援の市民射擊會では本年度事業の協議の爲め三十一日午後四時半より大連憲兵分隊に於て委員會を開いたが岩井副會長以下各幹事出席、先づ五年度射擊施行豫定に關する件、收支豫算、其他各事項に就いて協議した、本年度も例年の如く小銃射擊八回、拳銃二回擧行されるが本年は特に一般會員の技術進步に卽して從來二回だつた三百米突射擊を三回に變更された、なほ本年度第一回射擊會は來る十三日の日曜午前九時より春日池池畔射擊場に於て開催されることに決したが、本年は田中新市長を會長に迎へて大いに更新の意氣を以て臨み、本秋の神宮競技には補助を與へて全滿代表射手を送る意氣込みである

七對一で 三田勝つ
對稻門決勝戰

【東京卅一日發電】三田稻門野球決勝戰は卅一日午後三時三分より神宮球場にて錢村（球）天知、横澤（壘）三氏審判の下に三田先攻にて開始バツテリーは三田塚越、岡田、稻門は多勢、伊丹で結局七對一で三田勝ち同四時五十分閉戰スコア左の如し

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
三田	0	0	0	2	0	0	0	3	2	7
稻門	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1

兒童英語學院募生

尋常四學年以上兒童四十名募集四月五日開始詳細照合の事
青年會兒童英語院

一家五人を 殺傷す
精神錯亂の男

【宇都宮三十一日發電】栃木縣下都賀郡赤津村字原宿山井善四郎（六〇）は三十一日午前零時半ごろ突然仕込杖を揮つて長男正一郎（四五）同妻千代（三七）孫マサヨ（九）義治（六）良作（四）の五名に斬りつけマサヨを即死せしめその他を重傷させ、善四郎はその場で仕込杖で割腹自殺を圖り苦悶中を取押へられた、原因は精神錯亂の結果らしい

製鋼所問題 演說會
三、四日に開催

昭和製鋼所問題の市民大會は三十一日午後三時から市役所に於て期成同盟會並に市會側から委員出席し協議の結果、期成同盟會々長田中千吉、大連市會議長恩田態壽郎、區長代表小澤太兵衛氏等發起の許に四月三日午後六時から同上報告演說會を兼ね大連劇場、同四日午後六時から報告演說會を沙河口大正小學校に於て開催するに決定、出演者の顏觸れ左の通りである

恩田態壽郎、立川雲平、石本鏆太郎、大內成美、若月太郎、篤井新助、小澤太兵衛、篠崎嘉郎、加世田彌二郎、齋性確成外數名

風紀嚴重取締
星ケ浦方面の

これから煖かくなると共に郊外に出る人も漸次多くなり風紀を亂すものも自然出て來るので沙河口署では例年の如く近く星ケ浦方面を中心として制服二名及び私服二名の風紀班を組織してこれ等風紀を亂すものゝ取締を行ふことゝなつたが、日曜祭日には特に力瘤を入れて取締に當ると

文理科大對滿洲醫大蹴球戰
メンバー決る

滿洲醫大では東京文理科大學ラグビー選手一行を迎へいよ／＼四月一日午後三時から醫大グラウンドに於て華々しき試合を行ふことゝなつたが、そのメムバーは左の如く決定した

文理科大學 水迫 坂口 林 坂野 田井 瀨之 田盛 坂[illegible]
淸大 伊濱 小島 萩花 橫牧 林 仲吉 小山
FW HB TB FB
滿洲醫大 菅居 田島 木川 中下 井港 川野 川野內 小折 仲中 靑能 竹木 酒米 立平 澄上 西

全國選拔野球大會
臺北一中勝つ

【大阪三十一日發電】選拔野球八尾中學對臺北一中戰は五對三にて臺北一中の勝利に歸す

高松中學勝つ

【大阪卅一日發電】高松中學對松本商業野球戰は七對一にて高松中學勝つ

福田博士依然重態

【東京三十一日發電】慶應大學病院に入院加療中の東京商大教授福田德三博士の容體は今朝十時體溫三十七度八、脈搏八十四、呼吸二十で依然重態である

厦門の檢疫中止

卅一日海務局への情報によれば、厦門においては上海方面の腦脊髓膜炎流行と共に强制檢疫を實施中であつたが、この程やゝ下火となつたので檢疫を中止する事になつたと

新鮮な林檎が 市民の味覺に
滿鐵で大量貯藏法に成功

「滿洲にはこんなおいしい林檎ができるのか？滿洲に住む人は惠まれてゐる」とは昨秋滿鐵囑託の任期みちて故國に去つた米國鐵道界の權威者グルーバー氏が渡滿直ちに發した讚嘆詞であるが、その

◇…滿洲產 林檎は滿鐵農務課邊りが多年助成と指導に拂つた苦辛漸く酬はれんとして年々幾何級數的に產額增大し、茲一、二年のうちには地元では從來の靑森朝鮮等からの輸入物を全然驅逐して逆に內地輸出を試みんとする勢ひであり、更に上海を中心とする南支一帶及遍く南洋市場に逐進出して現在獨占的に市場を支配してゐるアメリカ林檎（東洋輸入約一億萬貫）と

◇…覇を爭 はんとするやうた躍進ぶりを示してゐるが、殘念なことには今迄適當な貯藏方法が發見されず生產者は勿論一般家庭の食卓でも非常な不利不便を感じてゐたが昨年十一月來滿鐵農務課が大連製氷の冷藏庫の一部を使用して試驗してゐた同課水津氏考案の獨特の大量冷藏法が成功し約半年以上の貯藏が採果當時のフレッシュな食味を損ずることなく可能であることが證明されて今後[illegible]者は安心して幾らでも作り得るし

◇…消費者 もまづい朝鮮內地產を不廉に買はされる必要のない見極めがつくに至つた、農務課ではこの最初の冷藏試驗に好成績を收めた國光、紅玉兩種を各方面に送り試食批判を蒐めてゐるが各方面の評判が非常にいゝので當分滿鐵線の列車食堂でも取次販賣を行はしめ市內磐城町滿洲果樹組合（電話三三一九）でも一般の註文に應ぜしめることゝなつてゐる

大連神社月次祭

大連神社では四月一日午前十時から月次祭典を執行するが、當日は一般參拜者のために早朝から祓神樂を奉仕し神酒、御供物の頒與があるはず

鹿兒島一中會

大連の鹿兒島一中會では第一艦隊入港を機にその同窓生十數名を迎へ愛宕町菊水にて四月四日午後六時から晚餐會を開くが、會費二圓、出席者は三日までに滿鐵社報係池田氏またはツーリスト・ビューローの田中氏宛に申込まれたいと

若草山で 上層氣象觀測
けふから始める

若草山の觀測所ではかねて上層氣象の觀測の計畫中であつたが、漸く準備も整ひいよ／＼四月一日から實施されることゝなつた、同觀測は直徑四尺近くの大氣球を揚げ特殊望遠鏡でその刻々の位置を測定し、緻密な計算で上空數千米突までの風位、風力等を測定するものであり、專屬建物の出來上るまでは兎も角午前午後の二回だけの觀測をするはずであるが、天候の惡い時は夜間もあげること故その球を「人玉」だと驚いてはいけない、

◇

元來天氣の變化は大體西から東に移り地上から地下に及ぶものであるからして大連の如く西方支那領地に觀測所の連絡のない地では內地に比べて天氣豫報は非常に困難とされてゐるが兎に角せめて年々滿蒙から起つて日本內地を襲ふ大陸旋風の發達消長を觀測調査して少しでも此の災害を減ずるがためにこの上層觀測が實現したものである、

◇

また近世の航空界の發達は實に素晴らしく日本においても軍部の發達は勿論、日本空輸會社でもすでに日滿連絡機を每日飛ばすやうな現狀に至つたが、それと同時にその安全な發達と事故を少くするためにはこの上層氣象觀測所の充實が一要件であることは勿論のことであり、既に內地では東京その他に此の種の觀測所が新設され、滿洲においてもいづれは周水子その他に航空專門の觀測所を設ける必要に迫られてくるであらうが、不充分ながらにも今回の若草山に地上觀測の補助として始められる此の層觀はその方面にも貢獻するところが多いであらう【寫眞は上層氣象新設備】

戀と地獄 (87)

三上於菟吉作　鶴田吾郎畫

海岸で（二）

——どこの國にも、僕のやうな意氣地なしがゐるのだ。そして、氣高い夢想を追ふ勇氣が、女性の誘惑にすぐ挫けて、最後は名もない雜草と一緒に腰風の片隅に朽ちてしまふのだ！

鎧三は書物のページを無意味に翻へしながら、いつまでもこんなことを思ひ迦つてゐるのだつた。

……彼等は銚子で汽車を捨て、驛前から自動車を雇つて犬吠に向つた。

綾子が自慢した通りに、今波別莊は最勝の地を占めてゐた。

構へはさう大きくはなかつたが美しく瀟洒な和洋折衷の建物で、後と左右とには豐な松林を持ち、前方には一目にしづかなる砂濱と大洋とを見ることが出來た。右手に犬吠岬が突兀と突き出て、左手には優雅なあしかじまも眺められた。

荒涼たる岬の端には白く大きな燈臺が空を摩してそびへてゐた。大洋の波は南風に荒々しいうねりを立てゝ押寄せて來ては、波打際に近いところで奔馬のやうに白く躍り崩れて、砂濱に一すじの素絹をのこしては歸つて行つた。

鎧三の憂鬱な心も、かうした展望によつて、却つてある意味で重苦さを増すと同時に、一種の涼しさを感じることは出來た。

「ね、いいでせう？鎧さん」

綾子が縁側の籐椅子から彼をかへりみてさう聲をかけた時、

「えゝ、いゝ眺めですね」

と、答へた彼の言葉にいつはりはなかつた。

「これなら、あなたにも落付いてお仕事が出來るわね」

「さあ——まあいくらか出來るかも知れませんよ」

今波夫人はほゝゑんだ。

「綾子さんとわたしとで監督してあげますわ。なまけてゐたら御馳走しないからいゝことよ」

「ほんたうよ。なまけてゐたら二人で出來るだけいぢめてあげるわ」

冷たい飲みものを飲んでから、鎧三は濱の方へ下りて見やうとした。

夫人も、綾子も持つて來た荷物の整理で一緒に出られなかつた。濱下駄を突つかけて裏門を出かけやうとする彼を、夫人がうしろから呼び止めた。

「わたし、兩國で第一夕刊を買はせてゐたのに、すつかり汽車の中で忘れてゐたわ。まだ讀んだまゝ袂にはいつてゐましたの——」

鎧三は新聞を貰つて濱へ下りた。

まだ夕闇は來なかつたが、ほのあかい夕映は大ぞらの高みにあつた。いくらか灰ばんだたそがれが蒼黑い波の上に漂つてゐた。

鎧三は荒くさびしい波の姿と響とにながめ入りきゝ入りながらしばし佇んでゐた。それから濱邊の砂に腰を下して、今波夫人から渡された夕刊をひろげた——。

と、社會面を何氣なく一瞥した時、彼は土氣色に顏いろを變へて洞ろのやうに擴がつた目で大きな見出しの記事をみつめた。

共產黨の密使捕はる
今朝七時の下關特急で
西下せんとした山井某
同時に警視廳の大動員！

鎧三はその見出しをみつめたまゝ石膨のやうに居すくんでしまつたのだつた。

新刊紹介

▲手のひら療法（三井甲之著）著者は國粹主義者として亦一種の心境を持つ歌人として夙に令名ある人であるが、多年の病氣を遂に手のひら療法（タナスエノミチ）によつて全治し得た經驗研究から此の書を著はしたものである、精神療法が各方面で激しく論議奨勵されてゐる今日かうした眞面目な書が出たことは喜ばしい「手のひら療治實修來歷」から始め「手のひら療治發生的文獻」多年脊椎カリエスに惱んでゐた田代順一氏始め數氏の「手のひら療治體驗錄」「同實修會記錄」「しきしまのみち通信」「同療治の研究發生的文獻」「同研究及修行細目論」等の項目に分つてゐるが元來が筆の立つ人だけに行文流暢非常・氣持が好い、著者は此の書を「手のひら療治」の創始者甲府中學校長江口俊博氏にデデイケートしてゐる（定價壹圓五十錢、東京神田今川小路アルス發行）

▲法學研究（一號）慶大法學研究會研究雜誌「商法改正私見」西本辰之助「擔保附社債信託法の研究」栗栖赳夫「コーニルの私法論」小池隆一「國際平和思想發達の史的概觀」前原光雄等（定價一圓、東京慶應義塾内其會發行）

▲神人國（一、二、三月號）江原小彌太氏個人雜誌である（定價三十錢、東京府新宿町其社發行）

▲土上（四月號）　土上俳句（島田靑峰選）石鹼玉（栗原秋藻選）等（定價廿五錢、東京牛込若松町其社發行）

滿日俳壇 募集規定

次回課題　石鹼玉」「蝿生る」「菜の花」▲句數無制限▲用紙半紙。各題別紙▲締切四月十日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲送り先、東京市牛込區若松町八二島田靑峯

夕刊 滿洲日報 三月卅一日

外務回訓案につき今朝來重要協議

各相、首相官邸を訪問

【東京三十一日發電】山梨海軍次官は本日前九時濱口首相を官邸に訪問し三十分にして辭去、それより外務省に堀田歐米局長を訪ひ約一時間會談する處あり同十時半歸廳したが次いで永井外務政務次官は濱口首相を官邸に訪問約一時間會談引續き安達内相、井上藏相等は十時四十分相前後して來邸幣原外相も亦午前十一時何れも濱口首相を訪問目下協議を重ねつゝある右は愈々外務省立案の回訓案が首相の許に達しこれにつき重要協議を行つた模樣である

回訓決定を前に當局異常に緊張

日曜日にも重要協議

【東京卅一日發電】海軍省では卅日午前、午後に亘つて大臣室に山梨、矢吹兩次官、末次軍令部次長堀軍務局長、小林艦政本部長等參集回訓案に對する重要協議を爲したが、途中山梨次官は濱口首相を訪問し海軍側の意見を陳述し矢吹政務次官は外務省に堀田歐米局長を訪問外務省で作成の回訓案を速かに海軍側に内示され度き旨を申入るゝ處あつた蓋し海軍側としては後一日に迫れる閣議を控へ速かに外務案を檢討し七割主張を貫徹せんと必死の努力を拂ひつゝあるもので外務、海軍兩當局は今や異常の緊張を示してゐる

海軍首腦部は重大決意か

米國案鵜呑みの場合

【東京三十日發電】海軍では三十日日曜にも拘らず軍縮關係の首腦部は海軍省に登廳して外務省よりの回訓原案を鶴首して待つたが遂に夜に至るも外務省から提示がなかつた、然るに政府の態度は一日の閣議において決定することゝなつてゐるので三十一日には必らず外務省より濱口海相事務管理の手を經て海軍省に示されるものと期待してゐる、海軍では外務案が傳へらるゝ如く米國の最後案を鵜呑みにしたものである場合には軍部從來の大巡七割、潜水艦現有勢力保持の二大原則を包含する補助艦總括七割に全然背馳し國防の重責に任じ得ざる重大結果となるので時に旅行を中止した岡田軍事參議官を中心に加藤軍令部長、末次次長…なる決意をなすものと豫想されてゐる

坂本男軍部督勵

【東京三十一日發電】貴族院公正會坂本俊篤男は本日午前十時半海軍省に山梨次官を訪ひ更に海相官邸に岡田參議官、大角横須賀鎭守府長官、野村中將等と會見軍縮會議に對する貴族院の狀勢を報告し飽くまで七割主張貫徹を期せられ度しと要望するところあり午後零時二十分辭去した

政治協定に反對

イギリス代辯者斷言

【ロンドン三十日發電】イギリス側代辯者は英佛間に折衝中の政治協定交渉に關し今夕左の言明をなし、イギリスとしては既に凡ゆる可能な妥協を認めてゐるのでこれ以上の束縛的條件には應じかねる旨を斷言した

英國はより良き平和達成の手段を得んがためには喜んでその進み得る最大限度まで進み出す熱意を有する、然し更に軍事的行動を約束する如きは絶對不可能の事である、かゝる拘束を約するならば戰爭の因つて來る原因に遡つてその事情を緩和解決する可能性は絶無とされ直に自から軍事的行動に干與せねばならぬやうに拘束さるゝこととなるからである、かゝる拘束は全英國民の感情に違反するものである

英佛交渉は打切か

イギリス側の政治協定反對にフランス側は悲觀す

【ロンドン三十日發電】英佛政治的交渉に關するイギリス側の言明は日曜夕別莊より歸來したマクドナルド氏が自國全權を招き熟議の末發表されたものでマクドナルド氏自身の意見を示したものと解せらる、從つてフランス側が態度を變へぬ限り目下の英、佛交渉は打切りの外はないと見られてゐる、而して本夕の言明は正にアメリカの自國か形勢を左右し得ぬ將來の如何なる事態に關しても豫じめ軍事的行動參加を約することを拒まんとする態度と正にその揆を一にするものである、斯くてイギリスは國際聯盟規約第十六條の解釋につき過去八年間の意見を變更せざるを明かにした譯である、英國側代辯者の例にない强硬明確な言辭は即ちブリアン佛全權が今回の政治協定を國際聯盟規約の下に取入れイギリスを之に參加せしめんとしたことについての失敗を示すものである、今や佛全權は非常な悲觀氣分に包まれてゐる、尚ブリアン氏は三十一日ヘンダーソン氏と會見意見の相違せる諸件につき協議を試みるはずである

丁抹兩殿下あす陸路御來連

即日奉天丸で青島へ

デンマーク皇族アクセル、同妃兩殿下は一日八時着列車で隨行者駐日公使カウフマン氏と共に御來連、同十一時出帆の奉天丸にて青島へ御出發の筈なるが大連驛頭には關東長官代理神田内務局長、日下文書課長、滿鐵からは仙石總裁代理として多分大藏理事が御出迎へ申すことになる模樣である、尚滿鐵の埠頭設備については市川鐵道部次長か關根船舶長が御説明を申上ぐべく警備上については中谷警務局長から既に手配方の命令を發せられた

軍縮による財源三千萬圓に上る

民政黨の新政策主張

【東京卅一日發電】民政黨では軍縮會議も大體日英米三國の協議に依つて近く一致點に到達するものと確信し又之を期待してゐるが國民多數の意志も亦世界の平和と國民の負擔の輕減の趣旨より軍縮の成功を熱望し居るを以て我國防を脅威せざる程度の妥協案には贊成するものと信じてゐる、從つて會議が纏まつた曉には大體六年度より三千萬圓以上の財源餘裕を生ずることとなるから政府としては之を減税並に社會政策的の施設に振り向くべきである、即ち之を年來の主張たる絹織物消費税、砂糖消費税の輕減に當て更に營業收益税の免税點を千二百圓程度に引上げ更に社會政策的施設としては救護法の實施も必要であるとなしてゐるも然しこれ等は恒久財源を要するものであるからなほ愼重考究の上決定する要があらうとなしてゐる

恐ろしい佛力

支那時局が生んだ二つの挿話

居正氏と佛力

◆…反蔣運動の放火犯として南京政府から憎まれてゐる西山派要人は今何れへか姿を匿したが、其巨頭居正氏は同志四名と共に上海警備司令部の一室に鐵枷を箝められ春に背いて監禁の憂身を窶つてゐる

◆…最近上海から歸つた人の話によると、居正氏は追に豪快の人、獄則を遵守する傍々、深く觀音さまを信じ、日に幾百遍となく觀音經を誦して信仰三昧に入つてゐるが、不思議にも氏が聲高らかに念ずると、脚に堅く箝められてゐる鐵枷がパチリと音立てゝ脱れて了ふ、初めは警備司令部の人々も鐵枷の破損ぐらゐに思つてゐたが、再三靈驗が現はれるので今では之等の人々も大いに靈驗に驚いてゐるといふことである

◆…居正氏逮捕されるや東京の犬養、頭山兩翁等は友人として助命の電報を政府に寄せたが、蔣介石氏は一命は保證するが、若し野に放てば如何なる政變を策するやも測られずとして釋放運動には耳を傾けなかつたが此頭右の佛力の話を聞き蔣氏も亦信仰の力の偉大なのに驚嘆してゐる――寫眞は居正氏――

張群氏難を遁る

◆…モウ一つは蔣介石氏の懷刀と稱せられる上海特別市長張群氏の直話――張氏が過般福建で狙撃された日は同地の溫樹莊氏から靜山寺の精進料理に招かれたので一行と共に之に出席した、イザ歸らうとするとフト讀經の聲が耳に入つたので一行に此旨を告げ自分一人佛殿に參詣し靜かに讀經を聽いてゐたところ、先に歸つた一行は歸途兇漢に狙撃され多年艱難を共にした黎秘書は自分の身代りとなつて殺されてゐた

◆…事は偶然のやうであるが若し自分が佛殿に參詣しなかつたならば黎秘書と共に暗殺されてゐたゞらう、今更ながら神佛の加護が恐ろしくなつたと

◆…以上の二つの話は目下南京政府の要人間に專ら話題となつてゐる北方の政府を他所にして＝寫眞は張氏＝天津特信廿九日發

露支會議の下交渉本月中に全部了る

莫全權四月中旬赴露

【ハルビン特電三十日發】露支正式會議はモスクワにて開催するに決定してゐるが、莫德惠全權一行は四月十五日までに出發不可能なるも本月中に大體の下交渉を遂げ入露すると、莫全權は側近者に漏らしてゐる、會議は露支各種懸案の全般的交渉を目標に進めるにあり、東鐵其他の部分的に限定して交渉するとの説は支那側の宣傳であると

奉天派局外中立

張學良氏閻氏に通告

【北平三十日發電】張學良氏は最近閻錫山氏に對し

一、東北四省は對日、對露の外交關係複雜にて南京政府との關係網ち難く板挾みの苦境に在り故に外交問題に限り南京政府との連絡を繼續せざるを得ず

二、然し東北四省と山西とは同じく北支治安維持の責任を有するを以て今後時局の進展に應じ出兵援助を除くの外武器彈藥その他の援助を惜しまざるべし

と初めて眞意を告げて局外成立の已むべからざる事を明かにした

獨新内閣正式任命

【ベルリン三十日發電】ブリューニング博士のドイツ新内閣は本日正式に任命された、顔觸れは既報の如くであるが、首相[illegible]は一切取止め被占領區域長官には無任所のトレベラーヌス氏、内務長官にはヴイルト氏が入閣した

山東を狙ふ西北軍

數日中に六箇師を鄭州に集結 隴海線より東進作戰

【北平卅一日發電】西北軍は續々鄭州に集中しつゝあり昨日までに既に集中せるもの歩兵、騎兵合して三個師團にて數日中には六個師に及ぶべくその集結を待つて鹿鍾麟總指揮の下に隴海線より東進し徐州を衝く手筈となつてゐる、此處にて西北軍は武漢に向はずしてその傳統的方針たる山東奪取を目的とし青島を勢力下に收めんとすること明かとなつた、運は既に山西側の諒解を得たもので馮玉祥氏も近く鄭州に來るべしと

吉撫鐵道敷設計畫

吉同線を中止

【ハルビン特電三十一日發】吉林省政府にては吉林から五常を經て依蘭道三姓、樺川、同江に達する吉同鐵道の敷設計畫中であつたが最近調査の結果該線よりは吉林より牡丹江、東寧を經て密山、虎林の各縣を過ぎ撫遠（綏遠）に達する吉撫線が有利且つ必要であるとの意見あり、同方面を先にすべきであると云はれてゐる、然し該線には穆稜炭鑛鐵道が密山及び虎林に延長する豫定線があるので若し右豫定案が實現さる時は露支合辦の穆稜鐵道は問題となるのであらう、因に吉、撫沿線には多數の炭礦脈と森林がある由

仙石總裁出社

三十日夜歸任久しぶりに星ケ浦別莊に入つた仙石滿鐵總裁は三十一日午後一時半本社總裁室にて大平副總裁より總裁留守中における社務の報告を聽取し更に各種問題について副總裁と打合すところがあつた模樣である

内海氏けふ離連

前東邊道支局長市會議員内海安吉氏は既報の如く大連を引揚げ東京に移る事となり卅一日出帆はるびん丸で新聞通信者關係その他多數官民見送りの中を内地に出發した、最後に十年と六ケ月の間馴染深い土地を離るゝに當り「非常にお世話になつた」旨の挨拶を交はしたが氏の面持には流石に淋し氣な色があつた

東鐵公文書

【ハルビン卅一日發電】東支理事會の決議により東鐵の公文書一切は今後全部露支兩文を併用することになり、滿鐵と東支の聯絡貨物引換證券も亦既に東支から交渉のあつた如く支那文を記入（現在は日、露、英の三國語）することになるのであるが、滿鐵としては近く第八回聯絡會議が開催されるのでその際總ての懸案を決定することに回答したと

吉海、瀋海直通運轉

【吉林卅一日發電】奉天における北寧、瀋海、吉海の三鐵路聯絡會議において吉海と瀋海の兩鐵路は來る四月一日より乘客列車の直通運轉を實施することに協定したと

寺内中將病む

獨立守備隊司令官寺内中將は去る二十五日奉天へ出張中、狹心症に罹り瀋陽館にて靜養中なりと

うらる丸

一日午前七時半港外着の豫定

人事

▲關屋敏子女史（聲樂家）卅一日出帆はるびん丸にて内地へ

▲岩永勝典氏（第十六師團經理部長）經理部長會議に出席の爲同上

大觀小觀

關東廳地方費五年度豫算、前年度より六十八萬餘圓の減少、六百十萬圓也と發表さる。

◇

緊縮節約の昨今、一割減は先づ當然といふところ。但し、銀安といふ材料あり、これを充分に利用せば、一割減を逆に行くこと、必ずしも困難でない筈。

◇

形式上の緊縮を實質上の積極に轉向せしむるには人間の努力を要する。

◇

軍縮會議の回訓案、果して如何になるか、外務省も海軍省も、最善の努力中とある。が併し、その間、感情のもつれの、何の彼のといふが、吾人は、細工は流々、最後の仕上げを靜觀せんとするものである。

◇

何の彼のといつてゐるが、明日から四月に。

天氣豫報

一日（南東の風）晴後曇

地	十一時	昨日最低
大連	五、七	零下〇、六
旅順	五、四	同一、三
營口	五、四	同一、五
鞍山	四、六	同二、三
奉天	五、二	同四、五
開原	五、〇	同五、三
長春	五、二	同八、四

後藤伯の銅像は五月中旬に完成

滿鐵土木課現地檢分

最近東京朝倉文夫氏のアトリエで原型が漸く出來上つた後藤新平伯の銅像は五月中旬迄には完成し大連に到着することゝなつてゐるが滿鐵土木課では三月中旬より星ケ浦の建設敷地の地均し工事に着手中で四月一杯で半徑五十米突の敷地、周圍の道路等の地均しを終り銅像の到着を待つて高さ廿四尺の臺石其他の基礎工事にとりかゝることゝなつて居るが本工事に關聯して星の家の現在正門入口を撤げると共に門内にも自動車待合所等が新設される筈で滿鐵では卅日午後後藤根理事以下地方部土木關係者等が現地檢分を行つた

四大臣の重要會議

外相原案を説明

【東京三十一日發電】三十一日朝首相官邸に於ける回訓案に關する四大臣の重要會議にては幣原外相より回訓立案經過及び内容を説明し、井上藏相よりは軍縮協定成立と決裂の場合の我國財政に及ぼす影響及建艦競爭を基礎とする財界及び造船界の將來に關し説明し首相採決前の政府最後の協議をなした、斯くて回訓案は明一日の閣議で正式決定を見ることゝなつた

鮮農引揚の事情

沿海州當局の新耕作制度 今秋の收穫激減せん

【ハルビン特電三十一日發】勞農共産主義と相容れないとの理由で沿海州に於ける多數の鮮農はロシヤ領から國外に驅逐されつゝあるが、吉林省依蘭道下露支國境に近い饒河、虎林、東寧等の各縣には着の身着のまゝ追放された鮮、支人約五千名に達したといはれてゐる、彼等鮮農の語る處は

沿海州には昨年十二月勞農極東執行委員會では人民局に命じ共同耕作組合なるものが組織され勞農に歸化した者も歸化せぬものも絶對に組合に加入せねばならぬ規程が施行され從來一名に付平均一晌（二千四百坪）の農地貸下げの耕作制度を廢止し私有財産は一切許可せぬ方針を執り組合の條件としては農作物中一名十六布度以外の餘剩收穫物は政府に納入することを制定し、これに反對するものは居住權を認めぬと云ふのでこれまで未墾地を開拓して來たものもこれではいくら働いても結局食ふだけだからつまらぬとの考へから誰一人として組合に加入するものなくいづれも逃げて來た、若し極東人民委員會が飽くまでこの主義により耕作を施行せんとすれば勢ひロシヤの百姓も餘分の耕作をせず自然農産物の減收となり沿黑龍州は疲弊する一方であらう

スターリン氏のこの農村五ケ年計畫が沿海州にも實施されんとしてゐるのであるが、現狀から推すと本年秋の農産物收穫は自然減收の結果となるであらう

公學堂の教科書根本的刷新方針

滿鐵學務課で協議

滿鐵學務課では卅一日午前十時から昭和六年度より沿線公學堂において使用する教科書編纂の根本方針につき會議を開催、大藏理事、保々地方部長、伊藤視學、岩間囑託等出席の上現行の中國文、修身、地理、歷史等の各教科書内容の刷新に關する大綱上の打合を遂げたが右方針決定と同時に新教科書の編纂に着手する筈で現行教科書は從つて五年限りで廢止されることゝなつた

製鋼所問題で市民大會を開く

けふ準備協議會開催

昭和製鋼所州内設置期成同盟會では上京委員の運動經過報告を兼ね有志の演説を爲し市民の氣勢を揚げるため市民大會を開催すべく三十一日午後三時から市役所議長室で準備協議會を開くと

走馬燈

偶感（其二）

荻川

英國ともあらうものが、印度總督の印度人に誓ひたる宣言を、反古にしてはならぬ、而も宣言の淵源は、世界大戰時に於ける英帝國首相の洩らした、印度獨立の暗示から來て居るのであるが、英國は、印度獨立と云ふことで氣を揉みながら、そのこれに對する態度は糊塗的である、彌縫的である、そうして此間ちよつと彈壓にも出るが、それが徹底したものでない、然り斯くあるは、英國として寶庫印度を惜むからじや。

◇

惜むは無理もないこと、二百有餘年も寶庫として之に力を傾けしもの、それからの利得は莫大であつたらうが、それに注ぎし心血とて尠少と云へまい、併し一九一〇年頃と思ふが、チロルによつて書かれた「印度の不安」によつても、英國は遲蒔きながら、進んで印度根本的政策を立直すべき筈なりしに、これを爲さず、剩さへ世界大戰に餘儀なくされて、印度人に約束したることをも、有耶無耶に葬り去らんとしては、そこに印度統治の擾れ行く故なしとせざるなり。

◇

最親友邦の一たる英國の惱みに同情を表する、東洋に疆土を聯ぬる印度が擾るゝには、之を對岸の火災視し能はぬ、由來印度は啻に英國にとりてのみか、世界の寶庫たり、それで曩にドイツがこれを狙ふて、世界大戰の一因を爲し、露國と英とは、絶えず此印度に軋りて、現在も尚穩かならぬところを睨む、印度を擾してはならぬ、印度を擾さざらんが爲には、英國の條理ある統治策の出現を望む、それには英國として、當今に於ける印度人の心裡を、充分に觀透かさねばなるまい。

◇

忌憚なく云へば、獨り英國に限らぬ、當時列强の侵略は、[illegible]唯列强の内で米國の超然して居つたと云はれるが、それでも機會均等なる文句を以て此侵略に追隨して來る、侵略を受くるものにとつては、それが毫も侵略と異らぬ、然るに世界の大勢に一變化が來て、此侵略なるものが止んだ、侵略が止んだとすれば、反動として被侵略者が、侵略されしものを、恢復せんとするは自然で、支那がそれ、印度もそれなのである。

[illegible]グ案[illegible]議會を通過

【[illegible]日發電】フランス議會[illegible]イツ賠償金に關する[illegible]グ案批准を壓倒的多數を以て可決した、これに依りフランスは延いてヘーグ賠償會議を承認した譯である

大衆黨委員會

【東京卅一日發電】日本大衆黨では三十日午後特別委員會を開き合同問題につき協議した結果先づ三十一日社民黨に對し全合同協議會に參加するやう腹藏なき意見を交換するに決した、而して同黨は勞農提唱の合同協議參加については回答を保留し先づ社民黨と腹藏なき意見を交換し然る後態度を決定する意嚮であると

西園寺公つひにけさ、重態に陥る
衰弱甚だしく(午前十時卅分發表)

【興津卅一日發至急報】本日午前十時三十分、西園寺公は衰弱甚しく重態に陷つた旨發表さる、

勝沼博士ら詰切る

【興津三十一日發電】西園寺公の容態は三十一日午前一時頃より惡化の兆候を示したので、三十日午後一時一旦辭去した勝沼博士は急電により午前三時來邸、北村博士と徹宵枕頭に詰め切つて手當に努めてゐる、なほ目下兩博士のほか京都より中西龜太郎博士來興し三博士が看護に努めてゐる

零時半容態

【興津三十一日發至急報】西園寺公は三十一日午前零時頃より容態惡化し體溫三十八度三分より七、八分に上り脈やゝ亂れ極度に衰弱、三十一日午前三時主治醫勝沼博士急電に來邸北村博士と徹宵警戒した、三十一日午前零時半容態左の如し

體溫三十八度二分、脈搏九十六呼吸二十五、容態懸念さる

憂色に包まれた興津の別邸

【興津卅一日發電】西園寺公の病重つた三十一日朝け零時ごろ靜まり返つた邸內は俄にざわめき熊谷執事および水口屋旅館に居た中川貴族院議員、湯川寛吉、中西醫學博士等慌しく往來する、午前十時十分來興中の伊藤博邦公が見舞に來る中川氏は沈痛な面持で「衰弱甚だしく重態に陷られた」と發表する徹宵看護に努めた熊谷執事は眞赤な眼をうるませながら「私共は一生懸命です」と悲痛な聲、邸內外は全く憂愁に包まれてゐる

罪ない孫から貰つた病氣 直きに癒ると老公の微笑
令孃、高崎園子夫人の姿も痛々し

【興津三十一日發電】駿河灣に面し朝夕の風光を一眸の中に收めてゐる園公の別莊坐魚莊の二階、南向き數寄を凝らした十疊の間に老公は靜かに橫はつてゐる、これに隣る八疊の間には中川氏その他近親の者が詰めかけてゐる、發病以來老公は安眠を得られず言葉は主治醫から固く禁じられてゐる、二十八日愛孃の病氣のため一旦川崎に歸つてゐたが二十九日直に引返した令孃高島園子夫人が枕邊で「お父樣の風邪は私の坊やが移したので全く私の不注意からです」と涙ぐんで詫ると老公は「罪の無い孫から貰つた病氣だからこの風邪にも罪は無い直きに癒るよ」とニッコリ笑つたといふ、枕頭に詰め切つてゐる園子さんの心勞は側の見る目も痛々しい程である

重態に陥った最近の西園寺老公

海賊退治で特別賞與 島田主任以下に

昨秋十月九日貔子窩沖において遼海丸に乘船して海賊船二隻を爆沈し海賊九名を捕縛した水上署島田司法主任以下七名に對し、卅一日附關東廳より警察特別賞與として二百圓を渡さることになつたが關東廳としては破格の奮發であると

藝妓を連れて無錢遊興

普蘭店會泡子居住の畫家柳井榮風(三七)は、卅日市內沙河口黄金町料理店有明抱へ藝妓ぽんたを引連れ午後五時ごろから午前一時まで巴町リリーカフエーで飲み續け、十三圓六十錢を遊興したが、勘定の際金がないため亂暴を働いてゐるのを沙河口署員に取押へられ一夜檢束された

歐洲のお土産話
天才ピアニスト中村愛子孃 婦人ドレス研究の高木女史 歸朝の途哈市で語る

【ハルビン特電三十日發】フランスで音樂を研究した天才ピアニスト中村愛子孃と目白の女子大學から派遣された婦人ドレス研究の高木峰子女史の二人はシベリヤ經由、二十九日ハルビン着、直ちに南下歸朝の途についた

在滿婦人は洋裝がよい
地味になつた純佛婦人 高木峯子女史談

パリは世界的流行の搖籃で其の尖端を行くものだとの定評は依然としてありますが、純フランス婦人は上流の家庭のみならず中流、下層の人々でも大戰後は非常に自覺し服裝の如きも極めて地味であつた、五ケ年間專門にドレス、洋服を研究して來ましたが、一般に日本に比して二、三割乃至五割くらゐは品物が安く、レデーメードのドレスで充分間に合はすなど日常生活の衣類は簡單に着られると云つた工合です、日本婦人の服裝改善は先づ現在の女學校卒業生頃から全般的に注入し、どこまでも實用的であると共に安く出來上る方法を研究せねばならぬでせう、滿洲などは特に日本婦人は洋裝がよいと思ひます

尼僧と生活 精進四年半
愛子孃の談

私はパリに四ケ年半、主としてピアノと佛語の勉強に暮してゐました、ピアノは世界的の音樂家コルト・フイリップさんの二先生について教へを受けたのですが、フイリップ先生は本年六十五歳の高齡でありながら非常に元氣でお弟子には英、米、露その他世界から慕ひ集まつた人ばかりです、教授の方法は實に

立派な ものです、せめてもう一年半ぐらゐ滯在したかつたのですが……ピアノもヴイオリンのやうにシアンス感情を出すことは勉強さへすれば六ケしいことでないことが判りました、フ先生に習つた日本人は神邊先生だけですが、先生は上達の見込みのないものは一切弟子にお採りにならないのです、然し少しでも將來見込みあるものは月謝を半額にするとか或は免除してまでもお教へ下さるのですの

授業料 は一時間三百法(約邦貨の三十圓)です、滯佛中は尼僧と生活してゐたので日本人の方とは一際交際しませんでした、一度世界的ボーカリストたるシャリヤーピンさんの聲樂を聽きましたが、一ケ月前から切符を求めねば入場できぬといふ狀態でした然し藤原さんやそのほか日本人の聲樂及び音樂家は既に世界的に認められて來ました、ドイツには泉千代子さんがピアノをご勉強でしたがフイリップ先生の教授法を話したら

ドイツ よりは優れてゐるとのことでした、フイリップ先生も日本へは是非一度行きたいとの希望でした

五品の橫領事件 さらに新事實發覺す
けさ庵谷、山田兩理事出頭

前五品取引所理事長原田耕一氏らに絡る五十餘萬圓の業務橫領事件は目下川畑判官の豫審に附され、收容中の原田、田邊兩氏は連日、豫審廷に引き出され取調べを受けてゐる、而して豫審終結までにはなほ政友會代議士門田新松氏に關する二萬圓支出事件が殘されてをり、殊に白川友一氏が原田氏と氣脈を通じ、五品株の賣買を行ひ可成りの損害を與へてゐる新事實が發覺したものゝ如く、大連地方法院檢察局では三十一日附で白川氏の取引店たる小林、山田兩店に對し昭和三年六月一日から四年九月末までの現株又は定期取引賣買契約並に貸借契約の明細書提出方を命じた、なほ前五品理事庵谷忱、山田三平兩氏は三十一日午前十時大連檢察局に出頭池內檢察官と長時間に亘り面談した

支那富豪を騙つて地代七萬圓を着服
吉村日華土地社長、重役への疑ひ いよ〳〵濃厚となる

日華土地株式會社々長吉村市郎氏ほか重役數氏に絡まる土地不正事件は、既報の如く大連署高等係中島分室主任の手で鋭意取調中のところ、いよいよ確證を得たものゝ如く、吉村社長の身邊は頗る危險視され兩三日中に檢察局の召喚を見る模樣であるが、これと同時に小田澄道、山內基信ほか二、三重役の

召喚も 免れぬ形勢となつた、即ち日華土地社長吉村市郎氏は大分縣に於て大分日々新聞社長時代木下謙次郎氏と緣故淺からず木下氏が關東長官として來任するや吉村氏も後を追ふて來連、各方面に亘り大小利權に手を攜げ一昨年十月頃、日華土地株式會社と稱する幽靈會社を創立し、自から社長の椅子を占め、重役に小田澄道山內基信外兩三氏を据えた、而して會社新築敷地の名義で秋月町方面の官有土地一萬七千坪の貸下を受け、該土地を小崗子某支那富豪に轉賣、不正の

利得を なさんと小田澄道氏等と種々運動を試み、結局「この土地を轉買した曉はお前の所有になるやう關東長官の許可を取つてやる」といふ條件つきで契約書を取交はせ七萬圓の地代を騙取したものであるらしく、このうち小田澄道氏の手に二萬圓收められてゐると傳へられてゐる、なほ司法當局では吉村氏が買手を欺くために取交した契約書數通も押收してゐるが三十一日午後一時被害者某支那人を召喚取調中である

ます〳〵複雜化
末光氏に絡る土地疑獄

元奉天警察署長末光源藏氏等に絡る土地疑獄事件は、目下司法當局に於て鋭意取調中であるが、同事件裏面のカラクリとして奇怪視されてゐる末光氏らが吉川組主吉川康氏の名義を盗用して貸下を受けたといふ點については末光側は極力否認し、事件は益々複雜性を帶びて來た、よつて卅一日午後五時から末光側と吉川側が新聞記者を招き對決することゝなつたが、この結果は

注目を 惹いてゐる、なほ既報の如く藤井民政署財務課長が吉川氏に對し「出願したものを取消すとは怪しからぬ」と威嚇がましい言辭を弄したと傳へられ藤井氏の身邊に疑惑の眼が掛けられてゐたが、司法當局で取調べた結果、藤井氏は寧ろ「出願者が希望してゐない土地なら出願を取消したら如何」と慫慂した位で、藤井氏にかけられた疑雲は一掃されたと云はれてゐる

葬儀につけ込んで巧みに遺産橫領

市內福星街二九四、黄王氏方居住の霍孫氏は大切な老後の生活費たる娘婿の遺産を、最近市內福星街四七番地居住の范情德夫妻に橫領されたので、孫氏は卅一日關根辯護士を代理人として兩人を相手取り沙河口署に告訴を提起したが、理由は去る二月孫氏の娘が夫の後を追つて死亡したとき、前記夫妻が、葬儀の混雜の際遺産を所持してゐるのは危險であると言葉巧みに鈔票六千圓、衣類ほか貴金屬數點を持ち歸つたが、その後鈔票三千二百圓を返したのみで後は言を左右にして支拂はないものであると

けさ一名收容
黑石礁官有土地拂下で詐欺橫領

大連署千葉警部は三十一日早朝小崗子署に現はれ大內署長と協議の上立石刑事を伴ひ市內惠比須町伊藤藤(五七)を逮捕、嚴重家宅捜査をなし引揚げたが午後一時强制處分により嶺前屯刑務支所に收容した、右は黑石礁官有土地の拂下の際に市內有力者十數名から約數千圓に上る詐欺橫領を働いたものらしく、引つゞき千葉警部の手で被害者につき取調中である、共犯關係多數ある模樣

お惣菜の相談相手

春夏秋冬有合せの材料で出來る美味しいお惣菜料理法四百種を網羅した婦人倶樂部四月號の書籍附錄は頗る評判が良い。各家庭必備!(廣告)

鳥取師範生歡迎會

鳥取縣師範の鮮滿視察團一行五十名は一日午前七時陸路來連するが在連鳥取縣人會では二日午後六時から泰華樓で一行の歡迎會を開催する、出席希望者は紀伊町金福鐵道社內岡村氏宛申込まれたいと

岡田教師歡迎會

滿鐵劍道部員有志は目下來連中の營口警察署劍道教師岡田正美氏の歡迎會を卅一日午後六時半よりいろはに於て催す由

生徒募集

英語、支那語、獨逸語、ブラジル語露語の各科一年四十名宛及各級補缺若干名宛募集、卒業年限二ケ年新學期開始四月五日詳細照合の事

青年會語學院

外池校長長男

大連常盤小學校長外池半氏長男洋君(二四)は、旅順重砲兵隊に入營中、腸膜炎に罹り三十日午後二時半旅順衛戍病院にて死去した、ちなみに葬儀は二日午後四時大蓮寺において執行

台所メモ 公設市場物價

品名	單位	價格	價格
鯛 生・氷	百匁	一、二〇〇(?)	一六〇・一三〇(?)
まぐろ	同	八〇	五〇
ほーぼ	同	二五	一五
いか	同	五〇	二〇
たこ	同	三〇	一五
かながしら	同	一三	八
えび	同	八〇	四〇
ひらめ	同	一三	八
さはら	同	八五	
めばる	同	二〇	一〇
あぶらめ	同	二〇	一〇
ぼら	同	四〇	二〇
生かれい	同	三六	一八
さば	同	二五	一二

本社主催

キネマ座談會
學校の映畫會にも今後は臨官する
取締の意味でなく萬一に備へる 教育映畫に就いて(三)

工藤 警察では學校の上映々畫や會場に對してどう云ふお考をお持ちですか

原田 檢閱は他の映畫同樣に行ひ今後は臨官もさせる考へです、それは會場の取締りと云ふ樣な意味からではなく鐵嶺、吉林等の樣な非常時に備へるためです

… 學校の講堂はなるだけ避けて欲しいと思ひますが、今の所經費の關係等より仕方が無いでせうまあ月一回位ひ兒童の爲に協和會館を無料提供してもらへると非常に結構だと思ひます

能登 それは考へぬでもないのですが、娛樂であると同時に教材である點を考へて講堂の設備さへよ付ければ學校の方が效果的だと思ひます

櫻井 それに授業時間の關係もあ[illegible]外へ出ると云ふ事は不可能です。

工藤 中等學校學生デーの影響は如何ですか丸山さん。

丸山 影響と云へば?

工藤 例へば學生デーと學生の常設館出入の關係等……

丸山 これまで學生デーは一學期二回と云ふ事になつて居たのですが、事實の所最近は月一回の割で、娛樂と同時に教育になる物をと云ふ方針です、此の回數は今後益々增へて行くものと考へられるんです。それは常設館の出入を禁じて居る爲、學生デーをエンヂヨーイする事によつてより多く學生デーが催される事を希望する樣になるからです、しかし常設館は實にうまく誘惑しますねエ……私はいつも感心して居ますよ。

工藤 先生方が手分けして看視に行かれる相ですねエ。

丸山 えゝ行きますがね、學生もなかなかうまく逃げますよ。

工藤 映畫教育に對する御感想は

丸山 先づもつとスケールを小さくする事が必要だと考へます。學校で、せい〴〵二百人位までゞ授業時間中に映畫を見せると云ふ風にせねば完全ではないと思ひます。

工藤 教材として小學映畫の計畫はいかゞです。

丸山 毎年關東廳に出願するのですが經費が出ないのです。

工藤 內田さん、小學映畫の檢閱はどうなりますか。

內田 當り前に行ひます。たとへ[illegible]して上映するフイルムでも檢閱します。しかしあのフイルムには檢印が押ません。

眞殿 どうも中等學校の生徒の好みはもう全く大人と同樣で、市中で噂さゝれる樣な映畫を見たがる樣です。

工藤 さうでせうな、とにかく人生の一過渡期にある時代ですから、最近流行のレヴユウ等はなほ見たがるでせうね、レヴユウと云へば、あれはSAのあるもの程よい譯ですが、檢閱を要するとすれば、コスチユームを附けて見てもらうわけですか、內田さん。

內田 むづかしい問題ですな。

工藤 小泉さんの所ではどうされて居るのですか。

小泉 臺本を提出しますが…ボードビルは別として、現在吾々がレヴユウと感じ得る程度のものは檢閱には通らないでせうな。

工藤 僕もそう思ひます。

今井 まあ時代の流れにそふ。

芥川 しかしダンセパリや、モンパリが許されてるんだからな。

內田 映畫と實演は異ひますよ。

能登 結極檢閱官をファンにする事さ。

長谷部 製作者と檢閱官は、丁度檢事と辯護士ですな。

能登 舞臺に於て或る部分は肉體を出してもよいのですか。

內田 或る場合は困ります。

能登 そんな場合にはなるだけファンになつてもらうんですな

工藤 色々どうも有難ふ御座いました。

時日 廿二日午後六時
場所 滿鐵社員倶樂部
出席者(順序不同)

所屬	氏名
大連署保安係主任	原田貞一
映畫檢閲官	內田愛吉
消防署長	今井民造
大連二中校長	丸山英一
朝日小學校長	櫻井勘內郎
滿鐵社會課	能登博
滿鐵社會課	花井臨一
滿鐵情報課	芥川光藏
滿鐵社員倶樂部	眞殿星麿
帝國館主	南信二
大日活館主	長次郎吉
常盤座主	小泉友男
演藝館主	小田英澄
寶館代表者	姫路紋二郎
滿洲日報記者	青山捨夫
同	長谷部貫一
同	工藤興吉

艶色生膽祕譚(68)

伊藤松雄作　河原塚鑛太郎畫

三巴(四)

「あツ、御新造さん!」駕籠屋の一人が胴間聲でよびかけた頃には、もうお仙の足音も消えてゐた。

「おゝ、相棒、旦那は冷くなつてるぢやアねえか」

「さうよ、山下谷の櫻井先生の處へかつぎこめと云つたな」

「それがよ、いくら起死回生の妙術が有名だからと云つて――」

「それに相棒、旦那の名前も俺きいておかなかつたぞ」

「俺だつて知つたことぢやアねえ」

「ままよ、渡邊だと云つたからにやア、櫻井先生の處へかつぎこみやアそれで俺等の役目はすまふと云ふもんだ、酒代はたんまん貰つてあるしよ」

「それツ」老人の屍骸をのせた駕籠に突留

ざいます、急病人で」

破れよとばかり叩きたてる。

「誰方でござる、深夜の開門は許されませぬぞ」

鍛がれた聲はよほど老體らしかつたが、どこかにがつしりした威嚴のある響。

「へい、急病人なんで、しかもこちらの先生の御親戚の方で」

「誰方でござる」

「へい、それが」

「おい相棒困つたな、名前だ、名前だ」

「さアて」

「誰方でござるよ」

門内ではいらいらしてその答へをうながしてゐる。

「へい!實はそのお名前を伺ひませんでしたが、御老人で、冷くなつてゐらつしやるんで、ヘイ」

「莫迦を申すな、冷くなつたら寺へまゐられよ」

御新造さんも御新造さんだ、のれんわけの藥屋とかへ合ひ藥をと云つた儘ポイと消えちまふなんて」

四人は顏を並べて駕籠の中をのぞきこんだが、

「あツ―」

冷くなつてゐる老人の唇からは搖られたせいか、眞黒の毒血がタラ〳〵と流れて、首にまいた白羽二重の襟卷を染めてゐる。

「血だ、血を吐いてるぜ」

「いけねえ、こいつアとんだ係り合ひになつちまつたなア」

處へ薩摩屋敷の方角から流れの小橋を渡つて來る人影。

「三藏、なンだ、あの駕籠屋どもは?」

「あ、ありやア漢法で名高い櫻井先生の邸前でさア、重病人でもかつぎこむで來た奴が途中で息をひきとつたかなんかでせうよ」

武士は左近、つれは三藏、ハツ山下から鍼灸庵へ急ぐ途中、行途の火事にはゞまれて、ヒヨイと思ひついたまゝ、薩摩屋敷へよりみちして、いま正に明けなんとする曉を徒歩でブラ〳〵やつて來た處

「どうした駕籠屋」

何心なくヒヨイとのぞきこんだ左近、

「駕籠屋、この老人は何者だ、誰に殺され居つたな」

「えツ?」

四人の駕籠屋はギヨツとしてたちすくむ。

籠の二丁づれ、流れに沿ふて山下谷へ――

この駕籠、夜更けで品川の海近い、海老料理で名を得た海老金の客送りだつたのである。

古風な屋形門、扉がガツシリと閉つてゐる櫻井良耕の邸前、ピタリと駕籠をおろすや、

「御願でございます、御願ひでご

「あツ、ひでえことを云やアがる」

さう思つたが門内ではカサコソと、門番の老爺が、門側長屋へひつこむ氣配、

「お願でございます、お願でございます」

駕籠屋は慌てぎみに扉を叩いたがもう答へはない。

「いよ、戯談ぢやアねえぜ、あの

音樂會と子供(上)

AとBの對話……尖圓閣

A　音樂會に子供を連れて來ることに就ての苦情を此頃よく聞くやうだね。

B　音樂會に限らず、映畫會でも講演會でも、すべての人が眞面目に見たり聞いたりしやうとする場所へ、子供を連れて來る人間の氣が知れない。少くも東京や大阪ではないことだね。

A　それは滿洲には若い夫婦と子供許りの家庭が多くて、子供を預つて留守番してくれる老人が居ないと云ふ特殊の事情もあるし……

B　無論其の點はあるが、自分の趣味慾さへ滿足さすれば、他人はどんなに迷惑しやうと構はぬといふエゴイズムの連中が多いせいだ。現に先日關屋敏子の獨唱會で、演奏中赤ん坊をやかましく言はせたので、村瀨氏がステーヂへ出て注意したら、翌日堂々氏名を名乘つて、子供を餘樣に對して出て吳れとは何だと抗議を申込んだ人があるさうだ。

A　へエ……世間にはそんな勇敢な手合ひもあるのかなア、そんな人はお客樣といふ言葉は專制君主と同意義語と考へてるんだ。そしてカフエーで十錢投じても活動で五十錢拂つても、それで直ぐ專制君主になつた積りなんだ。何しろ無邪氣なもんだ。

B　無邪氣かどうか知らないが、社會生活の上からはそんな連中は葬つて了はなくちや駄目だ。僕は音樂會でも赤ん坊を抱つこして入場する婦人を見掛けると、まるで爆彈を持つて入り込まれたやうな不安を感ずる。

A　それは同感だ。會場内に一人赤ん坊が混つてゐると、いつ何時爆發して折角の音樂會を滅茶々々にせられるか分らないのだからね。

B　赤ん坊もだが、七、八歳以上の子供はすべて聽衆に取つて苦手だ。どうせそんな子供には音樂も映畫も講演も面白くはないのだから、退屈紛れに足でコツ〳〵前の椅子を蹴る。プログラムをガサ〳〵云はす、體をもぢ〳〵さす。苦情を云ふ。それをお母さんが小聲でたしなめる。針の落ちた音さへ分る程靜肅な場内ではそれが非常に耳障りになる。會場全體には響かずとも其の近所に坐つてる人々は皆迷惑する、だから僕など如何に入時の賣出しを七時から行つて漸つと手に入れた最上席であらうとも、近所に子供を連れた人が居つたら受付に頼んで席を取替へて貰ふことにしてる。それがどんなに隅つこの惡い席であつても、子持ちの近くに居るのよりは未だましだ。

A　ひどく嫌つたもんだナ、君は未だ子供がないからそんなことを云ふが、子持ちになると又考へが少し違つて來るよ。

映畫と演藝

狼の唄

パラマウントのサウンド・ピクチユア(ディスク式)

であるが、シネフオンが未着のため試寫を見たのはサイレントである、但し興行はトーキーとして上映される。

◆物語は約一世紀前の米墨國境における開拓者の生活を題材とした冒險とローマンスの豐な西部劇であるが、從來の所謂西部活劇と大分違つた味を持つてゐるのも注目される。梗概はロッキーから出て來た三人の獵夫のうち若い男のサム・ラッシュ(ゲイリー・クーパー)がメキシコ領のタオル町の舞踏會で圖らずも知つたメキシコ生れのロラ(ルーペ・ヴエレス孃)を連れて逃げて新家庭を作つたが、他の者が山に歸るのを見て妻を振り捨てゝ山を慕ひ妻の幻影に惱まされて歸る途中アメリカ・インデイアンに襲はれ九死に一生を得て遂ひにロラの腕に抱き上げられるハピイエンドとなつてゐる。

◆メガホンをとつたのはヴイクター・フリーミングで如何にもサウンド・ピクチユアらしい手法で山男の唄ふ「狼の唄」をよく生かして發聲による素晴らしい効果が充分に窺はれて、必ずトーキーとして上映される時の良さが期待されてゐる。

◆全篇を貫いて粗野と純情の力強い感觸が溢ふれ太い線で山を慕ひ愛慾に惱む山男の氣持が快く描き出されてゐる。坦々とした平調なうちに熱情を盛つて引きつけて行き別れ際のロラの言葉が伏線となつて突如インデイアンに襲はれる場面は俄然物凄い緊張を以て迫つて來る。

◆主演者のクーパーと相手女優ヴエレスとのコンビネーションもよく「美人國二人行脚」のルイ・ウオルハイムが特異な風貌を以て良き助演者となつてゐる。

◆殊にロラのルーペ・ヴエレスはメキシコ娘を地で行つて「ガウチヨ」の山の娘に劣らない優れた演技を見せてゐる。そしてクーパーとのラヴ・シーンは情熱に燃えて粗野なために却つてエロテイックで息詰るやうな戀をさゝやいてゐる。

◆この一篇は山男の「狼の唄」によつて良きサウンド・ピクチユアとして期待される西部劇であらう【大日活發聲版上映】

團住改名披露　淨瑠璃大會

豐澤友代は大阪の豐澤團友、小住の許しを得て今回團友と改めたので笑友會主催各淨瑠璃會贊助の下に四月一日から三日間毎夕六時から遊樂館に於て改名披露淨瑠璃會を催すが番組は左の如くである

▲初日　玉三、陣屋、揚屋、百度平、太十、沓掛、酒樽、合邦、壺坂、菅四、御殿

▲二日目　鈴が森、梅由、太十(前)太十(奥)柳、志渡寺(前)合邦、志渡寺(奥)鳴門、宿屋、四ッ谷

▲三日目　圓覺寺、御所櫻、日吉、蝶八、鮓屋、沼津、合邦、十種香、鳴門、布四(前)布四(奥)

噂話

「狼の唄」の試寫を見ながらタイトル「何故、貴方は私に話をなさらないの?」▲タイトル「貴女は大變美人だから眺める丈けしか出來ません」といふので▲惡くたれ連中「これ〳〵」と喜べばうつかりそんなとを言ふと鳥のこぶ卷にされる▲近くシカの家橘と浮世節の元祖橘之助婆さんと山村の踊手圓が打ち揃つて來連し名人大會を開くといふ▲「橘之助があんな歳でも唄へるか」と言へば「あんな若さでもこの間來た松浦智惠子よ東明節の名手だ」▲大日活の漫談「友愛結婚の破綻」で大月硏司をサクラだと知らずお客、氣を揉んで「白藤愛光はひどい奴だ」▲白藤愛光は「最初の計畫通り女を振袖姿にしたらもつと興行價値があつたのになア」

ラヂオ

大連 JQAK 四月一日午後七時

▲お話(アイヌ人の熊祭の傳説)石井君村
▲民謠(アイヌ民謠)(キリヤーク民謠)(沖繩民謠)(朝鮮民謠)石井君村
▲ヴアイオリンソロ(イ)夢シユマン作(ロ)スラブの子守唄ブルメスター作、滿鐵音樂會新井光藏　伴奏限元昂
▲新内(新明烏)彈語り岡本梅吉
▲浪花節(島田春夫)白川小舟
▲料理獻立
▲天氣豫報
▲ラヂオ體操　初心者練習

東京 JOAK 四月一日午後六時二十五分

▲講演(交通整理と事故の防止)藤岡長敏
▲浪花節(村正勘次)雲井雷太郎
▲都おどり、都巡り、場景(一)海邊巖(二)うねび山の霞(三)高津の梅(四)志賀の新緑(五)園の賑ひ(六)長岡の月(七)福原の霧(八)修學院の紅葉(九)千代田の雪(一〇)隅田堤の櫻　出演者 初太郎、蝶二、小清、外九名、雛子、小蝶鶴川外四名、外四名、大鼓福壽、小光

突飛な大安値の一例	
純毛英ネル 尺(大巾)	四十八錢
人絹文化帶	三圓五十錢より
繪羽々織	十六圓より
絹縮無地羽尺	十二圓より
本製御召	十一圓より
金波小紋	十四圓より
訪問服	十九圓より
鹽瀨丸帶	十一圓より
羽二重片側帶	四圓より
西陣御召	十八圓より
大島絣 疋	二十四圓より
古濱長襦袢	十圓より
本場銘仙	
京友モス尺	
春ショール	
新型洋傘	
日傘	

滿洲日報

加入者利益配當の增率と倍額支拂特約の新設

會社の半世紀にわたる歴史は「低廉保險料主義」を歩みました。

●會社の利益分配は株金の割戻ではありません。永年の合理的な經營から生れる「眞の利益配當」です。

□ 會社は取締役會の決議により、今年度から毎年「利益金の九割」以上を加入者の利益配當に充當することゝ致しました。

□ 會社は同時に安い保險料に加へて加入者への配當金が從來保險料積立金の三分であつたものを「三分五厘」に增率しました。

□ 先輩は會社の誇りです。常に最古でありしかも最新であるが故です。

□ 本邦最初の新機軸である「保險金倍額支拂特約」を創設して尊く高き現代の活動家に提供します。

□ この特約附保險は從來の生命保險の福利に加へて、外部からの傷害に因る御不幸の場合には「保險金を倍額」にしてお支拂ひするといふ保險です。

□ 保險料は極めて安く大體保險金壹千圓につき僅か一圓の割增が附くだけです。

契約高　七億四千餘萬圓
總資產　一億四千餘萬圓

本邦生命保險の開祖
明治生命保險株式會社
本社　東京市丸の内

支店出張所
大阪市東區道修町　京都市下京區四條通　名古屋市中區榮町　岡山市大字下ノ町　福岡市中島町　長崎市大村町　金澤市南町　仙臺市大町
札幌市大通　京城府黄金町　橫濱市中區相生町　神戸市榮町通　廣島市袋町　臺北市本町　大連市三河町

祝　大連連鎖商店街　大阪屋號分店新設

大連市紀伊町建築協會三階
共同建築事務所
（顧問）小野木　横井
工學士　小野木孝治
工學士　横井謙介

記念號發行
滑稽新聞
壹冊　二十錢
おなじみの滑稽新聞再生滿三周年記念として
彩色寫眞　玉手箱進呈

萬人を熱狂せしめつゝある本誌は滿三周年記念號を發行し讀者に漏れなく眞にほれ〲する玉手箱を進呈す、一冊僅か廿錢で一生ゲラ〲笑ふて暮らせる玉手箱がお添へ物、こんなに面白くて安いもの絶對他に無し。
●全國各書店各驛にあり品切の節は直接本社へ、郵券代用三錢切手七枚

發行所　大阪市南區上本町二丁目　振替大阪五一〇五三番　滑稽新聞社（電話長東五四七一）

新らしい言葉は何でもわかる
英文大阪毎日學習號編輯局編
英語から生れた現代語の辭典

總布洋裝金文字入　紙數堂々八百頁　定價壹圓五拾錢　送料金拾錢

本書は スピード、テンポ、クイン、プロレタリア、ショップ、モボ、モガ、マネキンガール、スローガン、ジャズ、リード、トーキー、ブルジョア、マルサシズム、イブニング、モーニング、ティハウス、ファン、バランス、キネマ、メンタルテスト、プロパガンダ、エゼント、ロマンス、レビュー、モンロー、インタナショナル、クーデター、サービス、スチール、ポイント、ダンサー、ステーヂ、レター、ランチ等七千餘語を解說す、新聞雜誌を讀む時、演說を聽く時、人と話をする時、判らない現代語は悉く網羅す●全國各書店にあり八百頁の實物御一覽を乞ふ

發兌　大阪南區上本町二　大阪出版社　振替大阪五八二六七　電話東二九七五

英文大阪毎日學習號編輯局編
繪入 子供の英語
子供は勿論大人でも子供に立ち返つて本書によればメキ〱英語に上達すれ　定價金五拾錢　送料四錢

英文大阪毎日學習號編輯局編
英語 初歩より三年まで
今迄に類の無い發音カナ附英語獨學自習の良書　四六判二百三十頁洋裝　定價壹圓五拾錢送料八錢

英文大阪毎日學習號編輯局編
英語 三年より五年まで
五年程度までの英語を修め得る英語はこれで卒業す　四六判二百五十八頁洋裝　定價壹圓八拾錢送料拾錢

英文大阪毎日學習號編輯局編
英語會話 米國人のロンドン見物
米人原著多くの會話書中第一の好評を有するもの　三六判三百十頁洋裝美本　定價壹圓貳拾錢送料六錢

英文大阪毎日學習號主幹　島屋政一著
英文手紙講習錄
英語の通信文が自由に書ける作例多く懇切教授。菊判五百七十頁洋裝函入　價參圓五拾錢送料拾八錢

每月一回　一日發行
英文大阪毎日學習號
一部　金貳拾五錢（送料一錢）
半年分　金壹圓四拾五錢（送料共）
一年分　金貳圓八拾錢（同）

本誌は英文大阪毎日東京日日より重要なる記事を撰擇し懇切なる註解と譯文を加へたもの。毎號多數の優秀な寫眞を挿入し記事と對照し趣味と實益を兼ねたれば讀んで面白く知らず〱の裡に英語に上達す。●時に英語を學ぶ爲め學んだ英語を忘れぬ爲め本誌を推薦す。

發行所　大阪南區上本町二丁目　振替大阪五八二六七番　大阪出版社（電話東二九七五）

大連連鎖商店街（常盤橋通）
大賣捌　大阪屋號分店　電話二三一五三　振替大連二二七番

大連市浪速町
大賣捌　大阪屋號書店　電話五一八八　五七九〇　振替大連五五番
（總本店）東京（支店）京城、奉天、旅順

ライオン齒磨
煉製チューブ入

最も優秀なる原料と、最も高級なる香味料との理想的合致！

新品進呈
ライオン齒磨煉製チューブ入の錫の空殼十二個を東京本舖宛にお送り下されば新品一個進呈致ます

本舖　株式會社　小林商店　東京・大阪・名古屋

新
天威ランプ
天威瓦斯入電球
もちよく明るく電氣がお德な經濟電球

東京電氣株式會社

●始業式……ノーシンのんで一二三●

契約高の多少に拘らず御電話あり次第係員參上御相談申上ます
三井保險
火災。海上。運送。自動車
三井物產株式會社　大連支店
大連市山縣通一八二番地　電話代表七一〇一番

インデアン
マンシュー ダイリテン
フクコー コンス
ダイレン カンブドーリ
デンワ 6131.6132.

内科　小兒科　花柳病科
大連市紀伊町電車通角　光畑醫院　電話七〇六一番

フランス刺繡　フラワーリリーアート　講習
毎週 月・木午後一時より四時まで　水・金午後六時より九時まで
トキワ橋　まるひ屋　電話八五〇八番

大連市浪速町　大阪屋號書店

最新刊
井上如堂著　處世修養　自己訓十八　賣價五十二錢送料六錢
秋葉齊著　圖解　灸點新療法　賣價二圓卅一錢送料十二錢
時事新報政治部著　名士趣味談　賣價一圓八十九錢送料十錢
大谷光瑞著　國民の自覺　賣價六十三錢送料六錢
加藤よし子著　毛糸編物　手ほどきから仕上まで　賣價二圓四十一錢送料十四錢
榛原茂樹著　支那一展望　賣價六十三錢送料四錢
藤山一雄著　心境の世界　賣價一圓送料六錢
謝春水著　臺灣人は斯く觀る　賣價二圓八十九錢送料八錢
大宅壯三著　李朝風　抽壺の紀跡と研究　賣價二圓九十四錢送料八錢
早川正雄著　吳俊陞の面影　賣價一圓五十錢送料六錢
横井春野著　軟式野球コーチ　賣價九十四錢送料八錢
杉本文雄著　滿洲とはどんな處か　賣價一圓五十七錢送料十錢
年史刊行會著　昭和四年史　賣價二圓九十四錢送料十八錢
阪河道雄著　支那語の基礎と會話大全　賣價一圓八十錢送料六錢
杉武夫著　支那短篇物語集　賣價一圓五錢送料四錢
樋口麗陽著　北平天津旅行案内　賣價八十錢送料四錢

大連市大山通　滿書堂書籍部

最新刊
秋田支務著　獨習佛蘭西新語　賣價三圓十五錢送料十二錢
上田恭輔著　支那陶磁　賣價三圓六十七錢送料十錢
戰記名著刊行會　日露戰爭　賣價一圓三十七錢送料[illegible]
後藤朝太郎著　自修漢和　賣價一圓五錢送料[illegible]
上田敏著　上田敏詩集　[illegible]
北京美術雄篇　最近美術[illegible]　賣價一圓八十九錢送料十二錢
關壯一郎著　政界疑獄史　賣價一圓五十七錢送料六錢
西村眞次著　人類協同史　賣價二圓[illegible]送料十二錢
野口米次郎著　ブラウニング詩集　賣價二圓六十二錢送料十錢
武林無想庵著　飢渴信[illegible]
金星堂刊行　世界詩人新興研究　賣價一圓五十七錢送料八錢
金星堂著　世界　プロレタリヤ女[illegible]　賣價三十一錢送料四錢
原田亂昭著　罪の人の生きる[illegible]　賣價一圓五錢送料六錢
協調會著　各國の社會政策　賣價一圓六十二錢送料十八錢
遠藤利男著　世界の最下層を行く　賣價一圓五十七錢送料十錢
大塚高信著　史的解說英文法　賣價二圓九十四錢送料八錢
北原義雄著　寫生地案内　賣價一圓卅七錢送料六錢

社說 五年後の對米六割二厘比率 政府の善處切望

五國協定か三國協定か、安全保障か政治協定か、海軍省案か外務省案か、とにかくロンドン會議は去る一月廿一日開會以來、一張一弛、最後の解決に到達すべく苦悶また苦悶を續け居るもののやうである。兵は兇器である。われらは平和と、而して國民負擔の輕減を望むや切なるものがある。併しながら、國家の命脈を賭してまでもなほロンドン會議を成立せねばならぬといふ道理はない。場合によつては、決裂もまた已むを得ざるべく、ただ無脅威なる立場をさへ保持し得るならば、あらゆる犧牲もまた忍ぶといふのが、わが日本の態度であらねばならぬ。

もと〳〵わが日本は、對米七割といふ根本原則に立つてゐるものである。この原則ぐらゐ公明正大なるものはない筈である。すでに七割といふからには、そこには防禦のみあつて、積極的に攻擊に出でぬといふことは明々白々なる道理である。こゝにわが無脅威といふ原則が成立するのである。然るをこの公明正大なる原則に對してなほかつ幾分にても値切らんとするが如きは、これ取りも直さず無脅威の原則を破壞するものと斷ぜざるを得ぬのである。

しかもわが日本の對米總括七割要求なるものは一九三三年以後、三年間に米國が年々一萬トン級一隻づゝを建造し、十五萬トンを一九三六年の十八萬トンとなすことに對し、わが日本は對米わづかに六割二厘に低下せしめんとする提案に外ならぬのである。勿論、問題は五ヶ年後の一九三六年以後のことであるけれども。正直律義なる日本としては今日より、この五ヶ年後における海軍會議の懸念を一掃し置かんものと苦慮するものなのである。

日英米の三國關係は勿論、日英米佛伊の五國關係にありてもまた會議の經緯は非常なる複雜性を含包してゐることを認める。すなはち一波あがれば二波、三波あるひは四波五波と影響し來るのである。そこに英米、殊に英國全權などの外交的手腕は揮はれつゝあるのを認めざるを得ぬのである。現に英國側の佛伊に對する交渉に行き詰るや、その打開策を大洋組なる日米關係等に求めんとするは、無理からぬところであるにしても、わが日本にとりては迷惑千萬とせねばならぬ。すなはち歐洲組の辻褄を合はせんがために大洋組の利益を犧牲にして顧みざらんとするが如きあるは、會議の性質上、甚だ以て遺憾とせねばならぬところである。

前にも述べた如く、一九三六年以後が問題となるのである。この對米わづかに六割二厘となるときの處置を如何にせんとするか、その保留條項なるものが、恐らくわが外務當局によつて研究考慮されつゝあり閣議にも提出され、わが政府の回訓案として若槻全權に電訓されるところのものであらう。この一九三六年以後の保留を如何にせんとするか、吾人はわが政府當局の最後の努力を望まざるを得ぬのである。

國家分立の今日にありては、國防といふことは絕對であらねばならぬ。如何に平和を要求せねばならぬからとて、國家の命脈を賭することは出來ぬのである。また國民の負擔を輕減せねばならぬからとて、會議の成立を見ざるに早くも社會政策的施設を云々するが如きは、少しく早計なりといはねばならぬ。軍備の縮小制限によつて負擔の輕減を圖らねばならぬといふならば、何も海軍々備のみに限つたことはなく、須らく陸軍々備の緊縮によつて負擔の輕減を期すべきである。この場合、國民負擔の輕減といふことは、すくなくとも國內的には第二義的立論と評せざるを得ぬのである。

また吾人は、外務省側と海軍側とが睨み合ひ、國論が積極、消極の二ツに分れたるかの如く做すもののあるを、むしろ笑止千萬と觀るものである。國家の重大問題を決定せんとする場合、額に靑筋を立て、頰を赭くするぐらゐは當然のこととせねばならぬと思ふ。論ずべきは大に論じ、爭ふべきは大に爭ひ、身命を賭しても國家の重大責任を負擔せんとするところに、わが日本國民の偉大性が存在するのではあるまいか。

もと〳〵日本は英國の招請に應じて遙々、若槻首席全權以下を派遣したのである。わが正々堂々たる意見が通らねば已むなし、よし會議決裂の責任といへども甘んじて受くるの覺悟がなくてはならぬと思ふ。が併し、會議の眼目は今や、一九三六年以後の對米六割二厘の比率に對し、如何なる保留をなさしめんとするかに存するものの如くである。滿場無人の如き米國も、わが條理ある主張に全く盲目たることは得ざるべく、わが政府は、その六割二厘の場合における保留案を研究し、善處せんとしつゝあるものと解せらるゝを以て萬遺憾なきを信じて疑はぬのであるが、とにかく吾人は、わが政府當局の愼重審議、熟慮深憂、最善の回訓を電送せんことを切望し、信賴せんとするものである。

元老の消滅後は御諮詢機關設置か
西園寺公萬一の場合における政界に及ぼす影響

【東京三十一日發電】西園寺公は八十二歲と云ふ高齡であるから今回の病氣は各方面から憂慮されてゐる。公は國家最高の重臣であり畏き邊りの御信任最も篤く常に國家の樞機に參じて居り山縣、松方兩公歿後は所謂元老なるものは園公一人となつた譯であるから園公にして萬一の場合はその政界に及ぼす影響は甚大で差當り問題となるは元老の後繼者であるが園公は夙にこの點に留意し元老は自分限りで之を消滅せしめ度いと云ふ事を念じ居り政變に際して加藤伯の護憲內閣以來園公の採り來れる所謂憲政常道の定石は卽ち元老消滅の理想に基く豫備行爲だと解されてゐるこの園公の意中は必らず要路方面にしかと漏らしあるべく園公以後の元老を出現させるやうな事はあるまいと見られてゐる、然し元老消滅後の御諮詢機關に關しては內大臣、樞府議長、貴衆兩院議長等に依る何等かの組織を見るには非ずやと言はれてゐる

外、海首腦部會合し回訓案の最後審議
きのふ海相官邸にて

【東京三十一日發電】軍縮回訓案は閣議に上程前一應海軍省當局に內示の必要あるので三十一日午後五時より海軍大臣官邸にて外務海軍兩省首腦部聯合協議會を開催するに決定、外務側より永井政務次官、吉田次官、織田參與官、堀田歐米局長、海軍側より山梨次官、末次軍令部次長、堀軍務局長出席外務側より海軍側に回訓案內示の形式の下に最後的に愼重審議を行ふことゝなつた

けふ我全權に回訓
閣議決定御裁可を仰ぎ

【東京三十一日發電】回訓案は本日朝の協議の結果濱口首相は既定の方針に依りて決裁をなし一日閣議に上程し上奏御裁可を經て若槻主席全權宛に發送さるゝ事となつた

外務省案は卅一日中に作成
首相訪問後 幣原外相語る

【東京卅一日發電】幣原外相は三十一日午前首相訪問後左の如く語る

外務省案の立案經過を說明して來たのであるが、外務省としては未だ成案が出來上つた譯でない、私の方では今晚中に成案を得る見込みであるが、海軍側と外務側との意見の懸隔如何はまだ判らない、海軍側に對し外務側より聯合協議會を開くことなど申込みはして居ない、回訓案を全權に發する前に首相又は外相より上奏御裁可を得るか否かは全く首相の考へ一つで定まるところだ

海軍省は從來の主張を拋棄せぬ
首相と會見後 山梨次官語る

【東京卅日發電】濱口首相と會見後山梨次官語る

外務省の回訓案は未だ海軍省に廻つて來ないが海軍側は別に研究を重ねて居る、一日の閣議に附議すべく立案を急いで居る樣であるがそれでは海軍側の意見を述べる機會がなくなりはせぬかと氣遣つて居る、然し海軍省としては今日までに既に屢々文書又は口頭を以て主張を瞭らかにして居るから殘る處は外務省が何の程度まで海軍の主張を取入れるかにあるのみだ、而して海軍省は決して從來の主張を放棄した譯でなく軍令部の意嚮を支持しつゝ國家の節度と統制の範圍內にあつて其の見解を主張して居たのである、何分國家の重大事であるから內輪喧嘩などする譯には行かぬ、軍令部の主張は國防當局としての見地から當然の事である

五年度關東州地方費豫算決定
前年度に比し六十八萬圓減少 卅日長官より決裁

財務部に於て緊縮方針の下に編成中なりし昭和五年度關東州地方費收入支出豫算は、卅日太田長官の決裁を經りその決定を見たがその大要を示せば左の如くである

收入

經常部	三、八三八、二九〇圓
臨時部	二、二六三、四一四
合計	六、一〇一、七〇四

之を前年度豫算額に比較すれば

經常部 減	二七四、七六九
臨時部 減	四〇九、五九二
合計	六八四、三六一

卽ち一割强を減少した、此の減少の主要なる事由は財界の現況に鑑み地方稅其他規則の改正に依り營業稅及雜種稅に於て四萬七千五百四十三圓、電氣收入に於て一萬六千三百六十二圓、雜收入に於て二十二萬九千四百六十圓、其他拂下代、寄附金、前年度剩餘金繰入等に於て減少せるに依るのである

支出

經常部	二、九七三、一四五
臨時部	三、一二八、五五九
合計	六、一〇一、七〇四

之を前年度支出豫算額に比較すれば

經常部 增	一、三三四
臨時部 減	六八五、六九五
合計	六八四、三六一

を減少した、而して此の減少を生ぜる主要なる事由は既定經費中最高二割最低三分の節減を爲せる爲十三萬三千六百四圓、前年度施設又は事業終了の爲九十二萬七千二百六十七圓を減少せるも、現下の趨勢に依り會屯、敎育、勸業、衞生、消防及土木等の施設、電氣水道事業等の擴張を要する爲三十七萬二千七百四十九圓及前年度施設に伴ふ月割增三千七百六十一圓を增加せるに依り、差引六十八萬四千三百六十一圓の減少である、

支出豫算中 經常部及臨時部を通じ新に增加せらるゝ主なる事項を揭ぐれば左の通り

一會屯事務增加に伴ふ經費	一一、三六三
二下藤尋常小學校及家政女學校新設	一五、四九九
三金州愛川村分敎場新設	三、三三一
四小學校公學堂及雙暁學校學級增加其他	二五、〇六三
五秋月公學堂新設	一一、一三二
六方面委員實施	三、五〇〇
七支那語講習會增設	二、三〇〇
八普通學堂敎員年功加俸に要する經費	四、六二〇
九種馬所事業擴張	二、九九〇
一〇林業技術員增置	六、二四五
一一獸疫豫防事務增加	五、四四一
一二屠畜檢查員待遇改善	三、〇〇〇
一三博物館施設擴張	二一、一五七
一四大連消防署施設擴張	二一、一三八
一五電氣及水道事業擴張	七二、五六五
一六道路維持區域擴張及管區設置	一三、七〇九
一七地方稅調查其他	二、五八〇
一八諸支出金	五〇、三〇〇
一九補助に關する經費は	
內譯	
商業會議所補助(增額)	二、〇〇〇
赤十字滿洲委員本部補助(增額)	三、〇〇〇
落花生同業組合補助(新規)	六、〇〇〇
錦州貿易館補助(新規)	一、〇〇〇
糞尿運搬用タンク及貯尿池築造補助(新規)	三、〇〇〇
果實貯藏庫及共同荷造所設置補助(新規)	二九、三〇〇
果實檢查買設備補助(新規)	五、〇〇〇
其他	一一、四七三
計	六〇、九七五
二〇貿易統計に要する經費	三、八〇七
二一各種委員會設置	七、六〇〇
二二博覽會出品費	四、〇〇〇
二三	三二、八〇〇

新に豫定せる營繕土木工事の主なるものは

一旅順第二小學校々舍增築	四七、六五〇
二大連日本橋小學校校舍	六七、六〇〇
三大連早苗小學校校舍增築	四二、二五〇
四大連下藤小學校校舍增築	一〇〇、〇〇〇
五金州農業學堂舍新築	三一、五〇〇
六旅順上水道擴張費	六五、〇〇〇
七甘井子道路改築	四〇、〇〇〇
八州內幹線道路改築	二三〇、〇〇〇
九普蘭店、城子疃間逕電線改修費	九三、七七一
一〇其他	六五四、[illegible]

中國動亂素因の經濟的考察
(一)…… 野田蘭水

支那革命は何處へ行く？此設問に對する解答は千種萬態で遂に今では偉大なる世界の謎として殘されてゐる、無論變幻極まりなき軍閥爭鬪の局面や、所謂國民革命なるものゝ事相の動きを追ひ廻すならば、其の結局は恐らく「謎」で鼻をつけるより外に道はあるまい併しこれはヨーロッパの人々がロシヤ革命を以て「熊が築いたスフィンクス」と云つたと同樣に餘りに其時代色に眩惑した錯覺に過ぎないと思はれる、

ロシヤ大革命史の著者ミリユコフは之れに就て極めて適切な警句を放つてゐる、曰く、ロシヤ革命を知らんとするにはロシヤ民族の歷史を知らなければならぬ、そしてこの史的傳統を形作くるロシヤ民族のイデイオロギーと更に史的事實の精神となり原因となるべき「哲學」を把握しなければならぬ然らずして、徒らにマルキシズムや、階級鬪爭や、すべて此等に關する標語や宣傳に拘泥するならばロシヤ革命は遂に不可解の「スフィンクス」である、併し史的觀點から現在時相を解剖するならばレーニン、トロツキーは西歐羅巴の無政府的シンヂカリズムの代表でなく寧ろ十七八世紀のプガチエフやボニチエフの進化したものであることが會得せられる」……と、

凡そ一切の社會的現象は其民族の如何に論なく原則として其史的範疇を離れて成立し得べきものでないことは必らずしもミリユコフの革命哲學を俟つまでもない、從つて中國革命の謎もまた中國の史的傳統に其必然性を有つものであることも亦事新らしく繰返すまでもない、言ひ換ゆれば、中國革命が支那文化進展の過程に於ける現象である限り、假令、三民主義や靑天白日旗に於て、時代模樣が織出されて居るにしても、蔣介石の編遣や、武力統一も將た亦反蔣北方派の分立的割據鬪爭も、其必然的な原因を五十年の傳統を有つ支那現在の社會機構の中に有つてゐるのであつて、支那の此史的傳統を有つ社會機構は二十世紀の現代に於て尙且つ半封建性政權を許容し、從つて三國史的武力鬪爭を行はしめてゐるのである。

國民革命軍の北伐完成によつて一度び統一の形態を見せた中華民國が僅かと一年も經たずに、又復中原に兵戈動いて北方政府の樹立等の噂がある、民主革命の常道から見れば甚だしい逆轉であり、矛盾ではある、併しながら之れあるが爲めに支那の民主革命が亡びたのではない、迷ふには及ばぬ、蓋し夫れは支那の社會的傳統は必然的に、蔣や閻、馮の軍閥性政權一從つて其鬪爭性一の存在に應はしい素因を藏して居るからである。

然らば其素因とは何ぞや、夫は言ふ迄もなく、五千年の傳統を有つ中國現代社會機構の基礎を爲す經濟的特質が夫である、吾等は中國革命の謎を解かんが爲には改めて、此檢討を繰返さねばならぬ。

回訓案の最後的修正
外相官邸にて

【東京三十日發電】若槻全權に對する外務省側回訓案は廿九日原案の作成を完了し愈々四月一日の閣議に上程する事となつたので、堀田歐米局長は三十日午後一時吉田次官を東京クラブに訪問重要會議を遂げ同次官は同三時堀田局長と共に官邸に幣原外相を訪問回訓案の最後的修正に關し同五時迄協議する處あつた

英佛の意見一致は望まれぬ
兩國全權の會見物別れ

【ロンドン廿九日發電】マッシグリフランス顧問は廿八日佛の政治協定案をイギリス側に手交したが英は到底之を容認しあたはざる旨を答へ、廿九日更にブリアン、ヘンダーソン兩全權會見し右に關し協議したるが兩國の意見全く背馳し到底一致は望まれぬとされて居る、尚之れより先イギリス側も政治協定につき草案を提示した模樣であるが佛が之を拒絕したと解せられて居る、佛が英に提示した草案要項は國際聯盟規約十六條による聯盟の勸告を强制的たらしむべく變更し、すくなくも英佛兩國は之を强制的に解釋すべしとするものである

首相山梨次官と審議

【東京卅日發電】濱口首相は卅日午後山梨海軍次官を官邸に招致しロンドン會議その後の經過を聽取するとともに海軍側の意向を詳細聽取し引續き重要審議を行つた

合法的政府樹立
汪、西山張兩代表協議

【錦江三十日發電】王法勤氏等汪精衞派代表と鄒魯、謝持兩氏等西山派代表は最秘裡に某所で昨日及び今朝に亘り始めて合法的政府組織に關する協議を開始した、山西派は閻氏の總司令就任と同時に軍政府を組織せんとするに對し斯くては國民黨の存在を危くする懼れありとし第一、第二、第三中央執行委員より成る大委員會を開催しその決議に基き正式政府を樹立し軍事は閻、馮兩氏に、政治は汪精衞氏に一任せんと企圖してゐるが未だ完全なる一致を見るに至つてゐない

昭和製鋼所は何も急ぐに及ばぬ
職制改正は皆と相談の上ぢや 仙石總裁の車中談

三十日夜行で歸連せる仙石滿鐵總裁は途中車中にて語る

昭和製鋼所問題は二回ほど政府側と相談をしたが製鋼所設置に對する根本問題である

關稅及獎勵 金に就て政府は研究を續けてゐる、この根本方針が決定せなければ製鋼所そのものが出來るか否かもハッキリせぬ從つて今後製鋼所を新義州にするか鞍山にするか或はその他にするかなどは當然判るまいぢやないか、敷地など地理的方面は經濟的方面の決定後どうにでもなるものぢや、新義州多獅島方面も朝鮮總督府の橫井港灣技師、石川平北知事、齋藤土木課長その他の人たちの案內で視察したが、この視察によつて新義州に作るなどゝ決定した譯のものではない、何も急いで作らねばならないものでないから更に政府と充分相談してやる、滿鐵の職制改正か改正せなければならないものなれば改正する

改正の必要 がなければせぬ、これも皆と相談の上のことぢや、この斧をオソレてゐるそんなことでは駄目ぢやないか人事の異動も同じぢや、多數の社員だから鈍刀も居れば名刀もゐるぢやらう、鈍刀はいくら磨いても駄目だが名刀は磨けばよう切れるものぢや、然しワシには未だ鈍刀か名刀か判らん、傍系會社の整理廢合か、賣れるものは賣り駄目なものは併合するものは併合する、京城での齋藤總督と會見？齋藤と酒を呑んだまでのことで製鋼所問題とか鮮人救濟とかいつたことは話さなかつた、然しワシは日本人だから鮮人も救濟して見たいといつたことは考へてゐる

仙石滿鐵總裁 卅日歸連す
旅の疲れも見せず

昭和製鋼所問題其他重要問題を提げ上京中の仙石滿鐵總裁は歸途視察旁々陸路鮮滿を廻つて三十日二十時三十分伍堂顧問、鍋島秘書役、錦織東京支社員、及び安東迄出迎へた佐藤鐵道部次長、根橋參事、藤井秘書役外各新聞記者を隨へて歸連した、是より先驛頭には大平副總裁、藤根、小日山各理事、保々地方部長、山崎文書課長外各部課長出迎へ、列車がプラットホームに到着するや總裁は長途の旅に疲れた色も見せず、洋服の輕裝にステッキ一本頗る元氣な面持で最後の展望車より下車、出迎への大平副總裁外各氏の挨拶に應へ鐵田驛長の先導で驛を出で自動車で直ちに星ケ浦の別邸に向つた

鞍山は大に有望
伍堂顧問語る

【鞍山特電三十日發】仙石滿鐵總裁一行は既報の如く三十日午後三時九分發急行にて鞍山驛を通過したが、同列車に同乘して赴連する鞍山實業協會長加藤正人氏が伍堂顧問を訪へば、伍堂氏は

新義州の視察は單なる視察に過ぎぬ、關稅補助金問題は目下政府に於いて研究中であるが、鞍山は大いに望みがある、敷地は六月の總會席上で決定するが鞍山の運動は大いに効を奏するであらう

と語つたといふ電報が實業會に入つた

鞍山を通過

【鞍山特電三十日發】仙石滿鐵總裁鍋島秘書、伍堂顧問、水谷囑託一行は千秋製鋼所長、植田實業會副會長、石川經濟研究會副會長等の遼陽までの出迎へを受け三十日午後三時八分着の急行列車にて鞍山驛に到着したが、驛頭には林地方事務所長、松木警察署長其他官民多數の迎送者があつた、總裁は展望車よりすこぶる元氣に挨拶し總裁一行は同九分發大連に向つた

好成績を擧げた女子訓導を養成
關東廳學務課の計畫

關東州は大連、旅順を始め逐年戶數の激增により小學校、公學堂に就學する兒童數も漸次增加し學級は勿論、小學校、公學堂數も增加の傾向にあるので關東廳學務課では旅順師範學堂に研究科を併置し優秀訓導の養成に努める一方旅順高等女學校に補習科を併置し女訓導を養成し今年始めて十餘名の卒業生を送り出し夫々管內小學校に配置する事になつたが、當局は之れを動機とし豫算關係もあり、又女訓導は兒童の初等敎育に頗る好成績を擧げてゐる從來の實例に鑑みて補習科卒業生に重きを置き將來は男訓導にしても成績餘り面白くなかつた者を漸次淘汰し右補習科卒業生を採用して或る程度まで女訓導を男訓導の間に割込ませその緩和を圖る方針に變へた、これで婦人職業に新光明が開けて敎育界へドシ〳〵進出する事になつたが、一面男訓導には一種の受難時代が襲來する事になつた譯である

阿片委員奉天視察

【奉天特電三十一日發】國際聯盟阿片委員エクストランド氏一行は昨夜來奉ヤマトホテルに入り今朝十時一行の代表は日本總領事館を訪問敬意を表した、本日午前中は川合奉天警察署長午後は小倉滿鐵地方事務所長稻葉醫大學長などより阿片狀況の說明を聽取し夜は我が領事館の招宴に臨む筈

波新內閣組織

【ワルソウ二十九日發電】ヴアレリー、スラヴエツク氏は今日ポーランド新內閣を組織した

民政署人事政策根本的に刷新せん

關東廳の人事政策は從來成績優秀なるものを本廳若しくは旅順、大連兩民政署に配して來た傾向ありその中で成績比較的芳ばしからぬ者を民政支署へ配して來た、これでも金州民政支署は多少惠まれてゐたとしても普蘭店、貔子窩兩民政支署に至つては最もその傾向顯著であつた爲め普蘭店、貔子窩兩民政支署に轉勤を命ぜられた者は署長始め職員は左遷された者と斷じ或は前途長からずと諦め執務に際し誠意なく事務の澁滯、能率の低下等々種々の支障を來し地方行政上遺憾とする處尠くなかつたので關東廳地方課では今後この點を改め新進氣鋭の者と雖も拔擢して普蘭店、貔子窩兩支署に配置し大いに事務の刷新、能率の增加を圖るべく方針を變更したと

敎化電燈廠設置

【吉林三十一日發電】敎化における電燈廠設立は資金調達難の爲めに放任されて居たが最近同地商務會長萬茂森氏は安東縣丹華公司と商議の結果支那側の獨力を以て小規模の電燈廠を設立する事に決定したらしいが、其資金は萬會長外軍民有力者より大洋二萬元を醵出し丹華公司工事請負で解氷後工事に着手すると

大阪築港問題說明

滿鐵々道部次長市川數造氏は三十日午後一時自動車で赴旅關東廳を訪問し大阪築港問題について詳細說明をなし卽日歸連した

眞築平檢疫醫上京

滿鐵衞生課檢疫醫眞築平房雄氏は今回關東廳より選拔され約三ヶ月の豫定で東京帝大傳染病研究所において斯道の研究を命ぜられ來る三日出帆のうらる丸にて上京する

うらる丸船客

【門司特電三十日發】四月一日大連着うらる丸船客 仁戶田秀一、菅野謙吾、塚田德[illegible]沿、末武昇、遠藤健三、若山暢雄、大島吉市、國府貫一、渡邊甚吉、東海林壽次郎

人事

▲牧野少將(滿鐵囑託) 撫順出張中のところ三十日二十時三十分着列車で奉天より總裁一行と共に歸連

▲五弓安二郎氏(陸大敎授) 卅日出帆天潮丸にて天津へ

▲岡本誠氏(海務局長) 卅一日新任挨拶の爲旅大往復

安眠椅子

入社採用試驗のため滯京中の木村滿鐵人事課長曰く「仙石總裁を列車中に擁して直接志願した學生のことは新聞で見たが全く斯う不景氣では求職運動の深刻化も無理はない▲私など無論これに始終惱まされる方で手を變へ品を變へ所謂緣故を辿つてる者ひきもきらず餘程注意せぬと失敗する▲滿洲でも三日にあげず手紙を出したりその他いろ〳〵の方法を講じて來るが一々その事情を聞けばいづれも身につまされるものばかり▲求職志望者について各種各樣の家庭事情を聞けば皆が皆採用してやり度いやうなことになるので私は成るべく耳を掩ふて體格本位、人物本位で公正に決定し度いと思つて居る▲緣故採用も見やうに依つては必らずしも惡いことではない、然し見え透いた運動や情實に絡んで採用されると思つたら大間違ひだ▲多くの志望者の中には無論學生らしい純眞な熱情を以て志願してる者が尠くないがその反面には隨分如何はしい感心の出來ぬ行動を採る者も相當多い、その判別が却々難しい次第だ△何れにしてもこの頃のやうな就職難に遭遇すると『學校さへ卒業すれば……』といふ從來の觀念は斷然改むべきで子弟敎育の責任ある世の父兄は餘程愼重に考慮せねばならぬ」

特產

定期後場(銀建)

▲大豆(堅調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 百二十三車

▲普通大豆 出來不申

▲豆粕(惡り)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 一萬七千枚

▲豆油(保合)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 三千五百箱

▲高粱(强調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 四十五車

▲包米 出來不申

現物後場(銀建)

	寄付	大引
混保(袋込)	六九五〇	六九八〇
大豆(裸物) 出來高 三十車		
普通(裸物)	六七九〇	六七九〇
出來高 一車		
豆粕	二三〇五	二三一〇
出來高 一萬枚		
豆油	出來不申	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

錢鈔

定期後場(單位錢)

期近 寄付 [illegible] 高値 [illegible] 安値 [illegible] 大引 [illegible]

出來高 期近 七十五萬圓

現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 銀對金 一萬一千圓 銀對洋 一萬一千圓

商品

後場

商品後場受渡に付き休會

神戶特產(廿九日)

大豆現物	[illegible]
大豆先物	[illegible]
豆粕現物	[illegible]
豆粕先物	[illegible]
滿洲小麥	[illegible]
豆油現物	[illegible]

東京株式(短期)

	五品	東新
寄値	不申	[illegible]
引値	不申	[illegible]
高値	七五〇	[illegible]
安値	七五〇	[illegible]

(昭和三年…第三種郵便物認可)

滿日地方版

奉天

料理代の統一認可される模樣
奧地へ行く程高い

既報奉天署では市內飲食店組合より提出せる料金統一の認可願に對して沿線各地よりの料金を蒐集し參酌して認可すべく目下考究中であるが、統計の示す處によれば各地とも大差はないが安東、大連、旅順等から北方奧地に行く程少しづゝ値段が上つてゐる傾向あり、その主なるものを示すと左の如し(單位錢)

品目	旅順	大連	安東	奉天
一品料理一人前	三〇 五〇	四〇 五〇	三〇	二〇 六〇
茶碗むし	三五	四五 五〇	四五	三〇 五〇
すし	三〇 五〇	四〇	—	五〇
かけ	〇九	一〇 〇九	〇九	一〇
もり	一〇 一五	一〇 一二	一二	一三
玉子とじ	二〇	二〇 二五	二〇	二五
鴨なんば	三〇	三〇 三五	三〇	三〇
天ぷらそば	三〇	—	三五	三五
親子丼	四〇	四〇	四〇 五〇	四五
天丼	四〇	—	四〇 五〇	五〇
酒一本	二五	二五 三〇	三〇	三〇
ビール一本	四五	四五 五〇	五五	六〇

尚組合より提出せる料金表に左の事項を附加し認可する模樣である
▲日本料理店の部　吸物、きつねずし、すきやき、よせなべ、ちりなべ
▲支那料理店の部　その他一品料理、一テーブル
▲西洋料理の部　その他一品洋食一カツプ
▲酒類その他の部　支那酒、洋酒

醫大遠征團報告書
各方面に送付

滿洲醫大スケート部では歐洲遠征團の經路、成績、經費等詳細に亘る印刷物報告を各方面に送附し諒解を求める處あつたが大體左の通りである
一行十名、日數七十一日、經路朝鮮經由、京都、敦賀、浦鹽斯德、モスクワ、ワルソウ、ベルリン、ミユンヘン、ダボス、チユウリヒ、ジユネーブ、シヤモニー、パリー、ロンドン、ウキン、メドリング、ベルリン、モスクワ、滿洲里、哈爾賓、成績は一月十五日對全獨逸十五對四(負)十六日對全ベルリン十二對二(負)十九日對全ミユンヘン一對零(負)廿日同五對一(負)廿三日對全チエツコスロバキア十二對二(負)廿四日對全スウス八對零(負)卅一日對全ポーランド五對零(負)二月七日對全英國七對一(負)八日對劍橋大學五對四(〇)十三日對全オーストラルー七對四(負)十四日對全ツイン五對一(負)十五日對全ボードリング零對一(勝)經費は收入合計一萬三千五百卅八圓四十五錢、支出合計一萬三千七百三十八圓十三錢(收入に對する不足額は參加者十名が支出)

國際阿片調査委員一行

國際聯盟極東阿片事情視察員エストランド氏一行四名は卅日午前十一時半着列車にて來奉大和ホテルに入り、晝食後直に撫順視察に赴き同夜歸奉したが、卅一日は北陵城內等を視察し四月一日安奉線急行にて京城に向ふ豫定である

聯合避難民會
在奉露人が組織　近く創立大會を

奉天實業學校長でブロンスキー氏を會長とする駐奉露僑同鄉會はブ氏の方針が本來目的たる會員相互の幸福利益を閑却すると多大の不評を買つてゐたが、今回某氏の主唱で奉天在留の全露人を會員とする聯合避難民會を組織することになし四月上旬創立大會を開き會長以下の役員を選定し會則の審議をなすべく目下準備中であると

町の便り

奉天製麻支配人中山東一郎氏は廿九日各方面を歷訪離別の挨拶をなし卅日安奉線にて歸鄉の途についた
◇
各地で好評を博してゐる松旭齋天佐一行は四月六日來奉同日から三日間當地で花々しく開演する由
◇
滿洲教專の初任給七十圓を本年は六十六圓に引下げ更に明年は六十圓に引下げる案を人事課で立ててゐるが一方學務課では七十圓を本年六十八圓明年六十三圓に引下げ案を立てゝゐる結局人事課の案によって實施するらしい

春待つプリスタン公園のお化粧……(ハルビンスケッチの二)

人事

▲三宅關東軍參謀長　三十日朝來奉瀋陽館
▲武田少將(豐橋教導學校長)　廿九日長春より來奉
▲棟居(拓務省殖產局第二課長)　卅日朝來奉
▲芦田外務省參事　廿九日安東へ
▲水谷光太郎氏(總裁室顧問)　二十九日安東より過奉大連へ
▲古仁所滿鐵奉天公所長　二十九日夜安東へ三十日歸奉同日赴連
▲北原白秋氏　廿九日安東より過奉湯崗子へ
▲森下奉天驛長　三十日大連より歸奉
▲吳鐵城氏(南京政府代表)　三十日夜赴連
▲九州帝大生一行十六名　七日長春より歸奉遼陽へ
▲佐賀縣立師範生徒一行卅名　四月十日夜平壤より來奉大星ホテル投宿同日撫順へ十二日周水子へ

潘滴

廿八日未明起つた奉天局の竊盜放火事件は近頃珍しい巧妙なやり方なので、奉天署の刑事隊も極秘にして是非犯人を檢擧して見せると意氣込み各方面に大活動を續けてゐる▲侵入せる竊盜の內側の鍵が掛けてなかつたこと、犯罪を湮滅するため放火して逃走したこと等から察して局の內情を知るもの丶犯行と睨んでゐるが▲その犯行の證據となるべきものが得られないので全く五里霧中の狀態に陷つてゐる▲それかあらぬか局長に對する犯行の噂が色々傳へられてゐるが、局長に反感を持つてゐるもの丶復讐行爲だと云ふのも餘りに幼稚な考へ方▲犯人は確に竊盜が目的で侵入してゐる、その犯行が巧妙で計畫的遣り方だから局內に關係あるのではないかと觀られてゐるのであるが▲案外犯人は別の方面から現はれぬとも限らぬ、奉天署の活動によつて遲かれ早かれ犯人逮捕の時期が來るだらう

哈爾賓

哈市邦商の發展はまだまだ有望
貿易館の見本市は開催しない
◇小林府立貿易館主事補談◇

大阪府立貿易館主事補小林和一郎氏は廿九日用件を了へ歸阪したが語る
ハルビンも全般的に商取引は不活潑の模樣である、然し支那側は續々デパートを設け不景氣のうちに勢ひのよい處を見せてゐるのには多少愕いた、キタイスカヤ街一帶の外商は內面は殆ど行詰つてゐると云はれるが、ハルビンは北滿における唯一の都市だけにまだまだ本邦商品の販路開拓の餘地あると思つた、大阪貿易館としては別に當市に本年は見本市を開催する考へは今のところない、新しい試みとしては今夏西歐羅巴佛蘭西を中心として本邦商品の照會のため見本市を開催する計畫で、果して成功するかどうか何分最初の企だから一つの研究だ哈爾賓の外人間の嗜好を調査し得る處があつた

民會評議員の改選違法
一部に論議さる　早晚選擧法改正

民會評議員會の改選に無資格(廿五歲未滿者は無效)二名が選擧人名簿に載つてゐた爲め投票し一部に問題視されてゐる、該選擧規程は大正六年十月廿三日施行、昭和二年九月廿二日に一部改正されたもので、既に普選法實施の今日時世遲れの市町村制である、鈴木理事も早くから改正の必要を力說し重松副領事の手で目下改正規程の研究中で、今回の違法事件がよい刺戟となつて評議員會でも十二分に研究されるであらう、大正六年施行當時の評議員は十六名、昭和二年の改正には十二名に減少されたが居住邦人が倍加してゐる今日評議員の數も亦考慮を要すると云はれてゐる

日協卒業生
就職略々決定

日露協會を本年巣立つた廿八名は滿鐵、鮮銀、小野田セメント、商船、ブラゴエ領事館、ビユロー其他各會社に就職し三名を殘すのみの好成績であるが、中には昨今の時節だ、朝夕はパン食で晝は滿鐵食堂で三十五錢の丼一杯でも生活して行けるから」と三十五圓で補習學校の夜學教師に就職し、更に希望語學研究に精進せんとする熱心家もあり、先輩水谷教授、森豐氏等の斡旋に校長の奔走で全部就職の見込がついたと喜ばれてゐる

全滿見本市招待

七月上旬大連で開催される全滿見本市にハルピン輸入組合の手を經て日支露の各商人數十名が招待されることになり人選其他は商議、滿鐵勸業係と協議の上決定するが、大連ハルピン間の乘車切符は主催者側で負擔支給する由

濱江雜俎

滿鐵事務所の執務時間は四月一日から午前八時より午後四時と改正
◇
司法事務に關する一切の供託金は四月一日から正金銀行ハルビン支店で取扱ふことに司法領事から公示した
◇
關東廳經濟調査會の主催に係る本年第一回委員會は四月二日開催されるのでハルビンから加藤明委員が出席するに決定した
◇
チチハル、黑河間の自動車は廿八日限り解氷期となるので本年はこれをもつて最終とした

四平街

行方不明の川野の生命は結局無いらしい

原籍鹿兒島縣日置郡伊作村八七四現在四平街驛々夫鐵務川野末俊(二八)(昨紙河野末は誤聞)が鑑銃携へ四洮沿線三江口地方に鴨狩に行きしまゝ行方不明となつた事は既報の如きであるが、三十日も驛員鹿兒島縣人會の人々が更に大搜査を行ひたるも空しく引揚げた、最早同人の生還は望みなく多分遼河か或ひは底深き泥沼に溺死せるかそれとも銃器欲しさに土民が射殺して巧に其の死體を隱蔽せるかと想像されてゐる、尚同人は豫備步兵一等卒で大正八年當驛々夫に採用され家庭には姙娠五ケ月の妻女とり(二三)と長女はつゑ(四つ)がある

撫順

東洋一の製油工場愈今月末に完成
とても素晴しい成績
下旬に創業式を擧行

東洋一の撫順製油工場全操業の日が遂に來た、未完成の破碎工場、粗油蒸溜工場等今や完く成りその他設備は全部三月末を以て完成した、主副產物何れも始めの豫定量を超え氣味の惡い程成績がいゝ、四月一日現在油が出てゐるのは乾餾爐四十基で一日粗油百二十噸乃至百三十噸であるこの調子では四十基で百四十噸は大丈夫らしい、殘りの四十基も火入は全部濟み目下乾燥中で本月の二十日頃から八十基全部から貴重な油が出る筈だ現在貯へてある粗油既に三千五百噸、本月末か五月初旬は大連へ重油が送られ待ちきつた海軍が軍艦で大連へ油を取りにくるのも愈々迫つた譯だ、主要副產物たる硫安も目下連日二十五噸、乃至三十噸出て既に五百五十噸たまつてゐる前記の如く全部操業の期に入つたので炭礦では本月末頃盛大なる創業式を擧行一般有志を招待油の出る狀況を參觀せしむる由である

炭礦の請負工事
檢收を嚴重にする

撫順炭礦の直營外の請負に出す諸工事年々二百萬圓以外、五年度の如き非常に少い年でも百二十萬圓でその出來ばえは直に炭礦の財產に重大な關係あり、從つて工事檢收の如何は頗る重要性を帶びてゐる、處が從來の同法は幾多の缺陷あり部工務所長の手で新法立案中の處愈々成り今四月一日から實施する事となつた、炭礦では競爭入札の惡弊を避け「單獨入札」を採用してゐるが、檢收成績はよりよき工事完了を欲する爲と指定請負人銓衡上重要なので次の如き「採點法」を實施する事となつた
工事檢收成績點は檢査員採點と檢收員採點との平均を以てし、檢査員採點は從事職工の技倆、請負現場責任者の技倆、請負人の會社に對する親切さの三項を基礎とし、檢收員採點は各種工事の出來榮、寸法の正否、(嚴密なる測量に依る)後片付の良否を以て決定、何れも最高を百點、最低を零點とし總評點は各部分檢收點のを實力本位に選定する

瓦房店

傳染病の豫防
これからが注意時季

例年春期より夏期にかけ傳染病の發生尠からず當局者に於ても之が防疫に苦慮してゐるが傳染病の媒介は主として蠅の類が多いので之が發生防止の爲め地方事務所と警察署が協議し四月一日より臨時衞生從事員を增員しヘルミン石油乳劑等の撒布を開始する事となつた尚各居住者も注意し協力一致防疫に努むる樣にせられたいものだと當局者は語つて居つた

教育界の異動

各校の教員異動は大體左記の通りである
任遼陽小學校長　瓦房店小學校長　杵淵彌太郎
任瓦房店小學校長　海城小學校長　中條幸七
任瓦房店小學校訓導　鐵嶺小學校訓導　鈴木實然
本溪湖小學校同　池羽キクノ
命瓦房店幼稚園保姆　公主嶺幼稚園保姆　眞玉ハナ
免依願保姆　瓦房店幼稚園保姆　木村澄江
命學務課遼陽在勤　瓦房店公學堂教諭　大森壽一
命瓦房店公學堂教諭　鞍山小學校訓導　古賀清
命學務課奉天在勤　瓦房店公學堂教諭　三枝宗三郎
命松樹公學堂教諭　瓦房店公學堂教諭　前田好久
命奉天公學堂教諭　撫順公學堂教諭　三木三男八

遼陽

救濟金五十萬圓を
更生會の最後案決定

遼陽更生會では卅日午後二時から公會堂に於て第三回總會を開催、松田委員長座長席に着き開會を宣し、萩岡委員の動議に依り約百名の會員全部停車場に到りホームに整列して通過の仙石總裁に敬意を表し、午後三時から更めて開會、出連經過報告、救濟方法の件、地方委員と協調の件、地方事務所長へ報告及び懇願の件を議し、救濟方法は出連委員から大藏理事に五十三萬餘圓の救濟(內廿萬圓現狀救濟資金、卅萬圓更生振興資金)方を要請しあるが大藏理事の注意を參酌し最後案として委員は五十萬圓の救濟資金を仰ぐことに今後努力することに決定、今後は地方委員と協調し、地方事務所長に懇願して目的の進捗を圖ることを申合せ午後五時散會した

消組大會出席

全滿消費組合代表會議が卅一日大連に於て開催に付遼陽から早瀨輸入組合理事外一名卅日夜行で赴連した

聯隊長招宴

遼陽步兵第廿聯隊長堀田大佐は二日午後五時半から同聯隊將校集會所に官民の主なる者數十名を招待新任披露宴を催すと

人事

▲細川小學校長　卅日撫順より歸遼
▲見坊地方事務所長　卅日夜赴連

納稅成績良好

瓦房店地方事務所に於ては四年度決算期も目睫の間に迫りたるを以て公費戶數割、雜種割、其他土地水道料金の徵收督促に總動員にて當らしめて居つたが瓦房店のみならず熊岳城松樹の二個所も三十日迄に公費戶數割等は全部完納濟となつた、土地水道料も幾分滯納者を見たが二三日中に完納するに至るらしい

海城

世界に誇る新設の泥浴場
醫療室から醫師まで專屬
近く湯崗子溫泉に

一昨年高松宮殿下御來湯の砌「今少し設備を完全にしたら」との御言葉を賜はつた湯崗子溫泉の泥浴場は世界的設備を完成すべく、鞍山滿鐵醫院長醫學博士塚本良禎、林鞍山地方事務所長の兩氏の努力で七萬圓の巨費を投じ昨年六月新築工事に着手し、來る五月廿日頃竣成の豫定であるが、同浴場は玉泉館西方の池畔に面し二層樓の頗る廣壯なもので既に七、八分通りまで

工事は進捗

して居る、階下は事務室機關室と五ケの泥浴室、階上は諸病の療養室で
▲電氣治療室　はデテルミー、按摩器、軀幹電熱器等の諸種電氣治療法器具
▲運動治療室　は全身水上、下肢浴、座浴、腕廻運動器、前膊屈伸運動器、指屈伸運動器、膝關節屈伸運動器、脚部屈伸運動器、座浴肛門治療器等の諸器具を取付中である、外に人工高山太陽燈室、日光浴室、診察室等の設備もある、總て滿鐵本社衞生課長金井章次博士が研究の結果購入したものである

專屬醫師は

外人は奉天に開業してゐる醫學士トカチエンコ氏招聘に決定して居るらしく、日本人側の專屬醫師は滿鐵衞生課と交涉中であると、因に湯崗子溫泉會社創立當時より繼續し溫泉の主と言はれる梅原大席は泥浴の沿革に就き大要左の如く語つた
大正十年私が湯崗子に來た當時の事務兒玉翠靜氏の話に「露西亞人は池の泥を樽や桶に取つて身體に塗り付けてゐる、泥浴と言つてリウマチス、神經痛、婦人病等に特效があるさうだから大に宣傳しろ」との事で、翌年先づ

簡單なひ

の內で泥浴の出來る設備をしたが、歐露、獨逸、チエツコ、スロバキヤ等では泥湯の設備完成し且つ利用者も非常に多く、某々露人等からは「湯崗子の熱泥は實に黃金の價値がある、日本人は何故これを人類福祉のために利用しないか」と屢々聞かされました、當溫泉の泥は歐洲溫泉地の泥に比し含有藥物も天然の高溫度(攝氏五〇―七〇度)を保有して居る事も確實となつたので最初のアンペラ小屋が板小屋に、板小屋が煉瓦建の舊泥浴場となつたのであります(寫眞は新築中の泥浴場)

鐵嶺

空前の大異動
白髮校長外五名更迭

滿鐵學務課の沿線學校職員大異動は茲二三日中に發表されるものと見られてゐるが鐵嶺小學校で空前の大異動で五人の更迭が確定した即ち白髮校長はハルビンに、首席志田訓導は撫順、鈴木訓導は瓦房店、磯西訓導は四平街、小野寺女教員は大石橋に轉じ、後任はハルピンより校長、開城、撫順、開原等より各一名宛來任し、教專出身の宮永訓導は三十日特急で發表を待たずに着任し、白髮校長は三十日特急でハルビンへ事務引繼に赴き一度歸鐵五日正式赴任の筈

『映畫觀賞の夕』
あす午後六時から公會堂で開催

鐵嶺青年團では本年度事業の財源捻出方法に就て幹部協議の結果各方面の援助を仰ぎ公會堂に高級映畫觀賞の夕を開催する事とし交涉の結果松竹映畫最近の傑作時代劇「斬人斬馬劍」(月形龍之助主演)現代劇「山の凱歌」(鈴木傳明、田中絹代主演)外教育映畫を加へ新しいフイルムを嚴選して上映とふさわしい青年團主催の映畫會として決定、明二日晩公會堂で公開する事となつた、入場料は青年團員學生三十錢、團發行前賣券六十錢、普通八十錢で前賣券は各幹事の手で賣捌くと

執務時間變更

官廳の執務時間は今一日より午前八時出務午後四時退廳に變更されるが郵便局の現金取扱時間は午前八時より午後四時まで土曜日は午後三時まで

實業補習校の入學希望受附

鐵嶺實業補習學校では來る十四日晚修了式及始業式を擧行する、新學期入學希望者は學校に申込まれたしと

鞍山

度量衡視察

關東廳度量衡所主任高橋文夫氏は度量衡器使用狀況視察の爲め明二日來鞍すると

種痘日割
七日より九日迄

鞍山警察署管內の本年度定期春季種痘は四月七日より九日まで左の如く實施、保護者及び義務者附添にて出頭されたしと
▲七日午後一時より同三時まで鞍山醫院にて▲區域は鞍山、千山湯崗子
▲八日午後一時より同三時まで鐵西公學堂にて▲區域鞍山、大孤山
▲九日午前十時より午後三時まで櫻桃園、立山にて▲區域櫻桃園立山

檢痘日場所

▲十七日午後一時より三時まで鞍山醫院
▲十八日同上鐵西公學堂

鞍千間自動車道路新設計畫

千山の東北汽車公司では目下自動車客車二臺及び貨物自動車二臺で千山、トンロツプ、海城、新臺子等を三角コースに運轉中であるが四月の解氷を待つて自動車道路を修築し鞍山より鐵道沿路を千山までの自動車道路を造るべく計畫中である

吉林

大豆混合保管
三月限りで中止

客年十一月五日より吉長線下九臺、樺皮廠、吉林の三驛で取扱つてゐた大豆混合保管は出廻り一段落と共に三月末限り中止される、但し荷主の希望に依り到着地の混合保管に委託取扱は從來と變りはないと

電影園事件の關係者更迭

永吉電影園失火の際燒死した吉林省會公安局督察長尹保榮氏の後任に同局衞生科主任科員劉曙彬氏を同氏の後任に行政科額外科員劉毓升が任命された、尚公安局長吳德麟氏は豫て辭表を提出中であつたが愈々聽許され、其後任に劉國銓氏(現副司令部劉衞士長の父奉天錦州人)が內定し一兩日に發表される筈であると

安東

綿絲布界賑ふ
奉天問屋筋の倒產で

綿絲布滿洲中心市場として多年地盤を有して居た奉天は最近の銀價崩落財界不況の爲め問屋筋の倒產續出、頗る不安狀態に陷つたるに反し、安東問屋筋は割合に健實なる步みを續け最近は奧地配給も激增し從來の奉天入註は安東に轉じ安東の問屋筋は連日五百梱乃至千梱程度の註文あり、頗る前途を期待されて居る

保稅品手續
代理取扱廢止

從來安東より朝鮮へ輸入の稅關手續は保稅品に限り連帶貨物と同一に安東驛が荷主代理で取扱つてゐたが、來る四月一日より一切代理を廢し荷主自身が手續を爲す事となり驛長より安東商議宛通知を發した

新義州米穀不況

新義州米穀市場は開設以來一弛一張の商狀を續けて居るが當初の豫想に反し概して不振を辿り、去月以來後場立會を開始したが是又豫想を裏切り本月は後場は休會勝である、殊に最近は現物出廻り薄に對し大手筋の買掘で相場は仁川方面に比し割高を示し景氣は一向引立つ模樣がない、唯去月中旬以來ザリ安が二三十錢方持直した、兩三日間は出來高も五六百石に上つたが昨今相場が亦も後戻りした爲め氣配は三度下押し鮮米の割高と共に當分は現狀維持の外なきものと見られる、當地は立會不馴れの爲め先物よりも現物取引が歡迎されるので解氷後道路の復舊につれ田舍筋の見送り在庫品が廻着すれば一縷の光明を繫がれて居ると

修養團聯合會
新義州で講演會

修養團朝鮮聯合會本部にては大々的宣傳の爲め各地を巡講する豫定であるが新義州にては左記行事に依り行ふ事となつた
▲四月九日(晝間)中等學校講演(夜間)一般講演
▲四月十日(晝間)道廳其他で講演(夜間)男子講習
▲四月十一日(晝間)婦人講習及講演(夜間)活動寫眞公開(世界館)
尚講師は聯合會幹事櫨本茂雄氏、同會講師中山貞雄氏其他である

金州

製鋼所運動は飽迄繼續

清水關東廳技師の水問題に對する發表により氣勢を添えられた金州側は引續き猛運動を行ふべく意氣込んで居る尚滿鐵總裁出迎への爲め加世田市民會長は出發した

大連灣會移轉は當分現狀維持

早くから報道された大連灣會(旣稱屯)の金州民政支署に移管問題は當分現狀の儘と決定せし模樣である

仙石總裁通過

仙石滿鐵總裁は三十日午後七時五十分金州着の急行列車にて當驛を通過したが驛頭加世田市民會長を始め多數有志の送迎に對し展望臺に現はれ挨拶を交した

人事

▲木谷鶴次郎氏(鄭家屯電燈公司支配人)　事務打合の爲出連旁々二十八日來金即日歸還
▲加世田市民會長　製鋼所運動方法打合の爲二十八日出連
▲石本鏆太郎氏　仙石滿鐵總裁出迎の爲三十日金州往復

紅巷

天麩羅とかかながしらとか多分の異名を持つて居るだけ非常な人氣を呼んで居た文酒家の小政朋輩との喧嘩を幸ひにつひ近頃飛び出した▲その喧嘩がどんな喧嘩であつたかは皆さんの御想像に▲某樓の芙蓉―可愛い種を宿して姙娠五ケ月とか罪なお主は果して誰か、血液檢査でもして探しませうか▲二十後家はたつが三十後家は何とか陽氣の加減も手傳つたか而も五十がらみの婆アさん浮いた話しが二つ三つ……近頃の話

大和之丞浪曲大會
讀者優待割引券
特等二圓　一等一圓六十錢
二等一圓
各地とも共通
滿洲日報販賣部

産業合理化と其の實施過程
整然として一糸紊れぬ　獨逸の實例

昨今日本の經濟界を席捲してゐるものに産業合理化があり、延いて合理化の聲は各方面に擧げられてゐる、結構至極である、左に先天的の解剖と組織に明快透徹な頭腦を附與された合理化の本家本元ドイツの産業合理化運動を一瞥して他山の石としよう

ドイツに於ける産業合理化運動は聯邦經濟管理局の下に在る二十八の專門委員會の手で行はれてゐる、これ等の委員會部の大部分は合理化運動の爲めの新設ではなく以前から民間に存在してゐたものである、

立案は民間で

合理化運動の實行は、政府から民間へでなく、反對に下から上へと持ち上げるのである、卽ち利害を同じくする民間團體が小委員會を組織し、そこで合理化の計畫を立てる、かゝる小委員會が二百もあるといふ、小委員會の作つた計畫は更に上級の專門委員會に、承認案は更に經濟管理局に提出され實行資金を請求する、經濟管理局では計畫の內容、經費を審査し承認したものには管理局の資金を出して實行に移るのである、次に聯邦經濟管理局に直屬してゐる重要な委員會に就いて略說しよう、

操作委員會

經濟的操作委員會は一九一八年（大正七年）經濟省の提議に基づき、工業上の生産を經濟的ならめる方法研究の目的で設立された、生産過程の無駄を省き、良い品を安く作る方法を研究するのである此の委員會は國內の操作合理化運動の中心で、委員長は昨年日本へ來たケツトゲン博士である、この委員會の下に機械工業委員會、手工業委員會、流動作業委員會、勵力誘導委員會の如きもの六十六あり、實業家、學者、官吏等からなる理事會が仕事を進めてゐる、昨年度（一九二八年四月—二九年三月）經濟管理局から支給された補助費は二十七萬一千マルクであつた、唯この委員會は操作合理化の方法を研究公表するのみで、その方法を採用實行するのは個々の會社や工場である、

引渡條件委員會

この奇妙な名稱の委員會は一九二五年（大正十四年）四月二十三日に設立され、多數の小委員會がある、動物製品（油脂、皮革、膠）植物製品（澱粉、ゴム）紡織品、木材、藥料、塗料、食料品、事務用品、包裝材料等、主として商品別による、昨年度（一九二八年四月—二九年三月）の補助費は九萬六千マルクであつた、此の委員會の仕事は生産方面の團體や、消費者、學者、官廳等と協力して商品の引渡條件、檢査方法商標その他を合理化するに在る、研究の結果は講演開催、雜誌發行で普及する他、外國の實例や國內の材料を蒐め、これを頒布して當業者の參考に資してゐる

管理委員會

操作と管理とは違ふのである詳しく云へば經濟的管理委員會である最初は經濟的操作委員會の內に次の如き小委員會があつた。

一、原價計算小委員會
二、事務所組織委員會

それが一九二五年（大正十四年）の末頃に經營科學の諸問題を研究する爲め、新に獨立して經濟的管理委員會が生れたのである、此の委員會は現在左の如き小委員會を持つてゐる、

一。事務所委員二。執務技術委員三、計算委員四、營業委員五購入及貯藏委員六、銀行委員七販賣委員八、術語委員九、産業豫算制度委員十、出版委員

此の經濟的管理委員會の目的は其の名稱の示す通り、經營の合理化をはかるに在る此の委員會は經濟的操作委員會と協力して企業の統制に關する問題の研究、郵便物處理方法、印刷物整理、謄寫方法記錄カード、登錄機等の改善方法を示したりしてゐる。銀行事務の小切手、手形の統一を企てゝ成功もした

標準化委員會

經濟管理局に直屬する以上三委員會の外、ドイツの合理化運動に最も早くから寄與してゐるものにドイツ標準化委員會がある、最も重要な機關である、この委員會は戰時中、軍需品標準化の爲めに設立された工廠造局に初まる。工業品の標準化實行には機械の標準化を必要とし、一九一七年（大正六年）五月機械製作標準化委員が設立された、之れが同年十二月にはドイツ工業規格委員會に變り、更に、標準化の必要は單に工業品の規格統一といふ狹い範圍に限定すべきでないとし、一九二六年（昭和元年）の末頃ドイツ標準化委員會に改稱され、一切の標準化運動を指導することゝなつた、

此の委員會は標準化委員會の中央本部で約三十五の小委員會より成る、例へば紡織工業、農業器具機械、家庭器具、高層建築等これである、昨年度（一九二八年四月—二九年三月）の國庫補助は二十九萬マークの多額に上つてゐる、標準化運動とは生産品の種類を減じ規格、名稱、製法等を統一する事で、ドイツでは民間諸團體が作つた標準規格を標準化委員會で審査し、標準化された型は標準雜誌に發表せられD、I、N、の符號を附せられる、この附號のついた標準型を全國に示して、其の採用を宣傳するのが此の委員會の仕事である。

農業技術管理局

終りに聯邦經濟管理局の補助機關たる農業技術管理局について說明しよう、

此の管理局は最初は農務省內にあつて農務技術の改善を目的としてゐたが、一九二七年（昭和二年）に至り獨立し、別に國庫から補助をうけるやうになつた、其後昨年秋に至り農業勞働技術會を合併してその活動範圍を廣くし、將來ドイツ國民の食糧獨立を圖らんとしてゐる。

滿洲開發の鍵鑰
（八）　昭和製鋼所に關する私見

難波生

而して其主因はアブノーマルな現象を、ノーマル狀態だと信じた錯覺であつて、この錯覺の比較的永續したのは一般住民よりも滿鐵側であります、世間が疾くに不景氣風にもまれて居る間に、滿鐵事業のみが榮えた處に警戒點があつたのですが、それは却つて滿鐵の事と人とを貴族化させ、この貴族化した團體を

對象 として、限られ行く民間生活を寄生樹的の者とならしめたのであります、溫室育ちと批評される事は、そういはれる團體環境の生活者の淺い誇りであつても、氣の毒であり、且つ自身にも或る不安を感ぜずには居られない、何とかして其繁榮を周圍にも均霑させたいといつた意識の芽生えが、官憲や滿鐵當事者をして各種の保護助長策を採るに至らしめたのであります、彼等は他に對して何故ドシ／＼積極的に前進せぬかと

豪語 しつゝも、自からの境遇を顧みて他の立場と比較する時無理のない事だと思はざるを得ないのであります、高粱飯を食つて働けと激勵する自分の、生活樣式と、それを保證する背景とを靜觀すれば、彼等の爲に率先して範を示し得るとの自信を有しては居ないのであります、隨つて今までに採られた保護政策の多くは、そうした自他境遇の相違に本づく良心的矛盾を、彌縫せんとして漫然案出されたに過ぎぬといへます、之はそれ自體がアブノーマルな不徹底なものであります、それでも滿鐵事業の

繁昌 する限りは何とか誤魔化して行けませうが、今や根本的に反省せねばならぬ新現象が發生して來ました、何時までも柳の下に鰌は居ません、鐵道事業の隆盛を贏ち得た原因中には、自然的のものが澤山ありますが、一時的のも中々少なくない、若し歐洲大戰のみの影響に支配されて居たら、平和克復と共に一般居住民の遭遇したと同じ變遷が、直ちに滿鐵事業にも波及した筈です、然るに露國の革命や、北支那の動亂といつた特殊事情は、滿鐵の事業のみに好刺戟を與へました、唯其だけ此地方現象が改善された曉の局面は

一變 せざるを得ない、從來のやうに各方面からの利益が、無限に流れて來る者とは思へないのであります、その見えない影響が今や南滿線の經營を襲ひ、それを杖とも柱ともして居る在住者の足元に立塞がつて居るので、官民勞資の各方面に亙つて自力的內省的產業方針が樹立され、一般保護政策もまた合理的に引直されねばならなくなつたと思ひます。

紅い夕陽

春に相應しい艷判が先日ハルビンの支那法院で開かれた事件の筋は斯うである▲呂士珍と稱する本年卅歳の姥櫻、北平生の濃艷な女を圍繞で演ぜられた一幕の悲劇であるが、呂は十八歳の時東北軍の某旅團長に嫁した處、旅長には寵を一身にあつめた愛妾があつたので、本妻の呂が嫉妬し遂に數千元の淚金を貰つて卅歳の時離別し緣故もないハルピンに來り哈爾賓旅館に投宿した▲其の時山東生周子亭といふボーイが呂に想ひをかけ親切ごかしに「旅館では生活費も高いから」と持ちかけ遂に意氣投合して別に愛の巣を作ることになつたが、呂の貯への金も減る一方、周は每日旅館に出勤といふので困つてゐた處へ▲埠頭區水昌街興若隆の執事林公臣が每月五十元を生活費支給の約束で晝は林と同棲し夜は周と云ふ條件が成立した▲處が去る二十五日、林は午後八時になつても去らない、一方、周は旅館から歸つたが家の門は開かず中では男女が喋々喃々の聲に今更ながら嚇ッとなつて矢庭に硝子戶を破つて屋內に入ると二人は素裸といふ醜態に益々憤慨したものゝ其夜は事なく納まつたそれはいゝが翌日の曉方周が縊死してしまつたのだが其の死因に疑問の點があり、官が召喚された譯なので、林は既に逃亡して行方は判らない

◇…新刊批評…◇

『快談逸話』　＝伊藤痴遊著＝

痴遊全集第十三卷である、何しろ得意の快辯宏辭がそのまゝ文章になるのだから、暢達無碍はいふまでもなく、いつも微笑を泛べたあの童顏の想起ひ出さずにはゐられない潤が滋れてゐる、著者の史論に對しては相當各方面の專門家から異議も出るやうだが、此の集のものは「昔の新聞と人」「演說の始まり」「言論壓迫の時代」「書生芝居の回顧」「吞象と鬼欄の死」「岩崎の惚れた女」等々二十一篇いづれも著者が親しく聞睹した事實のみであるから、興味津々、內容と相俟つて讀者を魅了する「歐洲土產見聞の儘」の一篇は文明批評家的な著者の一面を語る有益な文字、かいなでの旅行記とは選を異にしてゐる

「陰謀騒擾實話」　＝白柳秀湖著＝

明治大正實話全集の第十卷である著者は序文で「明治大正年間に於ける暗殺事件、騒擾事件、陰謀事件は別截の年表に列示しただけでも約八十件に上るが、此の小册子に網羅する事は不可能だし、出來たとしても此著者の著作良心が許さぬ」と前提して「多くの事件を粗略に收載するより、寧ろ一つの事件を忠實に取扱つた」と語つてある、文章はお手のものだし、史實は博引旁證、加ふるに秀湖氏固有の思想が、平明な文學に潑剌味を加へて一種の躍動を感ぜしめるものがある、本全集中でも出色のものであらう、內容は「森文部大臣の暗殺」「日比谷騒擾事件の顚末」「日本社會黨電車値上反對騒擾事件」「伊藤博文暗殺事件」等十篇

▲**金子洋文集**（新進傑作小說全集第七卷）短篇に戯曲に、縱橫に才筆を揮灑して頭角を拔いてゐるのは金子洋文氏であり、新進の名が不調和に感ぜられる程耀かしい文壇の存在となつてゐる、本集には「紅い潮」「地獄」等の叙情的作品から「鬪爭する二十三人」等の最近の尖鋭化した作品に至るまで長短十三篇を蒐集してゐる、著者の藝術を窺ふには極めて恰好のものとして推奬したい（以上東京市麴町區下六番町平凡社豫約出版）

家庭とコドモ

新學年の 此の意氣込みを續けさせたい
某教育者談

いよいよ昭和五年も四月になつて各學校は希望に滿ちみちた新學年への力强ひスタートを切ることになりました、子供達に取つて此の四月は最も嬉しい時です、進級――新らしい教科書――新らしい教室……そして

運動場には

和やかな春の日の輝き、子供達の心はもう喜びで一ぱいです、この時こそ學校、家庭に於ては子供を善導する絶好のチャンスで現在の意氣込みを失はしめないやうに細心の留意をしたいものです、世の

極端に喜ぶ

父兄の中には子供の喜びに對して案外冷淡な人もありますが、子供の喜ぶ時には子供の氣持ちになつて一緒に喜んでやり、それと同時に子供を勵ますやうにしければならない、それから新學年に當つて父兄の方に申上げたいことは學用品の取扱ひに對する心得です、子供は一般に新らしいものを傾向があつて、教科書や其の他の學用品なども新たに買つて貰つた當時は大切にするものですがだんだん日を經るにしたがつて大切にしなくなりますから最初の氣持ちを失はしめないやう適當の指導をしなければなりません、學用品を粗末にする子供は一般に成績がよくないやうですが、之を逆にして學用品を大切に取扱ふやうな習慣をつけさせれば自然成績もよくなるといふやうに考へることが出來ると思ひます、それから、新學年と同時に先づ留意しなければならないことは

子供の健康

です、最近滿洲育ちの青年のうち中學や高等學校或は大學等の學生にして肺患其の他の病氣の爲めにたふれる事實を度々耳にしますが子供の時代から身體の健康に留意すればさうした不幸も或程度までは避けることが出來ると思ひます。

◇彌生高女母國見學團通信……（五）

京都の一日 名所舊蹟を訪ねて そゞろに古をしのぶ
米田照子

京都における最初の朝はあけた七時起床、朝の寒氣が身にしみる。

九時宿を出た三條大橋をわたり本能寺に織田信長と森蘭丸の墓にもうで、次に京都御所へと歩みをはこんだ。此所に來てつくづく京都に來たと云ふ感じがした。今まで繪だけで見てゐた立派な木立、芝生、その美しい玉じやりをふんで、御門の前に額づいた時には實に嚴肅な感じにうたれた。

蛤御門を出て電車で北野へ、北野から金閣寺へ向ふ。今より三百五十年の昔足利義滿が豪奢を極めたところ。お庭へ一歩を入れるや否や、私共の口からは思はず「あら！素的」「素的」と感歎の聲がもれる。

池に映つた金閣寺！

池には形のよい島があり、岩があり、松があり、水はすんでさゞ波が立ち、池の中には、ひ鯉やふなまでが泳いでゐた。

金閣寺における一石一木すべてのものには歴史がこもつてゐる。義滿のお茶の水、お手洗の水等今も昔の樣に池の底からこんこんと水がわき出てゐるのも面白かつた。

ひき返して天滿宮にもうでる。皆お勉强が良く出來る樣にとお祈りしてゐた。咲きのこりの梅も華やかだつた。

北野ステーションから電車で嵐山へ。渡月橋を渡り中島で晝食。晝食をしてゐると、茶店から一人の士が出て來た、それに續いて高島田のお姫樣がシヤナリシヤナリと出て來たのに皆びつくり、それは活動寫眞のロケーションであることがすぐ知れた。晝食後川を背景にして記念寫眞を撮る。川にそつてのぼり、大悲閣の下から舟にのる。嵐山おろしの冷水はさゞ波を立てつゝとうとうと流れ、舟はその上をすべつて行く。

かたわらの山には何年經つたかしれない松や杉がおひしげつて、その間に櫻楓が煙のやうに芽をふかうとしてゐる。すべてが美しい繪である。

舟を降りて小督局の墓に詣でた薄命の美姫がこゝに永久に眠つてゐると思ふと何かしら胸が痛くなつた。

三時嵐山を出て歸る。愛宕山、太秦、双ケ岡など、再び車窓に眺められる。四時祇園の石段を上つて八坂神社に參拜し、丸山公園に芽のふくらんだ夜櫻を見、靜かな椿などの咲いてゐる谷を歩いて清水寺に上る。

繪馬を見御佛をおがんで、高い高い舞臺から京都市中を見下し、今まで見學して來た所を再び新たに思ひおこして見た。

東寺の塔、本願寺の屋根、目の下の家並。遠く夕もやにかすんで夢のやうだ。

清水燒きの行列する故、あれもほしいこれも買ひたい。

六時夕食がすむと、誰も誰も町へととび出す。京の灯にすいつけられた樣に。（三月二十日夜）

支那看板種々相（10） 汚染拔きや繕ひもする 染物屋さん

これは染物屋さん、染坊と書いてある、洗張もやる、店頭にぶら下げた着物は看板ではない、しみぬきと洗ひ直しをやつたものを乾して居るのである、白い膏の樣なものをぺたぺたつけて居るのは支那一流のしみぬき法である、よい着物はかうして油やしみだけをぬきとるだけですますらしい、そんな意味でか洗濯屋さんは非常に少い、下の方に「專門織補」といふ看板が出て居るがこれは破れつくろひ致しますの意味である。

童話 雷のお家（七）
柄木田照茂

「ピカピカ　ごろごろ　ざあざあざあ」

「ピカピカ　ごろごろ　ざあざあ」

やるわ、やるわ、僕は目が廻りさうです。いつか僕の雲の下にお母さんがベランダから干物を入れてゐる姿が目に入りました。

「あつ！お母さん」

僕は思はず大聲を出した拍子に足を辷らして雲の上から眞逆樣に地上に落ちて來ました。丁度大地が非常な勢で自分に近づいてくるやうです。僕はあつと思ふと眞黒い煙突の中へすつと吸ひ込まれてしまひました。

そして頭がペチカの焚口へ「ニユー」と出ました。

「お母さん」僕はもう一度お母さんを呼びました。

×　×　×

お母さんは僕の額に手を當てゝ見てゐました。丁度僕が熱のある時よくするやうに――。

「あつ！お母さんだ。よかつた。あの僕の太鼓と鏡と如雨露は？雷さんに返すんだよ」

「なんだねこの子は。いつまでも寢言などして。早く起きてベランダの干物を入れて頂戴！夕立が來さうだから――」（をはり）

春の部屋にふさはしい 籐椅子の話 どんなのがよいか

春の室内を一新する爲めに如何な家具が宜しいかといふことになると、最も簡單で手輕に揃ひ、和室にも洋室にも調和する

籐椅子のお話 を少し致しませう、籐椅子の普通のものは籐の皮を剝いだ芯で作り、色をつけて加工をしたもので之に次いでは稍品が落ちますが籐の皮をまいて作つたもので色付けをせぬ無色のものがあります、この二つが一般の籐椅子でこの芯となるものは丸籐か竹が用ひられ、丸籐ならば丈夫であつてよいが、値が高く竹は伐採の時期がよくないと虫につかれる惧れがあり、屑が床落ちると云ふ不愉快な缺點がないとも限りません、最近では

丸籐と竹との 中間を行つて雜木を用ひ、それに籐を卷いて、塗り方に趣向を變へたものが出て來て居ります、それは竹や籐と違つてある程度以上曲線の面白味を見せることが出來ず、纏て角型であると云ふ嫌ひがありますが落付いた感じがあるとも見ることが出來ます、この他少し變つたものでは紙で以て普通の椅子を作つたもの、紙を卷いて作つたものなど、夫々特徴を持つてゐるものがあります、籐椅子の良否と云ふものは外見からでは少し見分け難く、根本は籐に

ムラがなく白く 何處までも上つてゐるものがよく、白いと云ふのは籐を晒す爲で、晒すと茶系統を帶た白色になります、餘り白く晒しすぎたものは、元來籐の持つてゐる成分がなくなつて、幾分持ちが惡くなります、外側から見得る點としては、籐の卷方が丁寧であるかないかと云ふこと、これは籐の繼ぎ目の所で丁寧な仕事かどうか判るものです、又籐が竹である場合は矢張警戒した方が安全でせう、使用に際しての注意は別段これと云つてありませんが、連續的に卷いてある卷が磨り切れぬやうに注意すること、一年程使用したら

ラック位をかけて置く ことは必要でせう、それから餘り日向にばかり出して置きますと乾燥しすぎて割れることがありますから注意すべきで、以上のやうな極めて些細な注意を拂つて居りさへすれば、十年や十五年位充分持つものです卷きが磨り切れたときには局部的に卷換もきゝます

大チャンノモウジウガリ（67）
ハルミチ作　ジラウ畫

大チャンタチヲ　ノセタ　ジドウシヤ　ハ　イキホイヨク　ハシリツヅケマシタ「ヲヂサン　ハヤク　ブル　ヤ　チンパンヂー　ヲ　タスケニ　イキマセウ　ヨ」大チヤン　ハ　ソレバカリヲ　キニシテヰマス「イツイテハ　ダメダ　ヒ　ノ　クレルノヲ　マツテ　タスケニ　ユクコトニ　シヤウ」ヲヂサン　ハ　ナカナカ　オチツイテヰマス　ヤガテ　ジドウシヤ　ハ　ヤシ　ノ　キ　ガ　一メンニ　シゲツタ　トコロニ　ツキマシタ

各學校の新學年 本日より始まる

本日より各學校の新學年が始まる市内兩中學及商業學校は本日午後始業式並びに入學式を擧行、兩女學校は少しく遲れて六日九時から入學式小學校は本日より一齊に始業し、新一年の入學式は夫々四日に擧行される筈である

テレビジヨン

▽日本放送局九州支部福岡演奏所では四月一日から求職求人を全國に放送し職業の紹介をするさうだ。

▽津市立病院長洲崎隆一博士の研究によると流早産は粟食のものに多いさうだ

探偵小説 **女妖** (52)

江戸川亂歩 作
横溝正史
伊藤幾久造 畫

富豪の秘密(十)

「さうです。春巣街事件の被害者今パリーを騒がせてゐる疑問の死美人こそ、貴方の昔の奥樣だつたのです」

白根辨造は繰返してさう囁いた。

龍三氏は、今や悪夢の中を彷徨してゐるやうな無氣味さと混惑を感じた。春巣街の被害者が、自分の昔の妻で、そして、それを殺したといふ嫌疑のもとに、目下姿を晦ましてゐるのが自分の娘の婿ともなるべき男なのだ。

故意か偶然か――、あゝ、何といふ奇しき因縁だらう。若し、この事を知つたら、檢事の蛭田紫影はどんなに喜ぶ事だらう。今迄は、何と言つても薄弱を逃れなかつた子爵の殺害の動機が、これで全く明瞭になつたではないか。

戀人と、戀人の父の名譽を救ふために、彼はこの恐ろしい犯罪を敢てしたのだ。いや、檢事ばかりではない。春日龍三氏さへ、今や曬氣ながら、この事を自覺し始めた。今迄は、何かの間違ひだらうと固く信じて、殆ど取上げもしなかつた子爵に對する疑ひが急に根強く龍三氏の胸の中に湧起して來るのだつた。

何かのはづみに子爵はこの秘密を知つたのかも知れない。そして自分を救ふためにあの恐ろしい犯罪を行つたのかもしれない。――

「貴方にとつては實に御不幸な事です」

白根辨造の悪魔のやうな囁きはまだ〳〵續いた。

「貴方は彼の女が濠洲で亡くなつた事とばかり信じて、又他の夫人と結婚された。そして、その中にお出來になつたのがあの花子孃です。ところが亡くなつた筈の先の女はそれから後、二十年近くも生きてゐたのです。貴方は、老夫人の死亡屆けを受附けられただけで未だに離婚の手續きはとつてゐられない。ですから、先夫人が生きてゐた以上、當然、二度目の結婚は法律上、何等の效果も持たない事になります。貴方はつまり、この國の所謂、二重結婚の罪を犯してゐられるのです。そればかりではありません。お氣の毒ですが、花子孃も法律上貴方とは全然親子ではなくなるのです。つまり、花子孃は、二度目の奥樣の私生兒――し、そして、先夫人と貴方との間にも、たしか一人の女のお子さんがおありだつたと承つてゐますが、その女が出て來たら、彼女こそ、貴方の正統の後繼者といふ事になるのです」

あゝ、それが悪魔の囁き以外の何者であらうか、白根辨造はまるで、暗黒な、悪魔の世界の使はしめででもあるかのやうに、一句一句、無氣味な粘りを以つて、この恐ろしい事實を、龍三氏の耳に吹き込むのであつた。

花子が私生兒――あの可憐な、優しい花子が、人も忌む私生兒、――あゝ、何といふ事だらう。

「然し、春日さん、何もそんなに御心配なさらなくてもいゝのですよ。この事は私一人より、今のところ知つてゐる者はゐないのです。いや、或は子爵が少しは知つてゐられるかもしれません。けれど、それは何の證據もない話です、ねお分りですか、總てはこの書類にかゝつてゐる事です」

白根辨造は突然、改まつた口調でさう言つた。

「然し、この書類とて、燒いて了へば後には何にも殘らない事になります。そして、かく言ふ私と雖も貴方が默つてゐると言へば、永久に沈默を守つて行くつもりですね。これは一つ眞面目に御相談しようじやありませんか」

龍三氏はそれに對して何か答へようとした。

その時である。突如、不思議な事が起つた。

今迄、煌々と輝いてゐた電燈が一時にパッと消えたのである。

後は眞の闇――

人々が口々に騒ぐ聲と、右往左往する亂れた跫音が、闇の中を極度に掻き亂した。龍三氏も思はず立上らうとした。その時である

突然、彼の背後に當つて、一聲高く、それは確に死の聲であつた。四邊の闇と喧噪の中に高く高く響き渡つた。と、思ふと、何人かゞ摺違ひざま龍三氏の手に何か握らせた。何か固い細長いもの――

龍三氏は夢中でそれを握りしめた。

試驗中のボイラー爆發 三名即死、五名重輕傷す きのふ奉天驛の椿事

【奉天特電卅一日發】卅一日午後一時五十五分、奉天驛機關區の暖房機關室の一トン半の暖房ボイラーの試驗中、轟然たる大音響と共に爆發し天井を突き拔けて三百尺の上空に突き上げ、現場にゐた久保八十太郎(五五)酒井一馬(二九)王春昌の三名即死、深川淸一(二四)重傷、横山技術主任、岡田貫一ほか二名輕傷、重傷者深川は生命覺束なし

旅順工大入學者 豫科と豫備科合格

旅順工科大學豫科及び同豫備科合格者氏名左の如し（括弧內は受驗地）

豫科合格者

前田康博(旅)池田鮮三(東)赤間傳(福)杉山薫(東)吉村四郎(東)南木成齊(東)菊地義郎(福)中島三次(東)三木榮樹(福)黑河力(福)笠井茂夫(東)香月忠正(福)田中年穗(東)[illegible]川鑒(福)富士崎成一(旅)佐々木專一(福)山崎安登(福)上村大助(福)高和壽次(東)淸水俊雄(福)若宮公平(福)戶田芳郎(福)大村麟太郎(福)守灘正(旅)堀敏夫(福)舟橋英哉(東)金子保(東)安田寅四郎(福)中村淸(東)山田正(福)宮崎安市(福)深栖俊一(旅)顯原久(東)猪阮進德(福)西見義男(東)牛原健一(福)古野良雄(福)山田憲兒(福)加藤讓一(旅)大西廣志(東)西村且(福)石橋泰造(福)渡邊葆(福)柳橋萬次郎(旅)田中鎭雄(福)西澤敏雄(福)野津健藏(東)中村家政(東)伊藤泰三(東)廣瀨新次(東)佐竹源之助(東)柴田俊一(福)安武讓(福)村上秀夫(旅)林政太郎(東)飯田好文(東)原巖(東)三宮英利(東)龍山二郎(福)樋口義和(旅)柴宮博(東)井町一德(東)伊藤義男(福)三上春雄(旅)

豫備科合格者

張有萱(旅)李士滴(旅)陳國怡(天)孫繼莊(旅)陳珍寧(天)馬占魁(旅)劉俊士(北)潘寶信(旅)陳培川(旅)孫天作(旅)方振濟(旅)章璞(北)劉遠岫(旅)

シングルに太田優勝 ダブルに敗る

【ヘムプステッド廿九日發電】ヘムプステッド、ローン、テニス大會決勝は今日行はれたが、太田選手はシングルスに優勝し、ダブルスは日本選手惜敗した

△シングルス決勝
太田 六—三、七—五 三木(日本)

△ダブルス決勝
グレゴリー、リース [illegible] 太田、三木

三田雪辱す 對稻門二回戰

【東京三十日發電】三田、稻門第二回野球戰は三十日午後二時半より神宮球場で稻門先攻で開始、稻門二回二點九回一點、三田八回三點を得て延長戰に入り、十回稻門無爲の後三田一點を入れ四アルファー對三で三田雪辱す、閉戰同四時三十分、バッテリー稻門山田、小川、伊丹、三田永井、塚越、岡田

甲陽對愛商戰

【大阪三十日發電】甲陽對愛商野球戰二對一の接戰で甲陽勝つ

神港一宮を破る

【大阪卅日發電】選拔野球第一日神港對一宮の試合は結局二アルファー對〇で神港の勝

靜岡中學勝つ

【大阪三十一日發電】選拔中等學校野球大會和歌山中學對靜岡中學の試合は十一對十にて靜岡中學勝つ

到る處上機嫌で好印象を刻付く ＝記者連の無遠慮な質問にも＝ ニコ〳〵の雷總裁

三十日夜歸任した仙石總裁は途中いろ〳〵と新聞紙上を賑はせて來たが、安東ホテルでも五龍背溫泉でも女將や女中に「ホントに好いお爺さんだ」といふ好印象を刻みつけ大へん喜ばせた、殊に安東ホテルの爺さんなど總裁の上機嫌に感激して泣かんばかりの喜び方であり、また

◇—五龍背では 愛嬌者の女將が廊下を飛んで喜び、三十日朝溫泉を出るときや停車場で汽車に乘るときなど「ア、お世話になつたのう」と總裁は丁寧に帽子を脫いで使用人に至るまでお禮を述べたが、總裁の謙讓の一端が窺はれ餘所目にも美しい光景で恐縮と感激とを覺えずにはゐられなかつた、京城でキーサンの哀調を含んだ巴園の悲歌情緒に淚を落したことも仙石總裁が如何に人情味が深いかゞ窺はれる、正義觀念に强い人はそれだけ人情に脆いといふことが仙石總裁によつて十二分に證明されてゐる、下關のカフエー行きも必らず

◇—新聞記者の 質問條項とされてゐるが、總裁は平氣なもので「再々行きたいが今まで病氣のため醫者からの注意でゆけなかつたまでのこと、行けば矢張面白いよ」と語つてゐた、三十里堡で記者團の包圍を受けたときカフエー遊びと藝妓遊びとはどちらが面白いですかとの奇問に對しても總裁は酒と砂糖とどちらが好きかと反駁して呵々大笑したが、無口の總裁として、而も腫物にさわるやうに思はれてゐた雷總裁が今日ばかりは「もう質問はないか」などと記者團を逆襲する上機嫌で、正義の總裁、人情の總裁、よく話す總裁として非常に嬉しがらせた

病重き西園寺公 櫻花滿開の春をよそにして…… 暗影に覆はる興津町

【興津特電三十一日發】園公は坐漁莊の淸見潟を一眸のもとに見晴らす階下十疊敷の日本間には公および勝沼、北村、中西三博士、看護婦二名に附添はれ至れりつくせりの看護を受けてゐる、三十一日重態に陷るまでは從前の四十度位に相當する高熱に冒されてゐるに拘らず

意識は 驚くほど明瞭で、三十日夜などは東京から取り寄せたスープを摘つて「結構、これは美味い」と百グラム入りの器を三度も替へたほどである、老公が興津に別莊を造つたのは大正九年で坐魚莊と名づけそれ以來冬は毎年南向の暖かな日本間に好きな漢籍を耽讀し、飽きるとほど遠からぬ西園寺邸から海岸傳ひに散歩してゐた老公はトランプの獨り占ひが趣味で靜かにこれを樂しむのが殆ど

日課で あつた、病重しと傳へられる昨今、興津の町は櫻花滿開といふのになにかなしに暗い影に掩はれてゐる

果物、生花を老公へ下賜

【東京三十一日發電】西園寺公重態の趣き聞召され天皇、皇后兩陛下には病氣お尋ねとして三十一日午後一時果物及び生花一籠を賜る旨御沙汰あり侍從職員興津に向つた

伊東の地震 尙熄まず 日毎に寂ぶ

【伊豆伊東三十一日發電】地震の恐怖に襲はれてゐる伊東町は人の往來も淋しくヒッソリとしてゐる中央氣象臺より石川技師が來東して町民の相談相手となつてゐるが流言蜚語絕えず、斷續的に起つて來る地震の度毎に戶外に飛び出して避難する有樣である、今までのところは壁に龜裂を生じた位で大した被害はないが町民の不安は去らず、伊東警察署では人心の動搖を防ぐため東大地震學研究所の發表、中央氣象臺の發表を印刷に附しこれが鎭靜に努めてゐる、例年ならば三、四月は書き入れ時で千人以上の入湯客あり日に一萬圓位の金を落してゐたのであるが、昨今では六十軒の旅館に百名內外の客しかなく毎日八、九千圓の損をしてゐる勘定で、この狀態が今一ケ月も續けば町は全く財政不振のドン底に陷るであらう、藝妓も三十五名中十五名は休業屆を出し遊場も不振を極めて同情に堪へぬ有樣である

松林見學團 卅日東京着

【東京三十日發電】大連松林小學校見學團は二十九日午後六時半鎌倉より上野驛到着今三十日あこがれの帝都に上野公園、博覽會、泉岳寺、明治神宮及び外苑青年會館、乃木邸、靖國神社、被服廠跡、淺草とめまぐるしき見學をなし地下鐵に興じつゝ午後五時歸宿した

五種競技を追加 極東大會滿洲一次豫選に

五月四日午前九時より大連運動場に於て擧行される滿洲體育協會主催の極東選手權大會滿洲第一次豫選會は一ケ月後に迫り各選手等も異常なる緊張裡に練習を續けられてゐるが、短距離の岡、中距離の松重、大藪、長距離の永谷、ハードルの鶴岡、柏木等有望視されてゐる、なほ既報種目に五種競技を追加することになり出場希望者は四月二十日までに滿鐵本社社會課氣付滿洲體育協會あて申込まれたしと

癩病と貧苦に親子心中 長野縣での慘劇

【松本三十一日發電】長野縣東筑摩郡笹賀村岩谷秀一(三[illegible])は三十日夜母デン(七[illegible])長女ニシ(五[illegible])次女ミヨシ([illegible])の三人を斬り殺し、自分は梁へ細紐をかけて縊死を遂げたのを三十一日朝發見、松本署より係官出張取調中、原因は秀一は癩病で昨年妻がそれを知つて實家に歸つたのと自分の病氣を苦にして居るのに加へて、生活難に襲はれこの世を悲觀し遂に親子心中を遂げたものである

一家五人を殺傷す 精神錯亂の男

【宇都宮三十一日發電】栃木縣下都賀郡赤津村字原宿山井善四郎([illegible])は三十一日午前零時半ごろ突然仕込杖を揮つて長男止一郎([illegible])同妻千代([illegible])孫マサヨ([illegible])義六([illegible])良作([illegible])の五名に斬りつけマサヨを即死せしめその他を重傷させ、善四郎はその場で仕込杖で割腹自殺を圖り苦悶中を取押へられた、原因は精神錯亂の結果らしい

バス料金値下

滿電自動車部では黑石礁、小平島間のバスの料金が從來日本金三十錢であつたのを、來る四月十日から小洋二毛錢に値下げを斷行（子供半額）することゝなつたが、太公望連中にとつては非常な福音である

滿鐵體育ボール第一回大會を開く 來る七月二十日奉天において 本社主催の壯擧

體育の民衆化は現在大衆の叫びである、而して昨今諸會社銀行等に於て社員の健康增進を計る目的を以て各種スポーツを獎勵して居るが云ひ易くして行はれ難い、既報の如く滿鐵では體育獎勵のためにバアレーボールを改訂した體育ボールを制定して之が獎勵をなして居るが、此の擧は全社員に非常な

ショックを 與へ大連本社に於ける四ケ所のコートは殆ど毎日奪ひ合ひの盛況を呈し、各課所對抗は勿論愉快なことには職員對家庭持ちと云ふが如き對抗試合も現れ、上は課長級より下は給仕までいつしよにコート內でボールに戲れると云ふスポーツならでは見られぬ有樣である、又沿線各地に於てもコートの增設を希望する向きも多く、撫順炭礦の如きは二十七ケ所のコート新設を計畫されて居る、今に體育ボールは特殊的スポーツとして滿洲スポーツ界に進出することゝ思はれる、本社はこの盛況を

更に一般的 に徹底普及せしめると同時に全線滿鐵社員の精神的融和を計り運動精神の發輝を助成せしむる目的を以て愈々來る七月二十日奉天に於て滿鐵社會課主管の下に本社主催で第一回滿鐵體育ボール大會を擧行することになつた、なほチーム編成及び試合方法等は追つて發表する

日本選手優勢

【ホノルル廿九日發電】ミッド、パシフィック庭球選手權大會第二日成績左の如し

△シングルス
布井(日) 六—三、六—三 マックエルヴ(加州)
佐藤(日) 六—一、六—二 ハード(加州)

△ダブルス
布井、佐藤(日) 六—二、六—一 リチヤード、エカランド(布哇)
土山、中野(日) 六—一、六—四 ローヤル、ブラウン(加奈陀)

風紀嚴重取締 星ケ浦方面

これから暖かくなると郊外に出る人も漸次多くなり風紀を亂すものも自然出て來るので沙河口署では例年の如く近く星ケ浦方面を中心として正服二名及び私服二名の風紀班を組織してこれ等風紀を亂すものゝ取締を行ふことゝなつたが、日曜祭日には特に力瘤を入れて取締に當ると

文理科大對滿洲醫大蹴球戰 メンバー決る

滿洲醫大では東京文理科大學ラグビー選手一行を迎へいよ〳〵四月一日午後三時から醫大グラウンドに於て華々しき試合を行ふことゝなつたが、そのメムバーは左の如く決定した

文理科大學
水迫 坂口 林 坂野 田井 瀨 田邊 坂
之濱 小島 森 花橫 牧 林 仲吉 小山

FW　HB　TB　FB

滿洲醫大
菅居 田島 木川 中下 井港 川野 川野內
小折 仲中 青能 竹木 酒米 立平 澄上 西

厦門の檢疫中止

卅一日海務局への情報によれば、厦門においては上海方面の腦脊髓膜炎流行と共に强制檢疫を實施中であつたが、この程やゝ下火となつたので檢疫を中止する事になつたと

福田博士依然重態

【東京三十一日發電】慶應大學病院に入院加療中の東京商大教授福田德三博士の容體は今朝十時溫三十七度八、脈搏八十四、呼吸二十で依然重態である

可愛い熊クン＝中央公園にて＝

第一艦隊 軍樂隊大演奏會

來る五、六兩日午後七時より滿鐵協和會館において開催

入場希望者は來る二日までに官製往復はがき（一人一葉）にて滿洲日報社事業部あて申込みのこと、先着順により承諾返信します、往復はがきには必ず返信の分にも自己の宛名を明記して下さい

主催 海軍協會支部 大連海務協會 滿鐵社會課 滿洲日報社

道頓堀河に飛行機墜落

【大阪三十日發電】午前十時半頃堺市の日本航空輸送研究所のアブロ水上機が大阪市上空を飛翔中、機關に故障を生じ湊町驛前道頓堀河に墜落し、機體は大破し搭乘者二名輕傷を負ひ附近で架橋工事中の工夫一名瀕死の重傷を負ふた

北大理學部の講座

【東京三十日發電】北海道帝大理學部は四月一日より開校するに決定した講座は一、化學科二、數學科三、物理科四、地質科五、植物科六、動物科の六科である

繫留船で盜み

山東省靑州府生れ住所不定前科一犯關光恩([illegible])は去る廿七日午前大連埠頭岸壁繫留中の鶴丸にしのび込み、船長室から船長川上義隆氏所在のプラチナ時計及び鎖時價百五十圓を竊取、その足で同じく附近に繫留されてあつた海龍丸に侵入し、船員室より五十餘圓入り蟇口を竊取のうへ埠頭構內を逃走せんとしたが擧動不審者として水上署員に逮捕され、つひに前記犯行を自白したもので、身柄と共に一件書類を卅一日檢察局に送つた

兒童英語學院募生

尋常四學年以上兒童四十名募集四月五日開始詳細照合の事　靑年會兒童英語院

羽衣女生修學旅行

羽衣女學校三年生女生二十三名は島崎泊兩教諭並びに末村幹事等に引率され卅日午後出帆天潮丸にて天津に向つたが、約十日間の豫定で天津、北平を見學するものであると

大連神社月次祭

大連神社では四月一日午前十時から月次祭典を執行するが、當日は一般參拜者のために早朝から祓神樂を奉仕し神酒、御供物の頒與があるはず

旅順市當局の秕政を糾彈 昨夜昭和園において 市民大會を開く

旅順市當局の秕政暴戾は今や同市民有志の期待を裏切つたもの如く、さきに同市有志は二十四日昭和園に於て其批判演說會を開催して大いに氣勢をあげたが、更に其後市當局の新年度に於ける施政は益々

市民の反感 を買ひたるもの如く市民有志乃至市會議員一派は茲に之等市當局乃至市會の猛省を促すべく旅順市町內總代の名を以て三十一日午後七時より再び昭和園に於て旅順市當局彈劾の市民大會を開催することゝなつたが、出演辯士は一般市民側として中岡、齋藤、福永、北村の諸氏及び町總代入江、橋本、本田、山本、藤井の諸氏並びに議員側としては竹中市參事會員其他市會議員有志の出演ある筈で、場合によつては贊否兩者の

立會演說の 形ともなるべく、當夜の演說會は實に旅順市政の正邪を決すべき重要なる所謂眞の市民大會となる模樣である

戀と地獄（87）

三上於菟吉作　鶴田吾郎畫

海岸で（二）

——どこの國にも、僕のやうな意氣地なしがゐるのだ。そして、氣高い夢想を追ふ勇氣が、女性の誘惑にすぐ挫けて、最後は名もない雜草と一緒に廢園の片隅に朽ちてしまふのだ！

詮三は書物のページを無意味に飜へしながら、いつまでもこんなことを思ひ辿つてゐるのだつた。

……彼等は銚子で汽車を捨て、驛前から自動車を雇つて犬吠に向つた。

綾子が自慢した通りに、今波別莊は景勝の地を占めてゐた。

構へはさう大きくはなかつたが、美しく瀟洒な和洋折衷の建物で、後と左右とには豐な松林を持ち、前方には一目にしづかなる砂濱と大洋とを見ることが出來た。右手に犬吠岬が突兀と突き出て、左手には優雅なあしかじまも眺められた。

冷たい飲みものを飲んでから、詮三は濱の方へ下りて見やうとした。

夫人も、綾子も持つて來た荷物の整理で一緒に出られなかつた。

濱下駄を突つかけて裏門を出かけやうとする彼を、夫人がうしろから呼び止めた。

「わたし、兩國で第一夕刊を買はせてゐたのに、すつかり汽車の中で忘れてゐたわ。まだ讀んだまゝ袂にはいつてゐましたの——」

詮三は新聞を貰つて濱へ下りた。

まだ夕闇は來なかつたが、ほのあかい夕映は大ぞらの高みにあつた。いくらか灰ばんだたそがれが蒼黑い波の上に漂つてゐた。

詮三は荒くさびしい波の姿と音とにながめ入りきゝ入りながらしばし佇んでゐた。それから濱邊の砂に腰を下して、今波夫人から渡された夕刊をひろげた——。

と、社會面を何氣なく一瞥した時、彼は土氣色に醜いろを變へて洞ろのやうに擴がつた目で大きな見出しの記事をみつめた。

共產黨の密使捕はる

今朝七時の下關特急で

西下せんとした山井某

同時に警視廳の大動員！

詮三はその見出しをみつめたまゝ石彫のやうに居すくんでしまつたのだつた。

荒涼たる岬の端には白く大きな燈臺が空を摩してそびへてゐた。大洋の波は南風に荒々しいうねりを立てゝ押寄せて來ては、波打際に近いところで奔馬のやうに白く躍り崩れて、砂濱に一すじの素絹をのこしては歸つて行つた。

詮三の憂鬱な心も、かうした展望によつて、却つてある意味で重苦さを增すと同時に、一種の涼しさを感じることは出來た。

「ね、いゝでせう？詮さん」

綾子が縁側の籐椅子から彼をかへりみてさう聲をかけた時、

「えゝ、いゝ眺めですね」

と、答へた彼の言葉にいつはりはなかつた。

「これなら、あなたにも落付いてお仕事が出來るわね」

「さあ——まあいくらか出來るかも知れませんよ」

今波夫人はほゝゑんだ。

「綾子さんとわたしとで監督してあげますわ。なまけてゐたら御馳走しないからいゝことよ」

「ほんたうよ。なまけてゐたら二人で出來るだけいぢめてあげるわ」

新刊紹介

▲手のひら療法（三井甲之著）著者は國粹主義者として亦一種の心境を持つ歌人として夙に令名ある人であるが、多年の病氣を遂に手のひら療法（タナスエノミチ）によつて全治し得た經驗研究から此の書を著はしたものである、精神療法が各方面で激しく論議獎勵されてゐる今日かうした眞面目な書が出たことは喜ばしい「手のひら療治發生來歷」から始め「手のひら療治實修的文獻」多年脊椎カリエスに惱んでゐた田代順氏始め數氏の「手のひら療治體驗錄」「同實修會記錄」「しきしまのみち通信」「同療治の研究發生的文獻」「同研究及修行細目論」等の項目に分つてゐるが元來が筆の立つ人だけに行文流暢非常に氣持が好い、著者は此の書を「手のひら療治」の創始者甲府中學校長江口俊博氏にデディケートしてゐる（定價壹圓五十錢、東京神田今川小路アルス發行）

▲法學研究（一號）慶大法學研究會研究雜誌「商法改正私見」西本辰之助「擔保附社債信託法の研究」栗栖赳夫「コーニルの私法論」小池隆一「國際平和思想發達の史的概觀」前原光雄等（定價一圓、東京慶應義塾內其會發行）

▲神人國（一、二、三月號）江原小彌太氏個人雜誌である（定價三十錢、東京府新宿町其社發行）

▲土上（四月號）土上俳句（島田青峰選）石楡玉（栗原秋蘿選）等（定價廿五錢、東京牛込若松町其社發行）

滿日俳壇募集規定

次回課題 石楡玉「蝸生る」「菜の花」▲句數無制限▲用紙半紙。各題別紙▲締切四月十日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲送り先、東京市牛込區若松町八二島田青峰